

大学教員の生活・スポーツ・職業に関する意識調査

大木昭一郎, 寄金 義紀, 高橋 伍郎, 宮丸 凱史, 松田 義幸,
阿部 一佳, 宮下 憲, 後藤 邦夫, 小俣 幸嗣, 大森 肇,
本間三和子, 鍋倉 賢治, 嵯峨 寿, 柵木 聖也, 坂本 昭裕,
齊藤 隆志, 松村 浩貴, 千足 耕一

A Report of reseach on a point of view for life, sports and occupation
of Japanese university faculty members

Shouitirou OOKI, Yoshinori YORIKANE,
Gorou TAKAHASHI, Atsushi MIYAMARU,
Yoshiyuki MATSUDA, Kazuyoshi ABE,
Ken MIYASHITA, Kunio GOTOU,
Kouzi KOMATA, Hazime OOMORI,
Miwako HONMA, Yoshiharu NABEKURA,
Hitoshi SAGA, Seiya MASEGI,
Akihiro SAKAMOTO, Takashi SAITOU,
Kouki MATSUMURA, Kouiti TIASHI

I. はじめに

脱工業化社会といわれるように、高度な産業構造の達成により、わが国は生涯学習社会へと構造が変化している。このような社会の中で出された大学審議会の平成2年度の答申を受け、教育界再編成機運が高まり、大学も大きな変革を余儀なくされている。大学体育に対しても例外ではなく、現在関係者によるリフォーミング、イノベーションが全国的規模で模索・検討され、さらに一部の大学では新制度のもと実施に移っている。

筑波大学も、全学を通じて本年度の1年次生から新カリキュラムで臨むこととなったが、多くの課題も残されており、体育センターでは、昭和62年度よりスタートした「大学体

育研究プロジェクト」で問題の検討を継続進行中である。

この研究プロジェクトにおいて、大学体育研究第10号では、『生涯体育時代に向けての大学体育の役割を語る』と題し、筑波大学内外の体育・スポーツに関連する組織が連携した生涯スポーツ教育システムのきわめて実現可能なモデルを提言した。さらに、大学体育研究第11号では『体育系高等教育機関の社会的役割—生涯スポーツ振興の研究プロジェクト構想—』と題し、長期プロジェクト構想をまとめている。その中で、政策提言をするための実証的研究として以下の3つの構造的把握のための調査を計画した。

- ①スポーツ需要構造の把握
- ②スポーツ供給構造の把握

③スポーツ需要-供給の関連構造の把握

この計画を受け、体育センターでは、これまで①スポーツ需要構造の把握に関連して、2種類の意識・活動実態調査を行った。一つは、一般教育システムとしてのスポーツ需要構造を把握するために、平成元年に筑波大学の正課体育受講者（以下、一般学生）を対象にして「正課体育と生涯スポーツに関する調査」を実施した。もう一つは、専門教育システムとしてのスポーツ需要構造を把握するため、平成2年に筑波大学体育専門学群学生（専門学生）を対象にして「筑波大学体育専門学群生の学生生活及びスポーツ観、職業観に関する調査」を実施した。それぞれ「生活」「スポーツ」「カリキュラム」を中心に一般教育と専門教育が対応するように内容を構成しており、これら2つの調査結果を検討・比較することにより、各種スポーツに対するニーズ、スポーツと生活の価値観やライフスタイル、現状制度に対する意見など需要側の実態が明らかになった。この調査結果は、大学体育研究第13号、第14号に報告されている。

今回の「大学教員の生活・スポーツ・職業に関する調査」は、②スポーツ供給構造の把握と、さらに③スポーツ需要-供給の関連構造の把握の一部を取り扱ったものである。これまでの二つの調査から得られた多くの知見を踏まえながら需要-供給関連構造の把握をするために、①スポーツ需要構造の把握に用いた調査とできるだけ対応するように内容を検討し作成した。

この様に、一つのモデルに対する実証的研究とその対象となるマーケットの把握として本調査は位置づけられており、また、この調査の枠組み、質問等は、社会の変化、大学審議会、文部省の動向などを念頭におき、大学体育の在り方を見越しながら描かれたシナリオに従って作成されている。さらには、このシナリオについては、「生涯スポーツ時代の大学体育の役割」と題し、体育センターフォー

ラムにおいて提起され、その報告書も上梓されている。従って、大学設置基準の改訂を契機に、大学教育における体育に対する一般的評価をめぐり起こっている履修制度や人事など当面の解決していかなければならない多くの課題にも資するところが大きいばかりでなく、それらの問題の根底にあるであろうスポーツ供給側の意識や、実態あるいは資質まで把握することになる本調査は、むしろ21世紀に向けた日本の社会の将来を見越した教育界への政策的提言に対し、非常に貴重な資料として貢献が期待できるものと思われる。

II. 調査票のフレーム

本調査では大学体育教員をスポーツ供給者とみなし、スポーツ需要者の調査枠組みと対応するように、今回の調査票を大きく、「1. 生活全般とスポーツについて」、「2. 教育について」「3. 研究について」の3部より構成した（図1参照）。

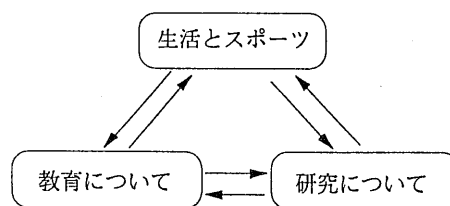


図1 調査票のフレーム

1. 生活全般とスポーツについて

ここでは、

- (1) 生活全般の満足度 (Q 1, Q 3)
- (2) Value & Life Style (VALS (Q 2))
- (3) スポーツ観 (Q 4)
- (4) スポーツ経験 (Q11)

の4つの視点より内容を構成している。(1)では、まず、生活全般の満足度を聞き、さらに各生活要素別の満足度を聞けるように項目設

定した。生活の要素としては、日常生活、人間関係、余暇活動、仕事環境を設定した。(3)スポーツ観は、学生調査と比較可能なようにまったく同様の項目を用いた。また(4)は専門教育の学生と大学教員の学生時代の経験と対応するように設定した。

2. 教育について

ここでは、

- (1) スポーツ指導能力、利用頻度 (Q5, Q6)
- (2) 授業目的 (Q7)
- (3) その他教育姿勢・環境など (Q8)

の3つの視点より内容を構成している。(1)指導能力と利用頻度に関しては、実技と理論の両面から設問している。(2)授業目的に関しては、スポーツ需要者側のスポーツ観と対比で

きるように設定するとともに、更にまた理論的研究により導かれ、今後新しく教育目的となり得る内容も組み入れている。(3)教育姿勢や環境に関しては、教育に対する基本的な考え方を理念と制度について設問した。

これらの視点により、現在実施されている一般体育の授業内容、目的および教員側の資質さらには潜在的教育資源の把握が可能になると思われる。

3. 研究について

ここでの質問項目は、

- (1) 研究姿勢 (Q9)
- (2) 研究環境の満足度 (Q10)

の2つの視点より内容を構成している。研究に対する供給者側の価値観や環境の満足度を聞いている。

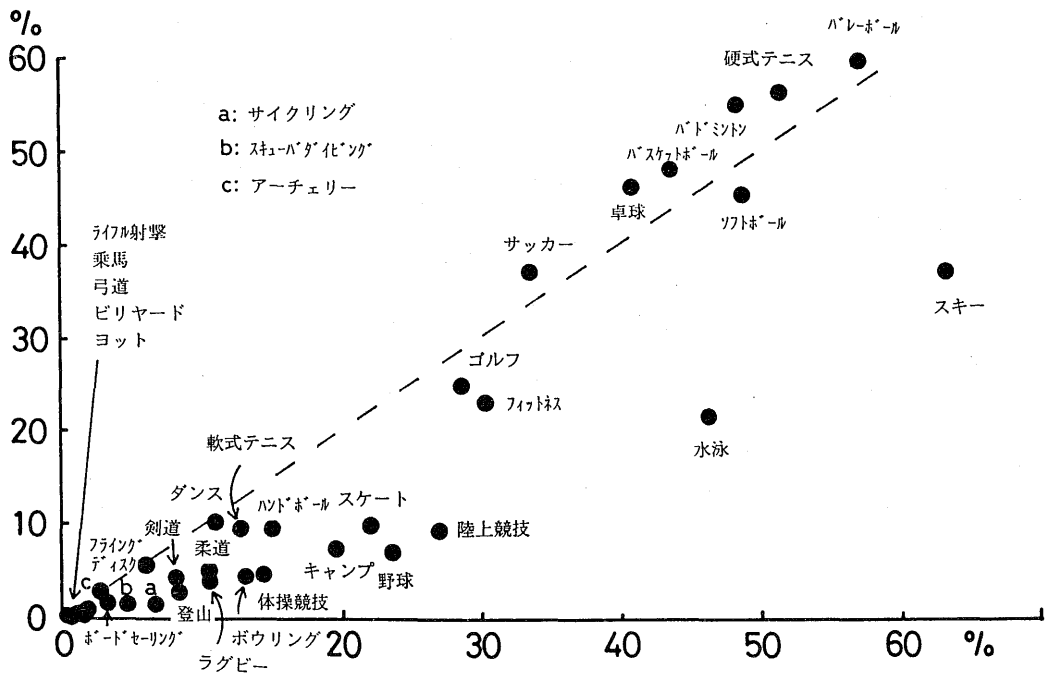


図2 指導力があると思われる種目(横軸)と教材として利用している種目(縦軸)の関係(破線:45度線)

このように本調査は、これまでの調査と構造的に対応させながらも、また、教員の生活と専門領域としての教育と研究の全体を把握できるように内容を構成している。

Ⅲ 調査方法

1. 調査対象：大学、短期大学に勤務している体育教員
2. 標本抽出方法：日本体育学会会員名簿(平成4年度)から記載されている大学関係者をすべて(4638名)抽出した。
3. 配票と回収：筑波大学関係者以外は郵送法を用いた。
筑波大学関係者にあたっては、配票留置法による。
4. 調査時期：平成4年10月～12月
5. 標本構成：回収できた有効標本数は1371票(回収率29.6%)だった。本調査の年齢別・役職別・性別の標本構成は以下に示すとおりである。

Ⅳ 結果と考察

調査票のフレームに従い、「1. 生活全般とスポーツについて」、「2. 教育について」、「3. 研究について」の3部より考察をまとめてみたい。

1. 生活全般とスポーツについて

(1) 生活の満足度

Q1では、現在の生活の全体像に対する満足度を尋ねている。結果、72.9%が満足しているという回答を得た。

表2は、生活の満足度を年齢層別、性別、役職別にクロスした数値を示したものである。更に回答を年齢層別に20歳代から60歳以上までを10歳ずつ区切って集計し、結果を見ると、年齢層が上がるにしたがって満足の回答者が増加した。また、性別によって比較したが特徴的な差は認められなかった。

表1 標本構成(人数)

		役 職						
		教授	助教授	講師	助手	その他	N.A	小計
男 性	20歳代	0	1	22	31	13	1	68
	30歳代	1	105	138	33	11	0	288
	40歳代	91	204	26	5	1	0	327
	50歳代	251	50	4	0	0	2	307
	60-79歳	156	5	1	0	9	3	174
小計		499	365	191	69	34	6	1164
		教授	助教授	講師	助手	その他	N.A	小計
女 性	20歳代	0	0	3	12	8	0	23
	30歳代	0	13	35	10	5	0	63
	40歳代	10	25	16	3	2	0	56
	50歳代	23	12	1	0	0	1	37
	60-79歳	9	2	0	0	0	0	11
小計		42	52	55	25	15	1	190
N.A		11	4	0	1	1	0	17
合計		552	421	246	95	50	7	1371

表2 生活全体の年齢層別・性別・役職別満足度

(%)

全体	年齢層					性別		役職別				
	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60-79歳	男性	女性	教授	助教授	講師	助手	その他
72.9	55.6	65.5	70.0	82.4	84.6	73.5	69.3	83.7	69.9	64.2	55.4	58.0

数値は、「4.満足している」と「3.やや満足している」を選択したものの合計の割合を示す。

表3 生活の各要素別年齢層別・性別・役職別満足度

(%)

	全体	年齢層					性別		役職別				
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60-79歳	男性	女性	教授	助教授	講師	助手	その他
精神の健康	74.0	56.5	69.8	70.8	79.4	87.2	74.1	73.7	82.8	68.9	71.5	60.0	60.0
身体の健康	74.6	64.1	70.9	72.4	79.4	81.9	73.8	78.9	79.3	71.8	74.4	63.2	62.0
食生活	89.2	56.0	86.0	92.1	94.8	95.2	89.7	86.2	95.6	90.0	87.4	61.1	75.0
住生活	79.3	50.0	67.7	79.3	90.1	95.2	79.9	75.8	89.8	79.4	69.1	54.7	58.0
衣生活	90.6	63.0	86.6	91.9	96.5	97.9	90.3	92.1	96.4	90.7	87.0	74.7	74.0
家族関係	91.7	83.5	90.6	92.1	92.8	94.7	92.7	85.3	94.2	91.2	91.1	86.3	79.6
友人関係	91.1	87.0	88.9	92.4	91.3	94.1	90.6	93.2	92.4	89.7	89.4	88.4	98.0
余暇・レジャーへの参加	73.9	59.8	65.0	76.4	78.8	83.5	75.2	66.8	79.5	74.5	66.7	58.9	76.0
休息・休養	62.7	45.7	56.7	57.7	69.0	80.9	64.8	50.5	72.6	58.5	56.1	50.5	50.0
気晴らしや娯楽	68.5	50.0	62.1	65.4	76.2	81.4	70.0	58.9	77.0	67.3	58.5	57.9	60.0
余暇時間の能力や個性の発揮	68.1	54.3	62.4	65.0	76.5	75.9	69.4	59.6	76.1	66.1	59.9	52.1	62.0
大学経営	32.3	23.1	24.0	24.5	42.9	50.0	33.9	21.6	44.9	24.7	19.1	26.9	30.4
課外活動の指導	53.2	44.2	55.5	48.6	57.9	53.9	53.7	48.3	56.9	48.8	54.0	48.9	46.3
大学における教育環境	36.6	29.7	25.3	32.0	46.5	53.0	38.1	27.4	46.3	32.9	25.3	24.5	40.8
大学における研究環境	32.8	27.5	24.9	28.4	40.3	45.9	33.7	27.0	41.0	28.6	22.8	32.6	26.5
一般体育に対する評価	36.6	26.7	29.8	30.9	46.0	49.2	37.2	32.8	45.2	34.3	25.3	28.7	27.1
実技種目の種類と開設数	40.9	27.8	28.5	39.3	51.0	55.5	41.6	36.4	49.9	39.2	29.0	33.0	25.0
社会活動	67.6	42.9	54.9	69.3	77.5	81.7	69.6	55.9	78.3	70.5	54.5	42.6	36.7
自分らしさ	85.0	71.7	79.1	85.8	91.6	88.8	86.2	77.7	92.2	83.3	81.1	69.5	70.0
生きがい	86.4	76.1	82.3	84.4	92.7	92.0	86.8	84.0	92.7	84.2	83.2	74.7	78.0

数値は、「4.満足している」と「3.やや満足している」を選択したものの合計の割合を示す。

Q3では、さらに生活の各要素別に尋ねているが、その結果、6) 家族関係(91.7%)、7) 友人関係(91.0%)、5) 衣生活(90.6%)、3) 食生活(89.2%)、20) 生きがい(86.5%)、19) 自分らしさ(85.0%)の項目が肯定率の上位5項目である。また、肯定率の下位5項目は、12) 大学経営(32.3%)、15) 大学における研究環境(32.9%)、16) 一般体育に対する評価(36.6%)、14) 大学における教育環境(36.8%)、17) 一般体育の実技種目の種類や開設数(40.9%)で、すべて仕事環境に関する項目が占めている。このようなことから、全体的な傾向として、生活環境や生きがい等、個人的な生活には満足を感じている。それに対して仕事環境に関する事項には、不満を持つ傾向にあるといえる。

表3は、生活要素の満足度を年齢別、性別、役職別にクロスした数値を示したものである。年齢層別に見ると、すべての項目において、年齢層が上昇にともない満足度も高くなっている。

特に、精神の健康、休息・休養、気晴らし・娯楽の項目と仕事環境に関する項目において年齢による満足度の数値の変化が著しい点には注目すべきだろう。この4項目のそれぞれにおいて、60歳以上と20歳代では、約30%の差があり、若年層で不満足者が非常に多いことが伺える。また、住生活においても年齢層と満足度の関係も深いようである。

また役職別による集計では、「友人関係」では差がみられなかったが、「衣・食・住」社

会的活動」に関する質問では、役職の地位が高い回答者ほど、満足度が高かった。本来、役職の地位が高い高齢層は、身体的健康に不安を覚える年齢であるが、役職別による違いは認められなかった。また、性別による差も認められなかった。

(2) Value & Life Style (VALS)

Q 2 は、VALS に関する44項目を尋ねたものである。「4. あてはまる」と「3. ややあてはまる」を選択した者に割合を各項目に対する肯定率（以下同様）とみなし考察してみた。

表4に示すとおり、肯定的な回答の上位5項目をあげると、1)好きで、よくするスポーツや趣味がある(91.7%), 27)月に何回かはスポーツや趣味のことをする(88.5%), 29)

あまり収入はなくても、やりがいのある仕事をしたい(81.6%), 22)スポーツで丈夫な身体づくりに励む(80.2%), 38)古いものは、長い間ずっと受け継がれて残ってきたという良さがあるのだから、できるだけ残そうとするほうだ(79.2%)となり、スポーツに関する項目が上位を占めた。また否定的な回答では、表5に示すとおり、13)皆が認める銘柄品をつけていないと不安だ(5.8%), 32)ファッションのために金や時間をかけてもおしくない(12.2%), 37)服装や装身具は一流銘柄のものをつける(14.9%), 18)洋服など買うとき目だつものを買う方だ(19.4%), 33)庭付き一戸建ての家よりは、小さくても便利な都心のマンションに住みたい(19.6%)で流行の都会的なライフスタイルでなく、地味な生活を志向していることが

表4 VALS 上位5項目の肯定率 (%)

1) 好きでよくするスポーツや趣味がある。	91.7
27) 月に何回かはスポーツや趣味のことをする。	88.5
29) あまり収入はなくても、やりがいのある仕事をしたい。	81.6
22) スポーツで丈夫な身体づくりに励む。	80.2
38) 古いものは、長い間ずっと受け継がれて残ってきたという 良さがあるのだから、できるだけ残そうとするほうだ。	79.2

数値は、「4.あてはまる」と「3.ややあてはまる」を選択したものの合計の割合を示す。

表5 VALS 下位5項目の肯定率 (%)

13) 皆が認める銘柄品をつけていないと不安だ。	5.8
32) ファッションのために金や時間をかけても惜しくない。	12.2
18) 洋服などを買うとき目だつものを買う方だ。	14.9
33) 庭つき一戸建ての家よりは、小さくても便利な都心の マンションに住みたい。	19.4
37) 服装や装身具は一流銘柄のものをつけている	19.7

数値は、「4.あてはまる」と「3.ややあてはまる」を選択したものの合計の割合を示す。

うかがえる。

年齢層別にみると、「スポーツ」に関する質問に対する回答は、殆ど年齢に関係なくほぼ同じ割合でポジティブな回答をしており、「グルメ志向」「レジャー」に関する質問に対しては各年齢層ともに、同じ様な割合でネガティブな回答を示した。年齢層によって差が認められる項目は、6) 家族のため、会社(大学)のため、自分が犠牲になって頑張るのは素晴らしいことだ(高年齢層(60歳以上)77.0%, 若年層(20歳代)42.4%), 38) 古いものは、長い間ずっと受け継がれて残ってきたという良さがあるのだから、できるだけ残そうとするほうだ(高年齢層92%, 若年層68.5%), 41) 部屋に観葉植物をいつも置いている(高年齢層62.1%, 若年層27.1%)は、高年齢層に肯定的な回答が多く、43) グループの中で注目的になりたい(高年齢層22.1%, 若年層56.6%)は、若年層に肯定的な回答が多く認められた。

性別による回答の違いは殆ど無かったが、女性が主として関わる日常生活上の内容の40) インスタント食品は食べない(男性27.5%, 女性61.0%)は、女性の肯定的な回答が多い傾向が見られた。また、8) 結婚しても、必ずしも子供を生む必要はない(男性24.6%, 女性47.3%)で、出産に対する意識の違いがみられた。

役職別の比較では、24) スポーツで、疲れた神経をスカッとさせる、27) 月に何回かはスポーツや趣味のことをする、のスポーツ関連項目と31) 遊びでも仕事でも、やりだすところとん熱中してまあまあものにする方だ、29) あまり収入はなくても、やりがいのある仕事をしたいは役職別に関わらず高い肯定率を得た(本文末資料 参照)。役職別に関わらず肯定率が低かった項目は、44) 仕事であまり認められなくても、趣味やレジャーで他人から尊敬されればよい、9) 出世するためにはあらゆる努力をおしまない、32) ファッ

ションのために金や時間をかけてもおしくないで、16) 早い機会に、ひとかどの人物になりたい、9) 出世するためにはあらゆる努力をおしまないは、教授、助教授は否定的だが、講師は肯定する回答が多かった。

なお、年齢層別、性別、役職別のクロス集計結果は、本文末資料の集計表を参照されたい。

(3) スポーツ観

Q4はスポーツ・身体活動で過ごす時間をどのように感じているのかを尋ねたものである。表6は、Q4の肯定率を、大学体育教員全体、一般体育専任教員、専門体育専任教員、一般学生および専門学生の肯定率を示している。

なお、一般体育専任教員とは、フェースシート部の一般体育授業の担当で、「1. 専任で担当している」を回答し、かつ専門体育授業の担当で「3. 担当していない」を回答した者(199名)を指す。専門体育専任教員とは、同様にフェースシート部の一般体育授業の担当で、「3. 担当していない」を選択し、かつ専門体育授業の担当で「1. 専任で担当している」を回答した者(95名)を指す。専門学生とは、筑波大学体育専門学生を、一般学生とは、筑波大学正課体育受講者をそれぞれ指し、データは、「Iはじめに」で説明した調査結果を用いた(以下同様)。

大学教員の全体傾向として、5) 健康や体力を増進させる(84.9%), 1) 楽しく時のたつのを忘れる(83.2%), 2) くつろいだ気分になる(82.2%), 4) 家族・友人・知人などと人間関係を深めたり、広めたりする(81.4%), 9) 日常生活から解放される(76.8%)の順で高い肯定率を得た。肯定率の低い回答は15) ファッションを楽しむ(17.6%), 10) 実益と収入を多くする(18.4%)であった。

表6 スポーツ身体活動で過ごす時間の大学教員、一般学生および体育専門学生の比較 (%)

項目	大学教員全体	一般体育専任	専門体育専任	一般学生	体専学生
楽しく時のたつのを忘れる時間	83.2	90.4	82.0	89.3	80.6
くつろいだ気分になる時間	82.1	86.4	87.3	71.6	49.0
知識や教養を高める時間	51.7	50.5	47.9	35.1	50.3
人間関係を深めたり広めたりする時間	81.3	85.9	74.4	86.4	88.5
健康や体力を増進させる時間	85.1	84.9	81.9	77.8	86.3
社会や人のために役立てる時間	50.6	47.4	26.6	20.6	64.7
疲労をとり、身体を休める時間	56.4	50.0	54.3	39.1	25.4
自然にふれる時間	64.8	62.1	64.9	59.2	33.0
日常生活から開放される時間	76.7	78.8	83.0	72.4	56.3
実益と収入を多くする時間	18.4	17.2	12.8	11.5	11.7
勝利の喜びや達成感を味わう時間	55.3	58.6	43.6	63.8	92.2
好奇心を満たす時間	57.7	67.1	50.0	70.4	75.8
修業・研修をつむ時間	53.7	59.8	29.8	35.7	61.8
ルールに従い規律正しく過ごす時間	40.1	31.8	22.3	42.6	60.5
ファッションを楽しむ時間	17.6	17.7	11.7	12.2	12.5
自己を表現したり、個性的になる時間	68.3	74.6	60.5	51.2	76.9

数値は、「4.あてはまる」と「3.ややあてはまる」を選択したものの合計の割合を示す。

専門学生で最も高い肯定率の項目は、11) 勝利の喜びや達成感を味わうで、92.2%が回答をしている。「修行・研修をつむ時間」と「知識や教養を高める時間」では、大学教員全体と専門学生の両者が5割以上が肯定しているが、一般学生は35%程度しかいない。これらの項目において、専門の教育を受けた者、つまり大学教員及びその予備軍と、一般学生のスポーツに対する意識の差が顕著である点は興味深い。一般学生のスポーツ観の形成に日本の教育・体育が一つの要因になっていると考えるとすると、生涯学習や生涯スポーツを体育の理念におく場合、これを踏まえた多くの検討が必要になると考えられる。

一般体育専任教員と専門体育専任教員を比較してみると、6) 社会や人のために役立てる時間と捉えているのが、一般教育専任の場合47.4%であるのに対して、専門教育専任の場合26.6%と低い傾向を示した。これは、前

者の教育対象がより広範であることが、そのような価値観を持たせる要因となった可能性も考えられる。また、13) 修行・研修をつむ時間と捉えているのが、一般教育専任の場合59.8%であるのに対して、専門教育専任の場合29.8%と低い傾向を示した。これは、前者の場合、自分の専門としてきた種目以外を教える必要性が多いことから、それらを研修によって身につけようという意識からであると思われる。

年齢層別に集計すると、1) 楽しく時のたつのを忘れる、2) くつろいだ気分になる、9) 日常生活から解放されるは、年齢層に関係なく肯定的な回答を得た。12) 好奇心を満たす、16) 自己を表現したり、個性的になるは、若年層は高い肯定率を得たが、高年齢層はそれほど高い賛意を得なかった。

なお、年齢層別のクロス集計結果は、本文資料の集計表を参照されたい。

表7 学生時代の競技レベル

項 目	(%)
1) 国際レベル	3.7
2) 国内トップレベル	23.5
3) 学内レギュラークラス	39.7
4) 学内準レギュラークラス	13.8
5) 補欠クラス	12.0
6) 競技スポーツ以外	7.4

表8 学生時代の競技の位置づけ

	(%)
1) 何よりも競技活動を大切にしていた。	40.4
2) 競技は大切にしていたが、競技と同じくらい大切なものがあった。	38.4
3) 競技も大切だが、もっと大切なものがあった。	14.8
4) 他にもっと大切なものがあったので、競技はどうでもよかった。	5.2
5) 競技に対しても、それ以外のものに対しても打ち込んでいなかった。	1.2

(4) スポーツ経験

Q11では、学生時代のスポーツ経験を尋ねている。学生時代にもっとも得意としていた(専門としていた)種目と競技レベルについての回答結果は次のようであった。

1) 専門種目

専門としていた種目は、「陸上競技」が最も多く全体の18.5%、次に「体操競技」11.9%、「バレーボール」9.1%、「バスケットボール」8.8%という順であった。

2) 競技レベル

その種目の学生時代の競技レベルは、表7に示すように「学内レギュラークラス」が39.7%と最も多く、次に「国内トップレベル」が23.5%であった。

3) 生活における競技の位置づけ

学生時代に競技がどのように位置づけられていたかについての回答は表8のようであり、「1. 何よりも競技活動を大切にしていた(40.4%)」が最も多く、「2. 競技は大切にしていたが競技と同じくらい大切なものがあった(38.4%)」という結果であった。

2. 教育について

(1) スポーツ指導能力と利用頻度

(1)-1. 実技種目について

Q5は34種のスポーツ種目について、「一般体育」としての指導力の有無や教材としての利用度について尋ねたものである。

① 指導力のあるスポーツ種目

ここでは、指導能力があると思われる順番に最大10種目のスポーツ種目を選択させた。1番目から10番目までのいずれかの枠に記入されたものの合計数の高い上位10種目について、その人数と割合を表9に示した。その結果、スキー、バレーボール及び硬式テニスの

表9 指導力があると思われるスポーツ種目上位10種

	total	%
30) スキー	868	63.3
10) バレーボール	783	57.1
16) 硬式テニス	706	51.5
13) ソフトボール	670	48.9
19) バドミントン	665	48.5
7) 水泳	635	46.3
9) バスケットボール	600	43.8
18) 卓球	562	41.0
11) サッカー	461	33.6
1) フィットネス・エクササイズ	417	30.4

3種では、大学体育教員の過半数以上が指導能力があると答えており、また中学校・高等学校の指導要領にある球技系の種目が上位を占める傾向が認められた。これを一般体育専

任教員と専門体育専任教員で比較したのが表10である。

一般体育専任では大学体育教員全体の傾向と類似したが、専門体育専任では水泳(1位)、

表10 一般体育専任教官と専門体育専任教官の指導力があると思われるスポーツ種目

	一般専任 total	専門専任 total	一般専任 %	専門専任 %(rank)
16) 硬式テニス	137	27	68.8	28.4 (7)
30) スキー	132	40	66.3	42.1 (2)
10) バレーボール	126	37	63.3	38.9 (3)
19) バドミントン	119	23	59.8	24.2 (10)
13) ソフトボール	91	30	45.7	31.6 (6)
18) 卓球	86	27	43.2	28.4 (7)
9) バスケットボール	84	32	42.2	33.7 (4)
7) 水泳	81	41	40.7	43.2 (1)
11) サッカー	69	22	34.7	23.2 (11)
1) フィットネス・エクササイズ	58	26	29.1	27.4 (9)
15) ゴルフ	57	18	28.6	18.9 (13)
12) 野球	51	17	25.6	17.9 (14)
2) 陸上競技	44	31	22.1	32.6 (5)
32) スケート	36	17	18.1	17.9 (14)
27) キャンプ	34	17	17.1	17.9 (14)
14) ハンドボール	25	10	12.6	10.5 (21)
31) ボウリング	25	12	12.6	12.6 (18)
8) ラグビー	20	20	10.1	21.1 (12)
6) ダンス	20	11	10.1	11.6 (19)
3) 体操競技	19	15	9.5	15.8 (17)
34) フライングディスク	18	4	9.0	4.2 (25)
17) 軟式テニス	18	3	9.0	3.2 (26)
25) スキューバダイビング	17	1	8.5	1.1 (30)
5) 剣道	14	5	7.0	5.3 (23)
26) 登山	13	5	6.5	5.3 (23)
4) 柔道	11	11	5.5	11.6 (19)
28) サイクリング	9	6	4.5	6.3 (22)
24) ボートセリング	8	3	4.0	3.2 (26)
23) ヨット	7	2	3.5	2.1 (28)
22) アーチERY	5	1	2.5	1.1 (30)
33) ビリヤード	4	2	2.0	2.1 (28)
21) 弓道	1	0	0.5	0.0 (33)
29) 乗馬	0	0	0.0	0.0 (33)
20) ライフル射撃	0	1	0.0	1.1 (30)

陸上競技（5位）等が上位にあり、全体的に指導能力のあると答えた者の割合が低い傾向にあった。一般体育専任の方が専門体育専任よりも10%以上高い種目は硬式テニス（両者の差：40.4%）、バドミントン（35.6%）、バレーボール（24.4%）、スキー（24.2%）、卓球（14.8%）、ソフトボール（14.1%）及びサッカー（11.5%）であり、反対に専門体育専任で10%以上高い種目はラグビー（11.0%）及び陸上競技（10.5%）であった。

② 指導能力を身に付けたいスポーツ種目

ここでは、指導力はないが身につけたいスポーツ種目を①と同様に選択させた。表11が①と同様上位10種目である。

ゴルフ、乗馬、スキューバダイビング、ヨット、ボードセーリング、アーチェリー、ライフル射撃など①で指導力を有する者の割合の低かった種目が上位を占める傾向にあった。一般体育専任を比較すると、フィットネス・エクササイズ（両者の差：15.6%）、フライングディスク（14.0%）、ボードセーリング（12.9%）、ゴルフ（11.8%）、キャンプ（10.8%）等は一般体育専任の方が割合が高く、反対に硬式テニス（10.8%）は専門体育専任の方が高かった。

③ 教材として利用しているスポーツ種目

ここでは実際に教材として利用している種目を頻度の高い順に①と同様に回答させた。表12に示すように、バレーボール、硬式テニス、バドミントンなど①で指導力を有する者の割合の高い種目が上位を占めた。①において選択した種目のポイント（割合）と③において選択した種目のポイントの相関関係をみたのが図2である。両者の相関関係は高く（ $r=0.917$ ）、全体的には指導力を有する教員が多い種目ほど教材としてよく利用されていることが分かる。しかしながら、スキー、水泳、陸上競技、野球などは45度線から隔たって下

表11 指導力を身に付けたいスポーツ上位10種目（%）

	total	全体	一般専任	専門専任
15) ゴルフ	447	32.6	40.2	28.4
29) 乗馬	402	29.3	23.1	25.3
25) スキューバダイビング	391	28.5	31.2	23.2
23) ヨット	345	25.2	22.1	26.3
24) ボードセーリング	305	22.2	27.6	14.7
16) 硬式テニス	293	21.4	17.6	28.4
27) キャンプ	258	18.8	26.6	15.8
22) アーチェリー	247	18.0	15.6	8.4
20) ライフル射撃	223	16.3	11.1	20.0
1) フィットネス・エクササイズ	221	16.1	26.1	10.5

表12 教材として利用しているスポーツ種目上位10種

	total	%
10) バレーボール	817	59.6
16) 硬式テニス	770	56.2
19) バドミントン	752	54.9
9) バスケットボール	656	47.8
18) 卓球	630	46.0
13) ソフトボール	619	45.1
30) スキー	510	37.2
11) サッカー	506	36.9
15) ゴルフ	340	24.8
1) フィットネス・エクササイズ	314	22.9

方に分布しており、これらの種目において指導力のある教員の数ほどに実際には教材として活用されている頻度が少ない可能性を示唆している。

④ 機会があれば利用したいスポーツ種目

ここでは機会があれば利用したいと考えている種目を頻度の高い順に①と同様に回答させた。表13に示すようにゴルフ、キャンプ、スキューバダイビング等いわゆるアーバンスポーツ、ウォーターフロントスポーツ及びアウトドアスポーツ（類型は大学体育研究第13号、正課体育と生涯スポーツに関する調査報告による）が上位を占めた。②との相関関係

表13 機会があれば利用したいスポーツ種目上位10種

	total	%
15) ゴルフ	355	25.9
27) キャンプ	250	18.2
25) スキューバダイビング	229	16.7
30) スキー	223	16.3
24) ボートセーリング	204	14.9
23) ヨット	193	14.1
22) アーチェリー	188	13.7
29) 乗馬	183	13.3
28) サイクリング	180	13.1
32) スケート	173	12.6

は $r=0.834$ と高く、これは「機会があれば利用したい種目」と「指導力が身につけば利用したい種目」とが同じ種目傾向にあることを示している。また、これらは専門学生にも同様の傾向が見受けられる。つまり、大学教員（予備軍、専門学生を含む）は、これらの種目を大学体育に利用したい、言い換えれば大学体育に適した教材であるにもかかわらず、自己の能力では不十分であることを認識しており、指導能力を身に付けたいと思っていると解釈できる。

(1)ー2 理論について

Q6では、まず自分の専門とする研究領域について尋ねている。専門領域を24種類の科目領域区分の中から1領域を選択させた。最も多く回答のあったのは表14に示すように体育方法、ついで運動生理学、体育心理学、体育社会学、運動学であり、逆に最も少なかったのは、スポーツ人類学であり、順に、栄養学、スポーツ医学、その他、保健であった。大学体育教員の専門研究領域は多岐にわたるといえるが、体育方法、運動生理の領域が多数派といえる。なお、科目領域は日本体育学会の研究領域区分を参考に設定した。

表14 研究領域

	total	%
10) 体育方法	256	18.7
5) 運動生理学	208	15.2
4) 体育心理学	90	6.6
3) 体育社会	88	6.4
16) 運動学	85	6.2
12) 体育科教育学	74	5.4
15) 健康教育学	64	4.7
6) バイオメカニクス	62	4.5
2) 体育史	60	4.4
1) 体育原理	53	3.9
9) 測定評価	51	3.7
7) 体育経営管理	40	2.9
8) 発育発達	40	2.9
19) ダンス	37	2.7
17) 体力学	26	1.9
11) 保健	25	1.8
20) その他	23	1.7
14) スポーツ医学	22	1.6
18) 栄養学	7	0.5
13) スポーツ人類学	5	0.4

表15 指導能力がある領域

	total	%
10) 体育方法	558	81.4
5) 運動生理学	509	74.2
15) 健康教育学	454	66.2
17) 体力学	412	60.1
16) 運動学	340	49.6

① 指導能力がある科目領域

次に、ここでは、指導能力があると思われる順番に最大5領域の科目領域を選択させた。1番目から5番目までのいずれかの枠に記入されたものの合計数の高い上位5領域について、その人数と割合を表15に示した。

その結果、上位5領域は、体育方法、運動生理学、健康教育学、体力学、運動学の順であった。前問の研究領域と上位2領域は同様

表16 指導力はないが身につけたい
と思っている領域

	total	%
14) スポーツ医学	496	72.4
18) 栄養学	463	67.5
4) 体育心理学	346	50.3
6) バイオメカニクス	304	44.3
5) 運動生理学	283	41.3

表17 教材として利用している領域

順位	領域	total	%
1	運動生理学	584	42.6
2	健康教育	474	34.6
3	体力学	396	28.9
4	体育方法	348	25.4
5	発育発達	267	19.5
6	運動学	247	18.0
7	体育社会学	233	17.0
8	体育心理	231	16.8
9	栄養学	221	16.1
10	スポーツ医学	220	16.0
11	保健	204	14.9
12	測定評価	201	14.7
13	体育史	192	14.0
14	バイオメカニクス	171	12.5
15	体育原理	155	11.3
16	体育科教育学	142	10.4
17	体育経営管理	67	4.9
18	ダンス	51	3.7
19	スポーツ人類学	50	3.6
20	その他	22	1.6

で、供給側からの得意分野である健康教育学、体力学は、次問「教材」の項でも明らかになるように、保健理論、体育理論として教授すべきものなので、ここにあげられてきたものと考えられる。

② 身に付けたいと思っている科目領域

ここでは、指導能力はないが身につけたいと思っている領域を①と同様に5領域を選択させた。表16に示すように高いものから、ス

ポーツ医学、栄養学、体育心理学、バイオメカニクス、運動生理学であった。体育心理学をのぞけば、これらは回答者の専門研究領域としては少ない領域であるが、近年研究が進み、社会の中でも注目される分野であり、新しい知見や情報の必要性が強く認識されていることのあらわれといえよう。

③ 教材として利用している領域

ここでは、教材として利用している科目領域をその利用頻度の多い順に最大5領域までを選択させている。①と同様の数値で示しているのが表17である。教材として利用している最も多くの解答があった領域は運動生理学、次に、健康教育学、体力学、体育方法学、発育発達学の順で上位に位置付けられる。今まで行われていた一般体育の理論は保健理論と体育理論を実施していることが多いため、それに相当すると思われる領域が多くの回答数に反映されていると思われる。そこで、保健理論に相当すると思われる領域で多い順にあげると、運動生理学42.6%、健康教育学34.6%で30%を超えている。次に、栄養学、スポーツ医学と続くが両者は16%台であり、前2領域に較べかなりの差がある。したがって、保健理論は主として運動生理学と健康教育学の領域が中心となって展開されていると考えられる。一方、体育理論に相当する領域としては体力学（保健理論の領域か体育理論の領域か別れるところであるが、ここでは体育理論の領域として扱った）が、体育方法学が20%台で多く、発育発達学、運動学、体育社会学、体育心理学と続く。運動方法学、体育社会学や体育原理は利用している領域の第1位に回答した割合が多いものである。体育理論では特別に集中して利用されている領域はないが比較的多くの領域にわたって講義されていると考えられる。

一般体育の理論として現在利用されている領域は担当者に依存していることから大学教

員の研究領域と密接に関係していることは明らかである。

理論として利用しているまた利用していると思われる領域について一般体育と専門体育

表18 専任別の教材として利用している領域

領域名	一般体育		専門体育	
	total	total	%	% (順)
運動生理学	107	23	16.0	10.2 (1)
健康教育	80	15	12.0	6.7 (6)
体力学	74	15	11.1	6.7 (6)
体育方法	44	18	6.6	8.0 (2)
スポーツ医学	43	11	6.4	4.9 (11)
栄養学	43	5	6.4	2.2 (18)
保健	38	6	5.7	2.7 (16)
発育発達	33	18	4.9	8.0 (2)
バイオメカニクス	32	14	4.8	6.2 (9)
運動学	31	17	4.6	7.6 (5)
体育心理	30	18	4.5	8.0 (2)
体育社会学	27	8	4.0	3.6 (13)
測定評価	27	15	4.0	6.7 (6)
体育史	16	7	2.4	3.1 (14)
体育原理	12	7	1.8	3.1 (14)
体育科教育学	9	12	1.3	5.3 (10)
体育経営管理	8	9	1.2	4.0 (12)
ダンス	5	6	0.7	2.7 (16)
スポーツ人類学	5	1	0.7	0.4 (19)
その他	4	0	0.6	0.0 (20)

表19 機会があれば利用したい領域

順位		total	%
1	栄養学	388	28.3
2	スポーツ医学	339	24.7
3	体育心理	262	19.1
4	スポーツ人類学	242	17.7
5	バイオメカニクス	200	14.6
6	健康教育	181	13.2
7	運動生理学	171	12.5
8	運動学	162	11.8
9	体力学	152	11.1
10	発育発達	130	9.5
11	体育社会学	109	8.0
12	測定評価	99	7.2
13	体育史	92	6.7
14	体育原理	60	4.4
15	体育方法	58	4.2
16	保健	58	4.2
17	体育経営管理	55	4.0
18	体育科教育学	53	3.9
19	ダンス	38	2.8
20	その他	14	1.0

の専任別に調べたところ上位にランクされたのは一般体育専任では運動生理学、健康教育、体力学、体育方法学であり、専門体育専任では体力学と体育方法学の順が入り替わっただけで同じ傾向を示した(表18)。

④ 機会があれば利用したい領域について

ここでは、機会があれば教材として利用したいと思っている領域を①と同様に選択させた。上位5領域は、栄養学、スポーツ医学、体育心理学、スポーツ人類学、バイオメカニクスの順であった(表19)。また、機会があれば利用したいと答えた第1枠での上位5領域は同じであったが、最も多かったのはスポーツ医学(9.8%)であった。

③と同様に専任別に調べると一般体育専任教員は全体と同じ領域と順序であるが、専門体育専任教員では上位5領域の中で体育心理学に代り5番目に体力学、運動学、健康教育学が同数で入り、残りの順序は多少異なるが同じ領域であった(表20)。また、第1枠に挙げられた領域は全体、専任別の両者ともに栄養学であった。

表20 専任別の機会があれば利用したいと思っている領域

領域名	一般体育		専門体育	
	total	total	%	% (順)
栄養学	68	18	14.6	11.5 (1)
スポーツ医学	56	14	12.0	8.9 (3)
体育心理	49	8	10.5	5.1 (9)
スポーツ人類学	39	15	8.4	9.6 (2)
バイオメカニクス	38	12	8.2	7.6 (4)
健康教育	35	11	7.5	7.0 (5)
運動生理学	26	10	5.6	6.4 (8)
発育発達	23	6	4.9	3.8 (11)
運動学	23	11	4.9	7.0 (5)
体育社会学	19	5	4.1	3.2 (13)
体力学	18	11	3.9	7.0 (5)
体育史	16	4	3.4	2.5 (16)
測定評価	15	8	3.2	5.1 (9)
保健	10	4	2.2	2.5 (16)
体育原理	8	6	1.7	3.8 (11)
体育経営管理	7	2	1.5	1.3 (18)
体育方法	6	5	1.3	3.2 (13)
体育科教育学	4	5	0.9	3.2 (13)
ダンス	3	2	0.6	1.3 (18)
その他	2	0	0.4	0.0 (20)

このように機会があれば利用したいと考えている領域は大学体育教員の研究領域としては少ない研究者の領域、研究領域として未分化であり比較的新しい領域、また近年著しい進歩を遂げた領域であったりするが、現在社会が抱えるスポーツ・体育の問題を科学的にアプローチする先端的領域であると思われる。このことは一般体育の理想的な講義内容が機会があれば利用したいと多くの方が答えた領域では必ずしもなく、これまでに不足していた領域を示唆したものと考えられる。

そこで一般体育理論としての供給構造をみるために、「教材として利用している」と「機会があれば利用したい」と答えた総計を領域別に求めた。その結果、運動生理学、健康教育学、栄養学、スポーツ医学、体力学が上位5であり、これまで保健理論で扱われていた領域が上位に位置付けられた。また、これまで体育理論として扱われていた領域の上位5は体力学、体育心理学、運動学、体育方法学、発育発達学であり、保健理論領域とされる領域に引き続いて示めされた。一般体育理論の供給構造を「利用している」と「機会があれば利用したい」と答えた総計と仮定すれば、主として保健理論として扱われている領域の多いことが理解される。一方、体育理論に相当する領域の供給構造については広範囲な領域にわたっていることが特徴であろう。

(2) 授業目的

Q7は、一般体育を行なう際の「授業のねらい」についてどの程度あてはまるかを尋ねたものである。各項目の全体、年代層別、性別及び役職別の肯定率は表21の通りであった。

肯定率が高かった項目は（高い順に）、20）生涯にわたってスポーツを実践する態度を養う（94.2%）、18）定期的な運動の機会を与えること（94.2%）、5）健康や体力を増進させる習慣や態度を育成する（93.9%）、4）

人間関係を深める（90.0%）、17）運動技能を高める（87.5%）、26）身体感覚を高め、運動の意識化を図る（86.0%）、1）楽しく時のたつのを忘れる（82.6%）、27）人間性・全体性を回復する（78.1%）、3）知識や教養を高める（78.0%）、11）勝利の喜びや達成感を味わう（75.1%）、12）好奇心を満たす（73.3%）、25）筋力・持久力・柔軟性などを高める（72.2%）、21）スポーツを見る能力を養う（72.2%）、17）自己を表現したり個性的になる（71.3%）、9）日常生活から解放される（71.0%）などであった。

逆に肯定率の低かった項目は（低い順に）、10）実益や収入と結びつく能力を養う（8.0%）、15）ファッションを楽しむ（13.4%）、22）スポーツに関する経営能力を養う（20.0%）、24）プロポーシオンをよくする（27.0%）、19）スポーツ指導者としての能力を身につける（29.0%）などであった。

これらより現状の授業で用いられている「授業のねらい」としては、「健康・体力」、「運動・スポーツの実践」、「運動技能・身体的能力の向上」、「達成感・好奇心・人間性」などの要素が挙げられていると考えられ、「ファッション・プロポーシオン」、「指導・経営能力の育成」などの点はねらいとしてあまり強調されていないと考えられる。

回答結果を年齢層別でみると、20代、60代以上の年齢層において他の年齢層と差がある項目が多くみられた。20代は、3）知識や教養を高める（85.7%）12）好奇心を満たす（84.6%）、16）自己を表現したり個性的になる（79.1%）という項目においては肯定率が高く、14）ルールやマナーに従い規律正しく過ごす（63.7%）、28）文化を享受する能力を身につける（47.3%）、30）人間と自然や社会との関係を考える（37.4%）、31）スポーツ科学の専門的知識を身につける（37.4%）という項目においては肯定率が低

表21 年代別・性別・役職別授業目的

	年齢層										性別		役職別				
	20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60-79歳		男性	女性	教授	助教授	講師	助手	その他
	85.6	85.5	67.7	67.7	71.7	71.7	68.4	68.6	78.9	82.6	80.9	92.0	80.3	80.5	86.4	92.6	85.4
1) 楽しく時のたつのを忘れる。	82.5	85.6	85.5	67.7	71.7	71.7	68.4	68.6	78.9	82.6	80.9	92.0	80.3	80.5	86.4	92.6	85.4
2) くつろいだ気分になる。	69.1	67.8	67.7	82.9	77.0	75.2	71.7	71.7	68.6	68.0	68.0	74.9	68.7	66.7	73.0	72.6	62.5
3) 知識や教養を高める。	78.1	86.7	82.9	91.4	88.2	89.5	90.9	90.9	89.5	75.2	76.9	85.9	74.1	79.7	81.9	85.1	72.9
4) 人間関係を深める。	90.1	93.3	91.4	93.7	94.4	94.8	91.6	91.6	90.9	89.5	89.3	94.7	89.7	88.0	91.4	94.7	93.8
5) 健康や体力を増進する習慣や態度を養う。	93.8	92.2	93.7	93.7	94.4	94.8	91.6	91.6	90.9	89.5	89.3	94.7	93.4	93.4	95.9	93.7	91.7
6) 社会や人のために役立つ習慣や態度を養う。	98.9	58.9	62.0	66.8	66.8	75.5	79.8	79.8	79.8	68.3	68.3	73.7	74.5	67.2	64.8	58.5	64.6
7) 疲労をとり、身体を休める。	48.6	33.3	42.2	51.5	50.8	58.5	58.5	58.5	58.5	47.1	47.1	57.2	55.2	47.2	38.5	42.1	52.1
8) 自然にふれる。	47.5	45.6	47.3	48.5	48.5	45.6	50.0	50.0	50.0	47.2	47.2	48.1	50.2	43.8	44.7	54.7	50.0
9) 日常生活から解放される。	71.1	64.4	68.3	72.5	71.5	71.5	76.3	76.3	76.3	69.8	69.8	77.5	74.5	69.4	68.9	65.3	68.8
10) 実益や収入と結びつく能力を養う。	7.9	6.7	6.6	6.6	7.5	7.3	12.7	12.7	12.7	7.9	7.9	7.5	9.2	5.6	7.8	10.5	8.3
11) 勝利の喜びや達成感を味わう。	75.1	75.6	74.6	78.7	72.5	73.1	72.5	73.1	72.5	72.5	74.6	79.1	74.0	75.1	77.5	80.0	66.7
12) 好奇心を満たす。	73.1	85.6	81.2	75.2	75.2	68.0	55.7	55.7	55.7	71.7	71.7	82.4	66.3	72.5	82.8	89.5	77.1
13) 修業・研修をつむ。	41.0	33.3	35.0	40.8	40.8	44.6	50.3	50.3	50.3	40.9	40.9	43.3	46.7	38.2	38.5	36.2	31.3
14) ルールやマナーに従い規律正しく過ごす。	75.2	64.4	69.9	73.9	73.9	80.3	84.6	84.6	84.6	75.4	75.4	74.2	80.8	71.9	70.1	75.8	68.8
15) ファッションを楽しむ。	13.5	21.1	16.8	11.0	10.8	13.3	13.3	13.3	13.3	12.3	12.3	19.4	11.7	12.8	14.4	20.0	16.7
16) 自己を表現したり個性になる。	71.2	80.0	74.6	73.6	64.4	67.2	67.2	67.2	67.2	70.8	70.8	74.3	67.8	71.2	74.6	83.2	70.8
17) 運動技能を高める。	87.3	77.8	86.7	88.8	88.8	87.8	89.1	89.1	89.1	87.5	87.5	87.2	89.7	84.9	87.7	89.5	77.1
18) 定期的な運動の機会を与えること。	94.1	92.2	96.0	94.1	93.6	92.5	92.5	92.5	92.5	94.0	94.0	95.2	94.6	93.2	94.3	94.7	97.9
19) スポーツ指導者としての能力を身につける。	28.9	25.6	19.9	27.3	34.3	34.3	41.9	41.9	41.9	29.6	29.6	25.4	37.2	24.9	18.9	24.2	33.3
20) 生涯にわたってスポーツを実践する態度を養う。	94.1	96.7	93.9	93.6	95.4	92.0	92.0	92.0	92.0	93.8	93.8	97.3	95.0	92.9	93.9	97.9	89.6
21) スポーツを見る能力を養う。	72.1	73.3	68.8	74.1	73.6	71.3	71.3	71.3	71.3	71.6	71.6	75.9	74.8	68.9	73.4	69.5	75.0
22) スポーツに関する経営的能力を養う。	19.9	21.1	15.9	16.8	22.7	28.7	28.7	28.7	28.7	20.1	20.1	18.8	24.9	17.6	13.9	18.9	18.8
23) リーダーシップを養成する。	57.8	54.4	54.6	53.1	59.8	72.0	72.0	72.0	72.0	57.5	57.5	61.5	64.8	53.8	53.3	53.7	56.3
24) プロモーションをよくする。	26.9	28.9	24.6	24.3	28.2	33.9	33.9	33.9	33.9	24.0	24.0	45.2	29.8	23.8	24.6	31.6	27.1
25) 筋力・持久力・柔軟性等を高める。	72.0	70.0	66.0	74.1	76.5	71.8	71.8	71.8	71.8	71.5	71.5	76.5	75.0	71.7	69.7	66.3	68.8
26) 身体感覚を高め、運動の意識化を図る。	85.9	78.9	84.7	88.2	86.0	86.8	86.8	86.8	86.8	85.2	85.2	90.9	87.6	84.8	86.5	82.1	83.3
27) 人間性・全体性を回復する。	77.9	70.0	73.1	80.7	79.6	82.1	82.1	82.1	82.1	77.5	77.5	80.7	81.3	77.0	75.0	75.5	72.9
28) 文化を享受する能力を身につける。	61.1	47.8	54.1	63.7	64.2	70.1	70.1	70.1	70.1	60.9	60.9	63.1	67.6	62.2	54.3	45.3	52.1
29) 人間としての徳を身につける。	49.1	40.0	38.4	49.6	54.6	63.7	63.7	63.7	63.7	49.4	49.4	48.7	55.8	45.1	45.1	42.1	47.9
30) 人間と自然や社会の関係を考える。	53.7	37.8	47.8	55.9	57.0	63.0	63.0	63.0	63.0	53.6	53.6	55.9	59.4	51.5	51.6	40.0	52.1
31) スポーツ科学の専門的知識を身につける。	55.0	37.8	49.4	57.4	59.4	62.7	62.7	62.7	62.7	56.5	56.5	45.4	62.3	53.8	50.2	35.8	50.0

かった。また60代では、6) 社会や人のために役立つ習慣や態度を身につける (77.2%), 19) スポーツ指導者としての能力を身につける (39.1%), 23) リーダーシップを育成する (68.5%), 29) 人間としての徳を身につける (59.2%) において肯定率が高く、12) 好奇心を満たす (52.7%) において肯定率が低かった。20代においては「自分のためにスポーツをする」、逆に60代になると「他との関係やより広いものへ」という志向がみられると考えられる。

同様に性別でみると、1) 楽しく時のたつのを忘れる (91.0%), 12) 好奇心を満たす (81.5%), 24) プロポーションをよくする (44.4%) という項目において女性の肯定率が高かった。

定率が高かった。

役職別にみると、助手の肯定率が、1) 楽しく時のたつのを忘れる (92.6%), 12) 好奇心を満たす (89.5%), 16) 自己を表現したり個性的になる (83.2%) において高く、6) 社会や人のために役立つ習慣や態度を養う (57.9%), 28) 文化を享受する能力を身につける (45.3%), 30) 人間と自然や社会の関係を考える (40.0%), 31) スポーツ科学の専門的知識を身につける (35.8%) では肯定率が低かった。このことは年齢層別での結果と同様のことが考えられる。

次に、授業目的を一般体育専任と専門体育専任の担当別に比較 (表22) すると、3) 知

表22 専任教官担当別授業目的

	全体	一般体育専任	専門体育専任
1) 楽しく時のたつのを忘れる。	86.7	86.3	87.8
2) くつろいだ気分になる。	72.1	71.2	74.4
3) 知識や教養を高める。	79.2	82.3	71.6
4) 人間関係を深める。	89.6	92.4	82.7
5) 健康や体力を増進する習慣や態度を養う。	93.9	94.9	91.5
6) 社会や人のために役立つ習慣や態度を養う。	61.2	63.8	54.9
7) 疲労をとり、身体を休める。	41.4	39.4	46.3
8) 自然にふれる。	48.2	43.4	59.8
9) 日常生活から解放される。	69.5	67.0	75.6
10) 実益や収入と結びつく能力を養う。	5.0	4.5	6.1
11) 勝利の喜びや達成感を味わう。	78.6	81.3	72.0
12) 好奇心を満たす。	79.3	80.3	76.8
13) 修業・研修をつむ。	39.6	39.9	39.0
14) ルールやマナーに従い規律正しく過ごす。	70.4	71.7	67.1
15) ファッションを楽しむ。	13.4	12.8	14.8
16) 自己を表現したり個性的になる。	78.2	76.3	82.9
17) 運動技能を高める。	90.0	89.4	91.5
18) 定期的な運動の機会を与えること。	92.9	94.4	89.0
19) スポーツ指導者としての能力を身につける。	23.7	20.2	32.1
20) 生涯にわたってスポーツを実践する態度を養う。	95.4	95.5	95.1
21) スポーツを見る能力を養う。	73.1	72.1	75.6
22) スポーツに関する経営的能力を養う。	20.4	18.2	25.6
23) リーダーシップを養成する。	57.5	60.1	51.2
24) プロポーションをよくする。	25.0	23.7	28.0
25) 筋力・持久力・柔軟性等を高める。	71.8	70.2	75.6
26) 身体感覚を高め、運動の意識化を図る。	87.9	88.4	86.6
27) 人間性・全体性を回復する。	77.9	77.8	78.0
28) 文化を享受する能力を身につける。	60.0	58.6	63.4
29) 人間としての徳を身につける。	45.4	44.9	46.3
30) 人間と自然や社会の関係を考える。	52.1	51.5	53.7
31) スポーツ科学の専門的知識を身につける。	53.6	49.7	63.0

識や教養を高める(62.4%), 4) 人間関係を深める(72.0%), 5) 健康や体力を増進させる習慣や態度を養う(80.6%), 6) 社会や人のために役立つ習慣や態度を養う(48.4%), 11) 勝利の喜びや達成感を味わう(63.4%), 18) 定期的な運動の機会を与えること(78.5%), 23) リーダーシップを養成する(45.2%)という項目において、専門のみ担当している者のほうが肯定率が低かった。このことから、一般体育の授業がより多様なものを目的としながら展開されていることが推測される。

Q7の設問1)~16)について「一般学生がスポーツで過ごす時間」と「授業のねらい」について比較してみる(表23)。平成2年に行なわれた「正課体育と生涯スポーツに関する調査報告」における一般学生の「スポーツ・身体活動で過ごす時間は、どのような時間ですか」という設問に対する各項目の肯定率と比較してみると、「知識・教養を高めるための時間」(一般学生35.1%), 「社会や人のた

めに役立つ習慣や態度を養う」(一般学生20.6%), 「ルールやマナーに従い規律正しく過ごす」(一般学生42.6%)という点において学生の肯定率と授業のねらいについての肯定率に著しく差がみられた。

本調査のQ4における、大学教員が自身でスポーツを行なう際の意識と「授業のねらい」とを比較するためにQ1)~16)について「大学教員が自分自身でスポーツ・身体活動で過ごす時」の肯定率と比較してみると、自身がスポーツを行なうときの肯定率は、「知識・教養を高めるための時間」(51.1%), 「ルールやマナーに従い規律正しく過ごす」(39.7%)という点で「授業のねらい」についての肯定率よりも低く、体育の授業として「知識・教養」、「ルール・マナー」が強調されていると考えられる。そして教員自身がスポーツで過ごすときの意味では、2) くつろいだ気分になる(81.5%), 8) 自然に触れる(64.0%), 13) 修行・研修をつむ(53.2%)という意識がよかった。

表23 「授業のねらい」, 「スポーツ・身体活動で過ごす時間の意味」に関する質問項目の肯定率(%)

	授業のねらい	自分自身	一般学生	体育専攻学生
1) 楽しく時のたつのを忘れる。	82.6	83.4	89.3	80.6
2) くつろいだ気分になる。	68.9	82.2	71.6	49.0
3) 知識や教養を高める。	78.0	51.8	35.1	50.3
4) 人間関係を深める。	90.0	81.4	86.4	88.5
5) 健康や体力を増進する習慣や態度を養う。	93.9	85.2	77.8	86.3
6) 社会や人のために役立つ習慣や態度を養う。	69.1	50.6	20.6	34.7
7) 疲労をとり、身体を休める。	48.6	56.4	39.1	25.4
8) 自然にふれる。	47.4	64.9	59.2	33.0
9) 日常生活から解放される。	71.0	76.8	72.4	56.3
10) 実益や収入と結びつく能力を養う。	8.0	18.4	11.5	11.7
11) 勝利の喜びや達成感を味わう。	75.1	55.4	63.8	92.2
12) 好奇心を満たす。	73.3	57.6	70.4	75.8
13) 修業・研修をつむ。	41.3	53.9	35.7	61.8
14) ルールやマナーに従い規律正しく過ごす。	75.3	40.3	42.6	60.5
15) ファッションを楽しむ。	13.4	17.6	12.2	12.5
16) 自己を表現したり個性的になる。	71.3	68.5	51.2	76.9

(3) その他教育姿勢・環境など

Q8は、一般体育に対する考えやイメージについて尋ねた。全体の肯定率の高い順に年

齢層別、役職別に示したものが表24である。

一般体育についての考え方をみると、2) 基本理念は明確であるほうがよい、1) 大学

表24 年令別役職別教育姿勢

(%)

	年齢層					役職別				
	全体					教授 助教授 講師 助手 その他				
	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60-79歳	教授	助教授	講師	助手	その他
1) 大学教育において一般体育は必要である	93.4	94.5	94.6	92.9	92.3	93.9	93.3	93.0	93.4	95.8
2) 一般体育の基本理念は明確であるほうがよい	93.8	96.7	91.7	91.8	95.0	98.3	96.1	90.8	93.4	94.7
3) 大学が地域に還元する資源としてスポーツは重要な文化財である	88.6	94.4	90.9	87.8	86.3	87.2	87.1	88.9	89.3	90.4
4) 一般体育は在学全期間にわたって行われるほうがよい	83.5	85.7	81.9	83.8	81.9	87.8	84.6	82.5	82.8	84.2
5) 一般体育は在学期間の前半に行われるほうがよい	21.6	14.3	15.5	18.9	28.7	30.1	26.5	20.8	15.3	18.1
6) 一般体育は在学期間の後半に行われるほうがよい	6.4	8.8	4.9	6.6	5.1	10.5	6.3	7.0	5.8	9.5
7) 一般体育は在学期間の任意の時期に選択できたほうがよい	51.2	63.3	56.4	54.1	43.9	42.2	45.5	51.3	60.1	57.9
8) 一般体育に理論・講義は必要である	85.9	89.0	89.7	85.0	84.8	81.0	83.5	87.2	89.3	85.4
9) 授業科目の設定には第一に学生のニーズを反映させたほうがよい	80.7	87.8	78.2	79.6	81.8	82.2	81.7	77.8	79.1	83.9
10) 授業科目の設定には第一に教育理念を反映させたほうがよい	71.1	61.1	69.3	69.3	73.4	78.8	75.0	71.3	70.1	60.2
11) 授業科目の設定には第一に社会のニーズを反映させたほうがよい	66.0	62.6	64.3	62.2	70.4	71.2	70.1	65.1	60.2	61.1
12) 学生の希望する種目を履修できるようにするのがよい	90.7	93.3	93.1	90.7	88.4	88.7	88.3	91.3	93.0	92.6
13) 部活動、サークル活動について単位の修得を可能にするべきだ	34.6	26.4	27.8	34.2	37.9	46.9	39.6	31.8	31.1	23.4
14) 授業で担当する種目は自分の専門性が重視されるべきだ	78.5	83.3	78.9	74.9	79.9	80.8	80.6	75.5	78.3	87.4
15) 自己点検・自己評価の導入を積極的に図りたい	85.5	90.0	85.1	83.5	83.7	91.6	88.0	84.3	81.6	84.2

教育に一般体育は必要である、がそれぞれ93%以上の回答を得、大学体育教員の9割以上がその必要性を感じている。また、3) 大学スポーツは地域還元資源として重要な文化財であると考えているものが88.6%であり、15) 自己点検・自己評価についても85.5%が積極的に導入を図りたいとしていることがわかった。

履修方法や内容に関しては、12) 学生の希望種目を履修できるようにするのがよい(90.6%)、9) 学生のニーズを反映させて科目設定を行うのがよい(80.5%)と高かった。履修期間については、4) 在学期間行ったほうがよいが(83.6%)と最も高く、7) 任意の時期に選択(51.4%)、5) 在学期間の前半(21.5%)、6) 在学期間の後半(6.5%)という順で、在学期間の後半に実施することへの賛意は余り得られなかった。

これより、大学体育教員は、一般体育の必要性と意義を大変重視しており、今後さらに、基本理念を明確にすることおよび自己点検・自己評価を積極的に導入していきたいと考えていることがいえよう。また、履修方法や内容については、学生のニーズを反映させ、学生主体の授業設定がのぞましいとする傾向が見られた。

過去に、筑波大学一般体育学生に対して行った正課体育に関する意識調査の結果を見ると、正課体育の必要性に対して高い肯定率(85.3%)を得ており、供給側、需要側ともに一般体育の必要性を強く意識していることがわかる。また、履修に関して、学生は「希望したい種目を履修できるようにすべきである」との肯定率が97.5%と非常に高く、今回、教員側から得られた「学生の希望に応じた履修方法や内容の設定がのぞましい」という意見は学生の意にかなったものといえる。逆に、「運動部、サークル活動を体育の単位にふりかえるべきである」という問いに対しては、学生は21.7%の肯定率しか示しておらず、教

員の肯定率も34.1%と低いので、需要と供給の両者ともにクラブ活動を単位に振り返ることには反対のようである。

回答結果を年齢層別にみると、7) 一般体育は在学期間の任意の時期に選択できたほうがよいという設問において、20歳代では62.6%が肯定しているのに対して、60歳以上では39.7%の肯定率であり、年代が上がるにつれて肯定率が低くなる傾向にあった。また、13) 部活動、サークル活動について単位の修得を可能にするべきだについて、60歳以上では肯定率が45.1%と高く、年齢層が下がるにつれて肯定率は低くなり、30歳代27.6%、20歳代では26.4%の肯定率であった。また10) 教育理念を第一に授業科目を設定した方がよいの問いでは、60歳以上が76.6%で最も高く、年齢層が下がるにつれて肯定率は低くなり、20歳代では60.4%であった。

役職別にみると、14) 授業で担当する種目は自分の専門性が重視されるべきだの設問において、助手が87.4%と高い肯定率であったのに対し、その他が66.7%と低かった。教授は78.5%、助教授74.8%、講師77.6%であった。また、10) 授業科目の設定には第一に教育理念を反映させたほうがよいの設問では、教授が72.9%の肯定率を示し、役職が下がるにつれ肯定率も下がり、助手58.9%、その他54.2%であった。これは、年齢層別の60歳以上が最も高い肯定率であり、年齢層が低くなるほど肯定率も低かったという同様の傾向を示したことから、年齢層と役職が比例しているといえる。7) 在学期間の任意の時期に選択できたほうがよいという設問に関して、講師が59.3%に対し、教授は43.5%と差がみられた。3) 大学が地域に還元する資源として重要な文化財であるという問いには、その他が97.9%と高く、教授84.7%であった。全体に、教授とその他が最高値あるいは最低値を示しており、偏りがみられた。

3. 研究について

(1) 研究姿勢

Q 9は、研究に対する姿勢やテーマを尋ねたものである。各項目の肯定率を年齢層別、所属別、役職別に表25に示した。

自分の研究に対する姿勢については、8)自分の研究領域に誇りをもっている(85.6%)で高い値を示し、それとは反対に3)他領域の科学者に気後れする(48.8%)と約半数を示す結果であった。また11)十分納得のいく成果を導いてから発表する(70.2%)、10)内容よりも研究業績の数で評価されるべきである(8.0%)といったことから、研究分野において量的なものより質的なものを重要視する傾向がみられる。

何を一番重要視しているかという問いに対し、16)何よりも教育を第一にしている(79.0%)、15)何よりも研究を第一にしている(34.7%)、17)何よりもクラブを第一にしている(30.4%)、18)何よりも社会活動を第一にしている(23.0%)で、教育と答えた人が圧倒的に多かった。

回答結果を教員の年代別にみると、11)十分納得のいく成果を導いてから発表するという設問において、20歳代が56.0%、30歳代が65.5%、40歳代が68.3%、50歳代が71.3%、60歳代が79.9%と年齢が上がるほど納得のいく研究をし、それを発表していることが分かる。また、16)何よりも教育を第一にしているという設問では、20歳代が65.9%、30歳代が68.9%、40歳代が80.4%、50歳代が81.4%、60歳代が90.8%と年齢が上がるほど教育を重要視している傾向がみられる。

所属大学の国立大学、公立大学、私立大学別でみると、15)何よりも研究を第一にしているの設問では、国立大学45.6%、公立大学は34.2%、私立大学は28.4%で国立大学が最も割合が高く、17)何よりもクラブ指導を第一にしているの設問では、国立大学は20.6%、公立大学は25.3%、私立大学は35.1%

で私立大学の割合が最も高かった。

(2) 研究環境の満足度

Q 10は、研究環境の満足度を尋ねたもので、肯定率を表26に示した。

研究環境の満足度は、ほとんど全部の項目において低い値がでており、大学の研究に対するシステム、あるいは施設、研究費等が十分でないために、低い値になったのではないかと思われる。特に7)研究に必要な人員の満足度は14.0%と最も低い値であった。

これを役職別にみると、3)体育領域内での情報交換・人的交流の設問では、教授が41.7%、助教授が36.9%、講師が29.7%、助手が27.4%という結果で、4)他の学問との情報交換・人的交流の設問では、教授が34.4%、助教授が30.5%、講師が27.2%、助手が15.8%で、いずれも役職別に差がみられた。

総 括

本調査は「生涯体育時代に向けての大学体育の役割」(大学体育研究第10号)、「体育系高等教育機関の社会的役割—生涯スポーツ振興の研究プロジェクト構想—」(大学体育研究第11号)を受けて生涯学習社会におけるスポーツのための教育システムを構想するための基礎研究として行われた。この基礎研究プロジェクトは3つのスポーツ関連構造すなわち①スポーツ需要構造②スポーツ供給構造③スポーツ需要—供給関連構造の把握を目的にしており本調査は②のスポーツ供給構造の把握を目的にして行われた。

調査方法は日本体育学会会員で大学・短期大学に勤務している大学教員全てを対象として郵送法を用いて行い、1371票の有効回答(回収率29.6%)を得た。回収率29.6%はこの種の調査としては満足すべきものと思われるが、大学教育、体育の再検討が全国的に提案

表25 年齢層別・役職別・大学別研究に対する姿勢

	年齢層										役職別					大学別		
	全体										教授	助教授	講師	助手	その他	国立	公立	私立
	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60-79歳													
1)自然を保護、地球の環境を守る	26.8	16.7	21.8	25.0	29.4	40.6	33.8	24.7	18.4	21.3	14.9	29.2	33.8	24.7				
2)科学技術の発展に貢献	33.4	30.0	31.9	31.0	33.7	42.4	37.8	29.7	31.8	27.7	31.9	42.4	40.3	27.9				
3)他領域の科学者に気後れする	48.7	46.7	48.0	47.8	50.6	49.4	50.3	48.6	44.4	56.8	36.2	47.5	46.8	49.6				
4)世界的、普遍的なものにつながる	53.8	58.4	55.3	54.1	53.0	49.4	54.8	51.9	53.7	56.4	55.3	64.7	59.2	47.6				
5)競技力向上のための研究	51.2	63.3	55.0	46.4	52.5	45.3	49.6	48.9	58.6	53.7	51.1	51.6	46.8	51.8				
6)ｽｰﾊﾟｰや人間の原理原則を追求	60.3	56.7	52.0	60.5	61.8	74.4	67.0	56.4	58.4	47.4	55.3	66.4	56.4	57.5				
7)研究者として天賦の才能がある	15.9	17.8	16.4	14.3	13.6	21.5	18.5	12.5	14.8	17.9	17.0	19.7	14.3	14.0				
8)自分の研究領域に誇り	85.6	85.6	86.5	85.5	84.0	86.7	86.2	85.9	83.7	84.2	91.5	87.3	82.1	85.0				
9)業績の為マイナーな研究領域へ	14.4	13.3	10.1	10.8	15.8	28.2	17.3	12.5	13.2	9.5	8.5	12.0	14.3	15.4				
10)内容より数によって評価されるべき	8.0	1.1	5.4	6.8	10.3	14.6	10.8	7.4	4.1	4.2	6.4	6.9	9.1	8.6				
11)十分納得してから発表する	70.1	56.7	66.1	68.7	73.4	81.7	77.3	66.4	66.3	58.9	63.8	73.8	58.4	69.4				
12)最近3年間で論文を投稿したか	65.2	65.1	71.3	64.9	63.7	56.7	63.7	67.9	68.5	64.9	39.1	80.8	72.4	56.2				
13)社会的な意義は問わない	24.9	27.8	19.1	20.6	27.0	39.8	30.7	19.8	23.2	20.7	21.3	22.1	31.1	26.0				
14)他の仕事で忙しく研究をしていない	43.0	50.0	41.8	40.8	42.9	46.9	44.8	37.8	45.5	50.5	36.2	33.6	35.5	48.3				
15)何よりも研究を第一	34.6	38.9	41.3	32.1	30.7	32.4	33.1	36.3	34.4	38.9	31.9	46.1	35.5	28.7				
16)何よりも教育を第一	79.0	66.7	69.3	80.6	83.6	91.8	86.2	76.1	73.1	69.5	68.1	74.2	72.7	82.1				
17)何よりもクラブ指導を第一	30.2	34.8	37.0	28.5	28.7	21.5	26.6	28.9	41.0	34.0	17.4	20.9	26.7	35.7				
18)何よりも社会活動を第一	23.0	17.0	19.2	18.3	28.7	32.4	27.9	18.2	22.2	18.3	21.7	21.3	26.7	23.4				

表26 年齢層別・役職別・大学別研究環境の満足度

	年齢層							役職別				大学別			
	全体							教授	助教授	講師	助手	その他	国立	公立	私立
	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60-79歳										
1)研究経費	24.3	26.7	20.5	23.4	26.1	28.7	27.6	22.4	19.0	25.3	22.2	24.2	22.1	24.5	
2)施設・用器具	21.2	28.9	15.0	22.0	23.7	23.0	24.8	19.3	12.3	28.4	26.7	21.0	22.1	21.2	
3)体育領域内での情報交換・人的交流	37.1	27.8	30.9	39.5	42.2	39.1	42.5	37.0	29.9	27.7	33.3	36.7	31.6	38.1	
4)他の学問との情報交換・人的交流	30.7	15.6	29.5	29.6	34.2	36.2	35.1	30.6	27.6	15.8	15.6	34.2	32.9	28.4	
5)優秀な人材や学生の指導・育成	22.1	15.6	13.7	19.4	30.0	32.8	29.5	19.0	12.8	15.8	24.4	27.9	17.3	19.3	
6)研究に伴う手続き	17.7	22.2	13.7	15.5	21.8	19.9	19.9	15.9	12.8	24.2	17.8	16.8	13.3	18.4	
7)研究に必要な人員	14.1	24.7	12.8	11.4	14.8	15.8	14.8	11.3	12.0	22.1	17.8	13.7	7.9	14.7	

されている現状ではやや不満の残るものであった。標本の構成は男女比1164：190、年齢別では20歳代5.4%、30歳代25.6%、40歳代27.9%、50歳代25.1%、60歳代13.5%であった。また役職別では教授39.5%、助教授30.4%、講師15.8%、助手6.9%、その他0.26%であった。

1. 生活全般とスポーツについて

現在の生活には大学教員の72.9%の者が満足していた。年齢別では年齢層が上がるにつれて満足の回答者が増加した。

Value & Life Style について肯定的な回答を示したのは「好きでよくするスポーツや趣味がある」「月に何回かはスポーツや趣味のことをする」「あまり収入はなくても、やりがいのある仕事をしたい」等スポーツに関係する項目であり、否定的な回答は「皆が認める銘柄品をつけないと不安だ」「自分を表現する手段としてファッションを重視する」「庭付き一戸建ての家よりは小さくても便利な都心のマンションに住みたい」等で流行の都会的なライフスタイルでなく地味な生活を志向している。

生活要素への満足度について「家族関係」「友人関係」「衣食生活」「生きがい」等個人的な生活に関して肯定率が高く、「大学経営」「大学における研究環境」「一般体育に関する評価」等仕事に関する事項には不満を持つ傾向がみられた。年齢層別では一般に年齢層が上がると満足度が高くなり、役職別でも役職の地位が高いほど満足度も高い傾向がみられた。

スポーツ、身体活動で過ごす時間についての感じ方では「健康や体力を増進させる」「楽しく、時のたつの忘れる」「くつろいだ気分になる」「家族、友人等との人間関係を深める」「日常生活から解放される」等の肯定率が高く、「ファッションを楽しむ」「実益と収入を多くする」等は肯定率が低かった。年齢別では

「好奇心を満たす」「自己表現をしたり、個性的になる」等は若年層に支持された。これらの結果を先に調査した筑波大学体育専門学群学生及び筑波大学正課体育受講の一般学生と比較すると概ね同じ傾向を示したが「修行、研修をつむ時間」「知識や教養を高める時間」で大学教員全体と専門学生の5割以上が肯定しているのに対して、一般学生は35%程度の低い肯定率であった。一般学生のスポーツ観形成に果たす体育の役割の重要性を考えると、これらの意識の差は十分な検討が必要とされよう。

2. 教育について

スポーツ種目と指導力の有無、教材としての利用度について、大学体育教員が指導能力があると認めているスポーツ種目のベスト3は、スキー、バレーボール、硬式テニスであり、50%以上の教員支持を得た。その他の種目で上位にランクされたのは中学校、高等学校の指導要領に挙げられているバスケットボール、サッカー、バドミントン等の運動種目であった。実際に教材として利用されているスポーツ種目もこれらと同様の傾向を示し、指導力を有する教員が多い種目ほど教材としてよく利用されていた。一方、機会があれば教材として利用したい種目としては、ゴルフ、キャンプ、スキューバダイビング等アウトドアスポーツ、ウォーターフロントスポーツであり、これらは体育教員の指導能力を身につけたい種目との相関関係も高く($r=0.834$)、一般学生や体育専門学生の活動選好度の高いスポーツ種目ともきわめて類似の傾向を示した。このことは供給者側と需要者側の意識は一致しているにもかかわらず、現状はそれに対応できていないことを示すもので十分に検討されるべき課題である。

3. 研究について

自分の専門とする研究領域については体育

方法学，運動生理学，体育心理学，体育社会学，運動学が上位5領域であった。教材として利用している領域もこれに健康教育学を含めた領域が多かった。一般体育理論としての供給構造をみるために「教材として利用している」と「機会があれば利用したい」と答えた総計を領域別に求めた結果，運動生理学，健康教育学，栄養学，スポーツ医学，体力学等これまで保健理論で扱われていた領域が上位に位置づけられた。一方，需要者側の一般学生では先の調査結果から「体力，健康づくり」の他に「ウィンタースポーツの楽しみ方」「マリンスポーツの楽しみ方」「スポーツ観戦の方法」等多様な興味，関心を示し，ここでも需－供関係の問題点が提示された。

一般学生がスポーツで過ごす時間の意味と体育教員が授業のねらいとしている意味との問いで「知識，教養を高めるための時間」「社会や人のために役立つ習慣や態度を養う」「ルールやマナーに従い規律正しく過ごす時間」等において著しい差異がみられた。また大学教員が自身でスポーツを行う際の意識と授業のねらいとでは「知識，教養を高めるための時間」「ルール，マナー」等が授業では強調され，「くつろぎ」「自然に触れる」「修行，研修をつむ」等が自身でスポーツを行うときにはより強く意識されることが分かった。

教育姿勢，環境などについては大学教育に一般体育は必要であり（93%），在学全期間にわたって行った方がよい（83.6%）と考えており，学生の希望種目を履修できるように

するのがよい（90.6%）と一般体育の必要性と意義を大変重視している傾向がみられた。これらは筑波大学一般学生の反応ときわめて類似した肯定率であり，運動部，サークル活動は体育の単位にふりかえるべきでないという意見とともに供給側，需要者側の考えが一致した。しかしながら供給側でも年齢，役職によって意見の相違がみられ，一般体育は在学期間の任意の時期に選択できた方がよいという設問において，60歳以上では39.7%の肯定率であったものが20歳代では62.6%の肯定率であった。この傾向は年齢層と役職が比例していることから教授と講師・助手との間に差がみられた。

研究に対する姿勢では自分の研究に誇りをもっており（85.6%），十分に納得のいく成果を導いてから発表する（70.2%）姿勢を示しているが，研究を何よりも第一にしていると答えた人（34.7%）より，教育を第一にしていると答えた人（79.0%）の方が圧倒的に多かった。

研究関連の満足度については情報交換，人的交流，研究経費，施設・器具のいずれかについても低いものであった。

以上，一般教育システムとしてのスポーツ供給構造の把握とスポーツ需要－供給の関連構造の一部について考察したがここに提示された問題だけでも解決のためには多大な努力と時間が必要である。今後はさらにこの研究を続け，生涯学習社会に向けての大学体育の役割について政策提言を試みたい。

補足資料

Q1. あなたは今現在、日々の生活にどのくらい満足していますか。

	年 代						性 別		役 職				
	全体 (n)	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60-79歳 (%)	男性	女性 (%)	教授	助教授	講師	助手	その他 (%)
不満足である	102	15.6	10.5	7.8	4.9	3.8	7.5	9.3	4.0	8.3	10.9	13.0	16.0
やや不満足である	253	28.9	24.0	22.2	12.8	11.5	19.1	21.4	12.4	21.8	24.8	31.5	26.0
やや満足している	578	35.6	41.8	46.8	47.3	41.2	44.1	42.9	48.5	43.4	42.4	38.0	26.0
満足している	379	20.0	23.7	23.2	35.1	43.4	29.4	26.4	35.2	26.5	21.8	17.4	32.0

Q2. 以下にいろいろな考え方をあげていますが、各項目は、あなた自身にとって、どの程度あてはまりますか。

	年 代						性 別		役 職				
	全体 (n)	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60-79歳 (%)	男性	女性 (%)	教授	助教授	講師	助手	その他 (%)
1) 好きで、よくするスポーツや趣味がある。													
あてはまらない	33	2.2	2.3	2.4	3.2	1.6	2.1	4.2	2.2	2.9	2.4	1.1	0.0
あまりあてはまらない	79	6.5	5.4	5.8	5.8	6.4	5.8	5.8	6.0	6.0	5.3	5.3	6.0
ややあてはまる	309	19.6	20.6	21.5	24.8	27.7	22.3	26.3	26.5	19.6	21.6	21.1	20.0
あてはまる	933	71.7	71.7	70.3	66.2	64.4	69.8	63.7	65.3	71.6	70.6	72.6	74.0
2) ワイン、ウイスキー、日本酒、ビールなど自分の好みをはっきり持っている。													
あてはまらない	279	13.0	13.5	23.2	22.4	29.9	20.6	22.5	25.6	19.7	14.8	13.7	18.0
あまりあてはまらない	226	21.7	16.3	16.9	17.6	13.4	17.7	11.8	15.9	19.2	15.6	17.9	16.0
ややあてはまる	367	22.8	31.8	25.6	25.9	26.7	27.6	23.5	26.1	26.7	30.7	28.4	20.0
あてはまる	475	42.4	38.4	34.3	34.1	29.9	34.1	42.2	32.4	34.4	38.9	40.0	46.0
3) 経済的にめぐまれなくても、気ままに楽しく暮らせばよいと思う。													
あてはまらない	148	10.9	11.4	11.3	13.8	4.3	10.4	13.7	10.2	11.7	9.0	13.7	14.0
あまりあてはまらない	367	28.3	31.7	26.8	26.7	19.8	26.1	34.7	25.0	29.2	29.0	30.5	22.0
ややあてはまる	591	43.5	44.9	43.0	39.0	51.9	44.9	35.8	44.3	41.9	46.5	41.1	44.0
あてはまる	245	17.4	12.0	18.9	20.5	24.1	18.5	15.8	20.4	17.2	15.5	14.7	20.0
4) 自分の欲望にできるだけ忠実に生きるのが、本当の生き方だと思う。													
あてはまらない	250	14.3	18.0	20.8	20.5	14.1	19.6	13.3	17.5	23.1	12.2	23.4	16.0
あまりあてはまらない	445	30.8	31.1	34.0	33.8	35.1	32.9	35.6	37.5	32.7	29.8	24.5	26.0
ややあてはまる	466	40.7	39.1	31.7	32.9	33.0	33.8	39.4	31.9	31.7	44.1	38.3	36.0
あてはまる	181	14.3	11.7	13.5	12.8	17.8	13.7	11.7	13.1	12.5	13.9	13.8	22.0
5) 名もない銘柄やイミテーションは恥ずかしい。													
あてはまらない	824	41.8	41.4	56.1	48.5	37.4	45.4	54.8	46.0	51.1	41.8	44.7	48.0
あまりあてはまらない	407	25.3	35.3	28.7	32.1	24.7	31.0	29.3	29.9	31.9	33.2	25.5	28.0
ややあてはまる	182	22.0	14.7	9.6	8.6	25.3	14.0	11.2	14.3	10.2	15.2	18.1	18.0
あてはまる	120	11.0	8.6	5.6	10.7	12.6	9.6	4.8	9.8	6.8	9.8	11.7	6.0
6) 家族のため、会社(大学)のため、自分が犠牲になって頑張るのは、素晴らしいことだ。													
あてはまらない	159	18.5	12.1	14.3	11.1	4.3	10.1	22.8	9.1	13.8	13.5	10.5	20.0
あまりあてはまらない	475	39.1	44.0	35.2	34.5	18.7	34.9	36.5	29.2	39.2	36.5	49.5	36.0
ややあてはまる	546	39.1	36.5	41.5	39.5	48.7	41.6	34.9	44.2	38.5	38.9	35.8	36.0
あてはまる	167	3.3	7.5	9.0	14.9	28.3	13.4	5.8	17.5	8.5	11.1	4.2	8.0
7) 同じ生なら、苦労しても成功者になりたい。													
あてはまらない	138	2.2	6.3	13.4	13.2	9.7	8.7	18.9	11.2	11.5	8.2	4.2	8.0
あまりあてはまらない	358	17.4	21.1	25.3	34.6	29.0	27.0	23.2	32.2	26.4	20.4	15.8	16.0
ややあてはまる	562	41.3	44.7	40.8	38.7	43.0	42.3	38.4	39.7	43.2	42.4	49.5	32.0
あてはまる	292	39.1	27.9	20.5	13.5	18.3	22.0	19.5	17.0	18.9	29.0	30.5	44.0
8) 結婚しても、必ずしも子供を生む必要はない。													
あてはまらない	581	46.7	40.1	40.9	45.6	47.0	45.9	26.3	44.6	43.8	38.4	42.1	44.0
あまりあてはまらない	392	28.3	25.2	28.3	31.8	33.5	29.5	26.3	33.6	25.7	27.8	24.2	24.0
ややあてはまる	230	18.5	21.2	17.6	12.6	15.7	16.1	22.6	13.4	18.3	20.4	24.2	20.0
あてはまる	144	6.5	13.5	13.1	10.0	3.8	8.5	24.7	8.4	12.3	13.5	9.5	12.0
9) 出世するためにはあらゆる努力をおしまない。													
あてはまらない	398	18.5	25.8	35.3	32.9	25.6	28.1	39.2	30.7	32.0	27.9	18.1	30.0
あまりあてはまらない	600	50.0	47.3	43.8	44.4	40.6	45.6	40.7	42.9	45.0	47.1	58.5	28.0
ややあてはまる	275	27.2	22.6	17.8	17.4	25.0	21.1	18.0	20.5	19.1	21.3	20.2	32.0
あてはまる	65	4.3	4.3	3.2	5.3	8.9	5.3	2.1	5.9	3.9	3.7	3.2	10.0
10) リーダーになって苦労するよりは、のんきに人に従っているほうが気楽でよい。													
あてはまらない	322	30.4	25.4	22.8	23.6	20.7	24.6	20.6	21.6	23.8	24.5	34.0	26.5
あまりあてはまらない	594	56.5	50.0	40.2	40.4	41.8	43.6	49.2	42.8	42.5	45.7	53.2	53.1
ややあてはまる	357	10.9	21.1	30.2	28.3	33.7	26.4	24.9	29.6	28.4	23.7	10.6	20.4
あてはまる	73	2.2	3.4	6.8	7.7	3.8	5.5	5.3	6.0	5.3	6.1	2.1	0.0
11) 自分のことを考える前に他人のことを考える方だ。													
あてはまらない	59	4.3	6.0	4.7	3.5	2.1	4.5	3.7	3.3	5.0	6.1	2.1	6.0
あまりあてはまらない	369	33.7	36.3	28.7	24.0	10.7	26.1	24.2	20.6	30.0	34.6	38.9	22.0
ややあてはまる	667	44.6	44.9	49.7	52.6	53.5	51.1	39.5	53.0	47.8	46.7	41.1	48.0
あてはまる	256	17.4	12.9	16.8	19.9	33.7	18.3	22.6	23.1	17.1	12.6	17.9	24.0

12)少し無理だと思われるくらいの目標をたてて頑張る方だ。													
あてはまらない	44	1.1	2.3	4.0	5.0	1.6	3.4	2.1	2.7	4.8	2.0	1.1	4.0
あまりあてはまらない	294	26.1	22.3	26.1	17.9	17.2	21.9	21.1	19.6	24.8	20.8	26.3	20.0
ややあてはまる	686	46.0	51.1	50.1	53.2	53.2	51.3	48.9	52.5	48.7	53.9	47.4	48.0
あてはまる	323	32.6	24.3	19.8	23.8	28.0	23.4	27.9	25.2	21.7	23.3	25.3	28.0
13)皆が認める銘柄品をつけていないと不安だ。													
あてはまらない	870	64.1	60.7	69.5	68.1	55.4	63.3	71.6	63.7	67.4	58.4	67.4	74.0
あまりあてはまらない	400	28.3	33.9	25.8	27.4	34.4	30.7	24.2	29.9	29.0	32.2	29.5	22.0
ややあてはまる	66	7.6	4.6	3.9	3.8	8.1	4.9	4.2	5.3	2.9	8.2	3.2	4.0
あてはまる	12	0.0	0.9	0.8	0.6	2.2	1.0	0.0	1.1	0.7	1.2	0.0	0.0
14)人は世間の目など気にせず、好きな人生を送るのがよいと思う。													
あてはまらない	78	2.2	4.6	5.5	8.3	6.0	6.2	3.7	7.7	5.5	3.3	4.2	2.0
あまりあてはまらない	375	22.8	29.6	26.2	27.6	31.0	28.1	26.3	30.4	25.9	25.3	29.5	30.0
ややあてはまる	566	42.4	44.4	38.3	42.1	45.1	42.9	36.8	41.3	42.4	44.9	45.3	30.0
あてはまる	326	32.6	21.4	29.9	22.0	17.9	22.7	33.2	20.6	26.1	26.5	21.1	38.0
15)他の人と違う個性的な生き方をしている。													
あてはまらない	131	4.3	9.1	8.1	12.0	12.4	9.8	10.0	11.3	9.8	8.2	5.3	6.0
あまりあてはまらない	395	23.9	28.2	32.0	30.2	26.3	30.6	20.5	31.4	30.6	25.7	21.1	26.0
ややあてはまる	571	44.6	43.3	41.7	39.3	45.7	41.9	44.2	41.6	40.4	45.7	52.6	28.0
あてはまる	254	27.2	19.4	18.1	18.5	15.6	17.8	25.3	15.7	19.1	20.4	21.1	40.0
16)早い機会に、ひとかどの人物になりたい。													
あてはまらない	314	7.6	15.4	26.2	29.7	28.3	21.3	35.8	27.3	26.1	14.3	12.6	18.0
あまりあてはまらない	565	38.0	37.3	44.1	46.8	39.1	42.5	36.8	43.7	42.9	36.7	42.1	34.0
ややあてはまる	389	39.1	39.9	24.9	19.4	28.3	30.1	22.6	25.1	25.7	40.8	37.9	28.0
あてはまる	80	15.2	7.4	4.7	4.1	4.3	6.1	4.7	3.9	5.3	8.2	7.4	20.0
17)配偶者以外でも、本当に愛し合える異性がいたら、性的交渉をもってもよい。													
あてはまらない	467	25.6	29.3	34.8	39.8	39.8	32.8	47.9	36.9	36.9	27.8	31.9	30.6
あまりあてはまらない	413	37.8	32.5	31.4	27.4	28.5	31.3	25.8	31.1	27.7	32.7	31.9	40.8
ややあてはまる	331	26.7	25.9	24.0	23.0	25.3	26.0	15.8	23.8	24.8	27.8	25.5	16.3
あてはまる	134	10.0	12.3	9.8	9.7	6.5	9.9	10.5	8.2	10.6	11.8	10.6	12.2
18)洋服など買うとき目立つものを買う方だ。													
あてはまらない	494	25.0	27.7	40.4	41.9	41.4	37.4	32.1	41.4	36.0	28.6	28.4	42.0
あまりあてはまらない	594	44.6	46.3	43.0	44.9	39.8	44.0	43.7	43.2	46.3	41.6	46.3	40.0
ややあてはまる	208	23.9	20.6	12.9	11.1	14.5	15.1	17.4	12.6	13.7	24.1	20.0	12.0
あてはまる	54	6.5	5.4	3.7	2.1	4.3	3.6	6.8	2.7	4.1	5.7	5.3	6.0
19)出世よりは、自分の人生をエンジョイする生活を送りたい。													
あてはまらない	47	1.1	2.6	3.4	3.8	5.9	3.7	2.1	5.0	2.9	1.6	3.2	0.0
あまりあてはまらない	301	17.4	18.3	19.4	28.0	28.1	23.5	14.8	27.0	22.6	13.8	22.1	12.2
ややあてはまる	705	53.3	55.9	54.1	47.8	50.3	53.0	49.2	50.1	53.8	55.3	48.4	61.2
あてはまる	293	28.3	23.2	23.1	20.4	15.7	19.8	33.9	18.0	20.7	29.3	26.3	26.5
20)自分を表現する手段としてファッションを重視する。													
あてはまらない	503	27.2	32.5	38.3	43.5	38.0	39.7	22.6	40.4	36.8	34.3	31.6	34.0
あまりあてはまらない	513	46.7	35.6	39.6	36.8	37.5	38.5	36.3	38.9	38.3	33.5	42.1	40.0
ややあてはまる	266	20.7	26.5	17.3	14.7	20.7	17.5	32.1	16.0	19.9	25.7	23.2	24.0
あてはまる	66	5.4	5.4	4.7	5.0	3.8	4.3	8.9	4.8	5.0	6.5	3.2	2.0
21)伝統的な宗教的習慣にあまりこだわらないで生活の方がよい。													
あてはまらない	104	5.4	4.9	6.6	9.7	12.8	7.9	6.8	9.9	6.7	5.3	5.3	8.0
あまりあてはまらない	337	17.4	23.7	25.8	23.8	31.4	25.4	23.7	26.8	26.6	20.4	20.0	30.0
ややあてはまる	518	42.4	40.6	36.6	40.6	31.9	38.2	36.8	38.5	34.8	44.9	40.0	28.0
あてはまる	391	34.8	30.9	31.1	25.9	23.9	28.4	32.6	24.8	31.9	29.4	34.7	34.0
22)スポーツで丈夫な身体づくりに励む。													
あてはまらない	44	2.2	3.4	3.7	3.2	2.7	2.8	5.8	2.9	4.5	2.4	2.1	0.0
あまりあてはまらない	223	21.7	15.1	19.9	13.8	14.6	16.9	13.7	15.2	17.9	16.7	17.9	12.0
ややあてはまる	641	30.4	44.7	47.0	51.9	54.1	47.9	45.8	52.0	48.8	39.6	40.0	46.0
あてはまる	442	45.7	36.8	29.4	31.1	28.6	32.3	34.7	29.9	28.7	41.2	40.0	42.0
23)平均的日本人と、ちょっと違う生活をしている。													
あてはまらない	225	9.9	10.8	16.8	20.9	23.0	17.3	13.2	21.2	17.2	10.2	11.6	6.0
あまりあてはまらない	484	31.9	32.8	37.8	36.8	38.0	37.0	29.5	38.3	34.7	35.2	27.4	36.0
ややあてはまる	446	35.2	40.2	31.0	29.1	29.9	32.5	35.3	29.6	33.7	37.3	41.1	30.0
あてはまる	195	23.1	16.2	14.4	13.2	9.1	13.2	22.1	10.9	14.4	17.2	20.0	28.0
24)スポーツで、疲れた神経をスカッとさせる。													
あてはまらない	60	3.3	3.4	5.5	3.5	6.5	3.8	8.4	4.4	6.0	2.4	3.2	2.0
あまりあてはまらない	268	13.0	19.7	21.6	19.6	20.5	19.9	18.9	19.3	23.6	16.7	18.9	12.0
ややあてはまる	628	51.1	45.4	48.5	49.9	36.8	47.0	44.7	46.4	45.4	48.0	43.2	60.0
あてはまる	391	32.6	31.4	24.3	27.0	36.2	29.3	27.9	29.9	25.0	32.9	34.7	26.0
25)フランス料理や懐石料理など、ご馳走には目がない。													
あてはまらない	332	19.6	21.4	29.9	23.8	23.8	26.1	15.8	24.7	27.0	22.4	24.2	16.0
あまりあてはまらない	458	40.2	33.3	30.2	36.4	35.1	34.6	30.5	36.0	32.8	31.8	34.7	34.0

ややあてはまる	336	19.6	28.8	23.9	23.8	24.3	24.2	28.4	24.5	22.5	31.0	20.0	22.0
あてはまる	224	20.7	16.5	16.0	16.1	16.8	15.1	25.3	14.8	17.7	14.7	21.1	28.0
26) 皆と同じような生活をするのはつまらない。													
あてはまらない	146	3.3	8.0	11.6	12.7	15.1	10.8	11.1	13.7	10.3	6.5	8.4	8.0
あまりあてはまらない	503	32.6	31.6	38.2	39.3	45.2	38.3	31.2	44.0	34.6	30.6	31.6	28.0
ややあてはまる	497	35.9	39.3	35.8	37.3	34.4	37.1	37.0	34.1	38.9	43.7	31.6	34.0
あてはまる	201	28.3	21.1	14.5	10.7	5.4	13.8	20.6	8.2	16.1	19.2	28.4	30.0
27) 月に何回かはスポーツや趣味のことをする。													
あてはまらない	39	1.1	2.8	2.6	3.5	3.2	2.7	3.7	2.9	3.4	2.4	2.1	0.0
あまりあてはまらない	117	8.7	9.1	9.5	8.2	6.9	8.1	11.6	8.2	9.1	10.2	7.4	4.0
ややあてはまる	451	18.5	27.9	34.6	35.7	44.1	35.0	25.3	40.9	30.8	28.5	17.9	30.0
あてはまる	745	71.7	60.1	53.3	52.6	45.7	54.1	59.5	48.0	56.7	58.9	72.6	66.0
28) 小さい頃から、お山の大将になるのが好きな方だった。													
あてはまらない	261	14.3	15.4	21.3	22.9	18.9	19.1	21.6	21.8	19.7	14.7	21.3	10.0
あまりあてはまらない	534	35.2	38.7	41.3	40.0	39.5	39.6	40.5	43.0	39.6	33.1	39.4	40.0
ややあてはまる	424	38.5	33.0	29.7	29.1	33.0	31.6	30.0	28.0	32.9	37.1	31.9	28.0
あてはまる	128	12.1	12.8	7.6	7.9	8.6	9.7	7.9	7.1	7.9	15.1	7.4	22.0
29) あまり収入はなくても、やりがいのある仕事をしたい。													
あてはまらない	35	2.2	3.1	1.6	3.8	1.6	2.8	1.1	2.6	2.2	2.9	2.1	4.0
あまりあてはまらない	214	12.0	19.4	16.1	16.7	9.1	15.5	18.4	14.3	17.5	16.3	17.9	14.0
ややあてはまる	642	38.0	45.0	47.6	47.5	57.0	48.3	42.6	51.0	47.6	43.7	42.1	38.0
あてはまる	459	47.8	32.5	34.7	32.0	32.3	33.3	37.9	32.2	32.8	37.1	37.9	44.0
30) 今の世の中、知恵を働かせれば成功できる。													
あてはまらない	116	8.7	6.0	8.7	9.7	11.4	8.7	8.4	11.0	7.7	5.7	3.2	12.0
あまりあてはまらない	476	18.5	30.2	38.6	40.3	37.3	35.3	37.4	39.0	37.6	28.2	31.6	30.0
ややあてはまる	585	43.5	50.7	40.9	41.2	38.4	43.0	43.7	40.1	41.6	53.9	42.1	36.0
あてはまる	172	29.3	13.1	11.8	8.8	13.0	13.0	10.5	9.9	13.2	12.2	23.2	22.0
31) 遊びでも仕事でも、やりだすととことん熱中してまあまものにする方だ。													
あてはまらない	34	2.2	1.7	3.1	3.2	1.6	2.5	2.6	2.6	2.9	1.2	2.1	4.0
あまりあてはまらない	275	14.1	19.9	18.9	24.7	19.4	20.2	21.6	22.5	20.6	19.2	14.7	18.0
ややあてはまる	666	56.5	50.1	51.7	43.2	50.5	49.4	48.9	49.5	46.2	50.2	57.9	48.0
あてはまる	375	27.2	28.2	26.2	28.8	28.5	27.9	28.8	25.4	30.4	29.4	25.3	30.0
32) ファッションのために金や時間をかけておしくない。													
あてはまらない	690	43.5	49.0	58.0	52.2	42.5	53.5	36.3	49.3	56.5	46.9	46.3	52.0
あまりあてはまらない	496	42.4	35.3	34.6	37.2	39.8	36.0	41.6	38.7	36.1	33.9	36.8	38.0
ややあてはまる	123	7.6	12.8	5.5	6.7	14.5	8.0	15.8	8.6	5.0	15.5	13.7	8.0
あてはまる	42	6.5	2.8	1.8	3.8	3.2	2.5	6.3	3.5	2.4	3.7	3.2	2.0
33) 庭付き一戸建ての家よりは、小さくても便利な都心のマンションに住みたい。													
あてはまらない	609	32.6	40.3	47.0	48.7	50.5	47.0	34.7	47.8	48.4	38.0	32.6	46.0
あまりあてはまらない	474	44.6	36.9	33.9	33.3	33.3	36.1	30.0	36.1	29.7	40.0	37.9	42.0
ややあてはまる	183	12.0	16.0	13.4	13.3	10.8	12.5	20.5	12.1	14.6	16.3	16.8	4.0
あてはまる	82	10.9	6.9	5.8	4.7	5.4	4.5	14.7	4.0	7.2	5.7	12.6	8.0
34) 絵や置物(部屋にかざるもの)は、小さくても"本物"がいい。													
あてはまらない	194	13.0	12.5	17.1	14.5	12.8	14.6	13.2	13.2	16.7	11.1	17.9	16.0
あまりあてはまらない	309	25.0	28.8	23.7	19.5	15.5	23.2	20.6	20.1	23.9	29.1	15.8	32.0
ややあてはまる	428	34.8	31.3	30.5	31.3	34.2	32.0	30.7	34.0	30.6	26.2	40.0	28.0
あてはまる	418	27.2	27.4	28.7	34.8	37.4	30.2	35.4	32.7	28.7	33.6	26.3	24.0
35) 家族がうまくいくためには、自分の気持ちをおさえるほうだ。													
あてはまらない	75	3.3	7.4	6.3	5.0	2.7	5.0	8.9	4.9	5.8	6.9	5.3	4.0
あまりあてはまらない	297	23.9	27.8	24.1	19.9	10.2	21.4	27.4	16.8	25.3	27.2	28.4	18.0
ややあてはまる	740	58.7	49.6	53.4	56.9	62.6	56.4	46.3	59.5	52.0	50.0	53.7	58.0
あてはまる	235	14.1	15.2	16.1	18.2	24.6	17.3	17.4	18.7	16.9	15.9	12.6	20.0
36) 食べるものには、たいへんこる方である。													
あてはまらない	323	18.5	23.6	24.7	23.5	26.5	25.1	16.4	24.5	23.7	22.0	24.2	28.0
あまりあてはまらない	555	47.8	43.6	40.2	41.2	35.1	41.3	41.8	39.7	42.4	44.5	38.9	36.0
ややあてはまる	350	20.7	23.1	27.6	27.1	28.6	24.6	32.8	27.1	24.9	26.5	24.2	18.0
あてはまる	121	13.0	9.7	7.6	8.2	9.7	9.0	9.0	8.8	8.9	6.9	12.6	18.0
37) 服装や装身具は一流銘柄のものをつける。													
あてはまらない	666	54.3	47.0	56.2	49.1	37.8	49.1	51.6	47.7	52.5	46.9	49.5	52.0
あまりあてはまらない	482	33.7	37.0	33.6	37.9	34.6	36.7	30.0	35.6	35.3	37.1	36.8	32.0
ややあてはまる	158	8.7	12.5	7.9	11.5	20.0	11.2	15.3	13.0	10.1	13.1	9.5	12.0
あてはまる	43	3.3	3.4	2.4	1.5	7.6	3.0	3.2	3.7	2.2	2.9	4.2	4.0
38) 古いものは、長い間ずっと受け継がれてきたという良さがあるのだから、できるだけ残そうとするほうだ													
あてはまらない	39	5.4	2.0	4.2	2.4	1.6	3.0	1.6	2.0	3.6	2.8	6.3	0.0
あまりあてはまらない	242	26.1	25.1	18.7	13.8	6.4	17.8	18.5	11.3	21.9	21.5	24.2	28.0
ややあてはまる	651	41.3	50.9	47.6	48.5	47.6	49.4	43.4	51.7	45.7	52.0	42.1	28.0
あてはまる	417	27.2	22.0	29.5	35.3	44.4	29.8	36.5	34.9	28.8	23.6	27.4	44.0

39)頑張った世世してから、自分のやりたいことが出来るのだと思う。													
あてはまらない	239	20.7	20.5	19.2	15.9	11.4	16.3	26.3	14.3	20.6	18.4	25.3	16.0
あまりあてはまらない	659	47.8	46.7	51.7	49.7	45.9	49.3	46.8	48.3	51.1	46.9	43.2	54.0
ややあてはまる	376	22.8	28.2	24.7	28.2	35.7	28.8	21.6	30.9	24.5	30.2	25.3	22.0
あてはまる	75	8.7	4.6	4.5	6.2	7.0	5.6	5.3	6.6	3.8	4.5	6.3	8.0
40)インスタント食品は食べない。													
あてはまらない	268	36.4	30.0	18.8	16.1	20.3	24.5	11.9	18.3	22.0	25.5	32.6	37.0
あまりあてはまらない	426	25.0	37.8	36.2	37.5	37.5	38.1	27.1	37.1	36.3	39.6	33.7	21.7
ややあてはまる	341	27.3	24.3	32.8	31.8	26.6	27.6	37.3	30.0	31.4	24.7	22.8	30.4
あてはまる	139	11.4	7.8	12.2	14.6	15.6	9.9	23.7	14.6	10.3	10.2	10.9	10.9
41)部屋に観葉植物をいつも置いている。													
あてはまらない	387	57.6	33.4	26.4	24.8	17.3	29.7	23.2	23.1	26.7	34.4	44.2	48.0
あまりあてはまらない	294	15.2	23.4	23.5	20.7	20.5	22.4	17.9	20.9	22.4	24.2	22.1	14.0
ややあてはまる	327	13.0	22.3	26.1	25.7	27.0	24.7	22.1	27.3	25.5	21.3	16.8	10.0
あてはまる	341	14.1	20.9	24.0	28.9	35.1	23.2	36.8	28.6	25.5	20.1	16.8	28.0
42)今の世の中、努力すれば成功できる。													
あてはまらない	82	6.5	6.3	5.8	6.7	4.9	6.2	6.3	6.0	6.5	5.7	3.2	10.2
あまりあてはまらない	388	26.1	28.3	32.2	29.2	23.2	27.3	38.1	26.6	31.3	25.7	37.9	28.6
ややあてはまる	689	44.6	51.7	47.5	48.0	55.7	50.5	42.9	51.7	47.0	53.9	41.1	42.9
あてはまる	209	22.8	13.7	14.5	16.1	16.2	16.0	12.7	15.7	15.2	14.7	17.9	18.4
43)グループのなかで注目の的になりたい。													
あてはまらない	227	7.6	12.5	19.6	21.2	16.2	15.9	24.3	20.1	18.3	11.4	9.5	12.0
あまりあてはまらない	676	35.9	42.2	52.4	53.8	61.6	50.8	43.9	56.8	46.5	42.9	48.4	38.0
ややあてはまる	379	45.7	38.7	23.8	20.9	21.6	28.8	25.9	20.3	30.1	38.4	38.9	36.0
あてはまる	64	10.9	6.6	4.2	4.1	0.5	4.6	5.8	2.7	5.1	7.3	3.2	14.0
44)仕事であまり認められなくても、趣味やレジャーで他人から尊敬さ													
あてはまらない	332	26.1	22.2	25.1	26.8	23.4	24.0	29.5	25.5	25.7	21.2	26.3	20.0
あまりあてはまらない	751	52.2	61.3	55.7	54.8	48.4	55.7	55.3	55.1	53.4	61.6	53.7	56.0
ややあてはまる	225	20.7	14.5	15.3	14.6	25.5	17.2	13.2	16.1	17.5	15.1	17.9	20.0
あてはまる	41	1.1	2.0	4.0	3.8	2.7	3.2	2.1	3.3	3.4	2.0	2.1	4.0

Q3. 次にあげるいろいろな要素についてどの程度満足していますか。

	全体 (n)	年代					性別		役職				
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60-79歳 (%)	男性	女性 (%)	教授	助教授	講師	助手	その他 (%)
1) 精神の健康													
不満足である	67	14.1	6.3	5.5	2.9	0.5	4.6	6.8	1.8	5.7	6.9	9.5	12.0
やや不満足である	285	29.3	23.9	23.7	17.7	12.2	21.3	19.5	15.4	25.4	21.5	30.5	28.0
やや満足している	649	40.2	45.9	46.8	49.6	54.3	48.3	43.7	52.4	43.8	49.2	43.2	30.0
満足している	355	16.3	23.9	23.9	29.9	33.0	25.7	30.0	30.4	25.1	22.4	16.8	30.0
2) 身体の健康													
不満足である	54	5.4	3.7	4.5	2.6	5.3	4.0	3.7	3.6	3.3	4.5	6.3	6.0
やや不満足である	291	30.4	25.4	23.1	18.0	12.8	22.2	17.4	17.0	24.8	21.1	30.5	32.0
やや満足している	640	43.5	46.7	44.9	49.6	50.0	46.8	49.5	49.8	45.1	48.4	41.1	36.0
満足している	372	20.7	24.2	27.6	29.9	31.9	27.0	29.5	29.5	26.7	26.0	22.1	26.0
3) 食生活													
不満足である	34	14.3	3.4	2.1	0.0	0.5	2.6	1.6	0.2	1.9	4.5	8.4	12.5
やや不満足である	112	29.7	10.5	5.8	5.2	4.3	7.7	12.2	4.2	8.1	8.1	30.5	12.5
やや満足している	633	34.1	50.4	49.3	44.0	46.0	47.1	45.0	44.0	50.6	52.8	30.5	45.8
満足している	574	22.0	35.6	42.8	50.7	49.2	42.5	41.3	51.6	39.4	34.6	30.5	29.2
4) 住生活													
不満足である	79	17.4	9.7	6.8	0.9	0.0	6.0	5.3	1.3	6.7	8.9	17.9	10.0
やや不満足である	202	32.6	22.6	13.9	9.0	4.8	14.2	18.9	8.9	13.9	22.0	27.4	32.0
やや満足している	559	32.6	38.0	41.2	45.8	43.3	41.6	38.9	43.6	41.1	41.9	34.7	22.0
満足している	515	17.4	29.7	38.1	44.3	51.9	38.3	36.8	46.3	38.3	27.2	20.0	36.0
5) 衣生活													
不満足である	18	4.3	2.3	1.3	0.0	0.5	1.4	0.5	0.2	1.9	1.6	5.3	0.0
やや不満足である	110	32.6	11.1	6.8	3.5	1.6	8.3	7.4	3.4	7.4	11.4	20.0	26.0
やや満足している	714	48.9	57.4	54.9	48.4	48.9	52.9	50.5	48.0	54.8	59.3	51.6	50.0
満足している	514	14.1	29.1	37.0	48.1	48.9	37.4	41.6	48.4	35.9	27.6	23.2	24.0
6) 家族関係													
不満足である	24	4.4	2.8	1.3	1.4	0.0	1.6	2.6	0.5	1.7	2.0	5.3	8.2
やや不満足である	89	12.1	6.6	6.6	5.8	5.3	5.7	12.1	5.3	7.2	6.9	8.4	12.2
やや満足している	461	34.1	31.6	32.3	37.7	35.1	33.6	35.8	35.7	32.9	32.9	30.5	30.6
満足している	782	49.5	59.0	59.8	55.1	59.6	59.1	49.5	58.5	58.2	58.1	55.8	49.0
7) 友人関係													
不満足である	12	1.1	1.4	1.0	0.3	0.5	0.9	1.1	0.7	1.2	0.8	1.1	0.0
やや不満足である	109	12.0	9.7	6.6	8.4	5.3	8.5	5.8	6.9	9.1	9.8	10.5	2.0
やや満足している	617	39.1	40.7	48.6	50.1	42.6	46.5	38.4	48.4	46.3	42.3	37.9	36.0

満足している	619	47.8	48.1	43.8	41.2	51.6	44.1	54.7	44.0	43.4	47.2	50.5	62.0
8) 余暇・レジャーへの参加													
不満足である	61	7.6	6.6	5.2	1.7	2.7	4.2	6.3	2.2	6.2	5.3	7.4	4.0
やや不満足である	293	32.6	28.5	18.4	19.5	13.8	20.6	26.8	18.3	19.3	28.0	33.7	20.0
やや満足している	603	39.1	38.7	46.7	42.4	56.9	45.7	38.4	48.1	43.4	39.0	41.1	48.0
満足している	399	20.7	26.2	29.7	36.3	26.6	29.5	28.4	31.4	31.0	27.6	17.9	28.0
9) 休息・休養													
不満足である	139	21.7	13.7	10.8	6.7	3.7	8.9	18.4	6.2	11.0	12.6	18.9	18.0
やや不満足である	367	32.6	29.6	31.5	24.3	15.4	26.3	31.1	21.2	30.5	31.3	30.5	32.0
やや満足している	538	34.8	38.5	36.2	38.3	53.7	40.2	36.3	44.6	35.6	37.8	36.8	40.0
満足している	313	10.9	18.2	21.5	30.7	27.1	24.6	14.2	28.1	22.9	18.3	13.7	10.0
10) 気晴らしや娯楽													
不満足である	81	12.0	8.0	7.3	3.2	1.6	5.2	10.5	2.9	7.2	8.1	9.5	8.0
やや不満足である	347	36.0	29.9	27.3	20.6	17.0	24.8	30.5	20.1	25.5	33.3	32.6	32.0
やや満足している	597	33.7	40.2	42.0	46.7	55.3	44.5	39.5	49.6	42.0	36.6	40.0	44.0
満足している	332	16.3	21.9	23.4	29.6	26.1	25.5	19.5	27.4	25.3	22.0	17.9	16.0
11) 余暇時間の能力や個性の発揮													
不満足である	80	5.4	5.2	6.6	2.9	1.1	3.7	9.0	2.0	5.0	7.4	7.4	4.0
やや不満足である	370	40.2	32.4	28.4	20.6	23.0	27.0	31.4	21.9	28.8	32.6	40.4	34.0
やや満足している	634	37.0	44.2	43.5	51.5	56.7	47.9	42.0	54.8	44.0	38.8	36.2	46.0
満足している	282	17.4	18.2	21.5	25.0	19.3	21.5	17.6	21.3	22.1	21.1	16.0	16.0
12) 大学経営													
不満足である	306	38.5	28.3	28.5	15.9	7.9	22.6	26.5	14.4	24.9	32.9	37.6	26.1
やや不満足である	587	38.5	47.7	47.0	41.1	42.1	43.5	51.9	40.7	50.4	48.0	35.5	43.5
やや満足している	356	23.1	20.2	20.4	35.7	39.3	28.1	19.5	37.3	20.6	15.9	25.8	26.1
満足している	71	0.0	3.8	4.0	7.2	10.7	5.9	2.2	7.6	4.1	3.3	1.1	4.3
13) 課外(クラブ)活動の指導													
不満足である	184	25.6	15.1	15.9	10.1	11.1	13.5	19.5	11.5	15.3	17.3	21.1	12.2
やや不満足である	422	30.2	29.4	35.4	32.0	35.0	32.8	32.2	31.6	36.0	28.7	30.0	41.5
やや満足している	491	30.2	37.7	35.7	39.9	42.8	37.7	37.4	41.6	33.8	38.0	34.4	34.1
満足している	198	14.0	17.8	12.9	18.0	11.1	16.1	10.9	15.3	15.0	16.0	14.4	12.2
14) 大学における教育環境(人的、施設等を含む)													
不満足である	343	35.2	33.6	32.3	15.1	10.4	25.0	29.5	15.9	29.6	35.5	40.4	22.4
やや不満足である	510	35.2	41.1	35.7	38.4	36.6	36.9	43.2	37.7	37.5	39.2	35.1	36.7
やや満足している	397	20.9	21.3	26.8	37.5	39.9	30.1	24.7	36.6	27.2	21.2	19.1	32.7
満足している	97	8.8	4.0	5.2	9.0	13.1	8.1	2.6	9.7	5.7	4.1	5.3	8.2
15) 大学における研究環境(人的、施設等を含む)													
不満足である	410	42.9	42.0	35.3	18.0	15.3	29.1	38.6	20.5	32.5	45.1	38.9	34.7
やや不満足である	496	29.7	33.1	36.3	41.7	38.8	37.2	34.4	38.5	38.9	32.1	28.4	38.8
やや満足している	361	17.6	21.1	23.7	33.6	35.5	27.2	22.8	33.5	24.1	19.5	23.2	18.4
満足している	82	9.9	3.7	4.7	6.7	10.4	6.5	4.2	7.5	4.5	3.3	9.5	8.2
16) 一般体育に対する評価													
不満足である	309	32.2	26.6	25.9	19.0	14.9	22.5	29.0	17.6	23.8	31.5	28.7	31.3
やや不満足である	533	41.1	43.6	43.2	35.0	35.9	40.3	38.3	37.2	41.8	43.2	42.6	41.7
やや満足している	414	24.4	26.9	27.5	37.1	39.2	31.3	30.1	36.3	30.2	22.0	28.7	27.1
満足している	73	2.2	2.9	3.5	8.9	9.9	5.9	2.7	8.9	4.1	3.3	0.0	0.0
17) 一般体育の実技種目の種類や開設数													
不満足である	259	37.8	24.8	20.3	11.9	12.6	18.7	23.9	12.4	19.7	28.2	27.7	35.4
やや不満足である	526	34.4	46.7	40.4	37.0	31.9	39.7	39.7	37.7	41.1	42.7	39.4	39.6
やや満足している	440	22.2	25.1	33.2	39.4	42.3	33.4	31.5	38.0	32.8	24.9	29.8	25.0
満足している	103	5.6	3.5	6.1	11.6	13.2	8.2	4.9	11.9	6.3	4.1	3.2	0.0
18) 社会活動													
不満足である	65	8.8	8.0	3.7	3.6	1.6	4.2	8.6	2.4	4.1	8.6	11.7	6.1
やや不満足である	370	48.4	37.1	27.0	18.9	16.7	26.2	35.5	19.3	25.4	36.9	45.7	57.1
やや満足している	671	35.2	44.0	52.9	54.1	55.4	51.0	44.6	55.2	54.3	40.6	37.2	26.5
満足している	235	7.7	10.9	16.4	23.4	26.3	18.6	11.3	23.1	16.2	13.9	5.3	10.2
19) 自分らしさ													
不満足である	22	4.3	2.6	1.6	0.6	0.5	1.5	2.1	0.4	2.2	2.1	5.3	2.0
やや不満足である	181	23.9	18.3	12.6	7.8	10.7	12.3	20.2	7.4	14.6	16.9	25.3	28.0
やや満足している	807	48.9	55.9	60.8	62.8	64.2	61.6	47.3	65.3	57.9	56.8	49.5	48.0
満足している	342	22.8	23.2	25.0	28.8	24.6	24.6	30.3	26.9	25.4	24.3	20.0	22.0
20) 生きがい													
不満足である	30	10.9	1.7	2.9	0.9	0.0	1.8	4.8	0.2	2.6	2.5	8.4	6.0
やや不満足である	153	13.0	16.0	12.7	6.4	8.0	11.4	11.2	7.1	13.2	14.3	16.8	16.0
やや満足している	756	50.0	53.4	55.1	59.1	59.9	56.9	49.5	59.4	55.2	54.9	51.6	40.0
満足している	411	26.1	28.9	29.3	33.6	32.1	29.9	34.6	33.3	29.0	28.3	23.2	38.0

Q4. スポーツ・身体活動で過ごす時間は、あなた自身にとってどのような時間ですか。

	全体 (n)	年 代					性 別		役 職				
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60-79歳 (%)	男性	女性 (%)	教授	助教授	講師	助手	その他 (%)
1)楽しく時のたつのを忘れる時間													
あてはまらない	50	2.2	4.9	2.6	2.9	5.9	3.4	5.3	3.3	3.6	5.3	1.1	2.0
あまりあてはまらない	176	8.7	11.7	11.8	17.0	13.0	12.9	13.8	14.5	14.1	8.6	12.6	10.0
ややあてはまる	580	33.7	38.7	46.7	41.5	50.8	44.9	31.9	44.3	45.6	40.0	37.9	38.0
あてはまる	543	55.4	44.7	38.8	38.6	30.3	38.8	48.9	37.9	36.7	46.1	48.4	50.0
2)くつろいだ気分になる時間													
あてはまらない	53	5.4	5.2	2.6	2.9	5.4	3.4	6.4	3.1	2.9	6.9	4.2	2.0
あまりあてはまらない	188	14.1	18.6	14.7	10.9	9.1	13.5	16.5	9.7	16.8	16.7	18.9	14.0
ややあてはまる	674	41.3	47.9	51.4	52.2	51.1	51.1	43.1	51.3	52.3	46.1	45.3	48.0
あてはまる	434	39.1	28.4	31.2	34.0	34.4	32.0	34.0	35.9	28.1	30.2	31.6	36.0
3)知識や教養を高める時間													
あてはまらない	155	7.6	10.6	14.5	11.5	9.3	11.8	9.1	10.1	14.7	11.8	7.4	8.0
あまりあてはまらない	492	34.8	36.2	38.3	35.7	37.4	36.6	36.9	38.2	36.6	35.5	38.3	22.0
ややあてはまる	534	38.0	41.7	35.9	41.6	42.3	40.3	38.5	40.4	38.3	40.4	39.4	46.0
あてはまる	159	19.6	11.5	11.3	11.2	11.0	11.2	15.5	11.3	10.4	12.2	14.9	24.0
4)家族・友人・知人などと人間関係を深めたり、広めたりする時間													
あてはまらない	52	0.0	3.7	3.9	4.7	4.3	3.4	6.4	3.5	4.8	4.1	0.0	4.0
あまりあてはまらない	199	10.9	12.1	15.3	15.3	20.0	14.5	17.1	16.9	15.4	11.8	8.5	14.0
ややあてはまる	688	34.8	50.8	51.1	54.7	54.1	52.4	41.7	54.7	50.5	47.3	47.9	42.0
あてはまる	406	54.3	33.6	29.7	25.3	21.6	29.7	34.8	25.0	29.3	36.7	43.6	40.0
5)健康や体力を増進させる時間													
あてはまらない	30	1.1	2.6	2.4	2.1	2.2	2.2	2.1	1.7	3.6	0.8	2.1	2.0
あまりあてはまらない	170	7.6	12.1	15.8	10.9	13.0	12.9	10.7	13.2	13.7	11.8	10.6	2.0
ややあてはまる	676	38.0	48.0	48.8	55.1	54.6	51.2	44.4	52.6	51.8	48.2	39.4	46.0
あてはまる	469	53.3	37.4	33.0	32.0	30.3	33.6	42.8	32.5	30.9	39.2	47.9	50.0
6)社会や人のために役立てる時間													
あてはまらない	163	17.4	12.6	16.4	8.8	5.9	12.0	13.4	9.2	17.1	11.4	11.7	10.0
あまりあてはまらない	501	32.6	42.5	37.5	36.5	30.8	38.0	32.6	35.7	38.5	38.0	40.4	38.0
ややあてはまる	503	37.0	32.2	35.6	39.7	47.0	37.4	37.4	41.7	32.0	38.4	36.2	32.0
あてはまる	177	13.0	12.6	10.6	15.0	16.2	12.6	16.6	13.4	12.5	12.2	11.7	20.0
7)疲労をとり、身体を休める時間													
あてはまらない	141	13.0	13.5	9.5	8.8	8.7	10.0	12.8	7.9	12.2	12.2	11.7	12.0
あまりあてはまらない	444	40.2	38.2	35.0	27.6	25.7	33.2	33.7	28.2	35.3	41.6	30.9	32.0
ややあてはまる	589	38.0	37.1	43.4	49.1	50.8	44.4	39.6	48.9	41.2	34.7	45.7	50.0
あてはまる	169	8.7	11.2	12.1	14.4	14.8	12.5	13.9	14.9	11.3	11.4	11.7	6.0
8)自然にふれる時間													
あてはまらない	132	8.7	13.5	8.5	9.7	6.5	9.5	12.4	7.5	11.4	10.6	12.8	12.0
あまりあてはまらない	340	33.7	26.4	25.9	21.8	24.5	24.8	29.0	22.8	24.9	32.7	24.5	20.0
ややあてはまる	600	39.1	40.8	45.0	48.4	47.8	45.6	39.2	48.3	44.1	38.4	41.5	52.0
あてはまる	269	18.5	19.3	20.6	20.1	21.2	20.1	19.4	21.3	19.6	18.4	21.3	16.0
9)日常生活から解放される時間													
あてはまらない	73	8.7	5.8	4.7	5.3	4.9	5.1	7.5	3.9	6.3	6.1	5.4	10.0
あまりあてはまらない	240	16.3	19.0	19.5	17.1	14.7	18.2	16.6	17.3	17.1	24.1	12.9	10.0
ややあてはまる	638	42.4	45.2	43.7	51.6	54.9	49.0	38.5	52.3	45.7	41.2	39.8	58.0
あてはまる	391	32.6	30.0	32.1	26.0	25.5	27.8	37.4	26.5	31.0	28.6	41.9	22.0
10)実益と収入を多くする時間													
あてはまらない	631	46.7	45.2	48.4	49.4	43.2	47.3	45.5	50.2	47.0	40.4	46.2	46.0
あまりあてはまらない	464	33.7	36.6	33.4	32.4	37.7	35.2	31.0	34.1	33.3	40.4	33.3	28.0
ややあてはまる	192	12.0	13.3	14.2	14.7	16.9	13.7	17.6	13.3	15.8	15.1	10.8	14.0
あてはまる	55	7.6	4.9	3.9	3.5	2.2	3.8	5.9	2.4	3.8	4.1	9.7	12.0
11)勝利の喜びや達成感を味わう時間													
あてはまらない	216	10.9	14.9	16.6	17.8	16.8	15.2	21.5	15.7	19.8	11.0	16.0	10.0
あまりあてはまらない	384	19.6	22.4	31.9	30.5	34.8	28.2	29.6	34.3	28.0	23.3	14.9	26.0
ややあてはまる	485	40.2	37.1	35.6	33.4	38.6	37.4	29.6	37.4	38.5	39.6	40.4	42.0
あてはまる	256	29.3	25.6	15.8	18.3	9.8	19.1	19.4	15.1	17.8	26.1	28.7	22.0
12)好奇心を満たす時間													
あてはまらない	178	4.3	11.8	12.4	15.3	18.7	12.8	16.0	15.0	14.9	9.8	6.4	8.0
あまりあてはまらない	389	15.2	20.4	30.3	35.1	38.5	29.4	27.8	35.3	28.8	20.4	20.2	26.0
ややあてはまる	547	45.7	44.8	43.3	35.7	35.2	41.7	34.2	37.5	41.8	45.3	42.6	38.0
あてはまる	226	34.8	23.0	14.0	13.9	7.7	16.1	21.9	12.2	14.4	24.5	30.9	28.0
13)修業・研修をつむ時間													
あてはまらない	204	14.1	13.5	14.8	16.5	17.4	15.3	13.8	17.3	14.9	13.1	10.6	12.0
あまりあてはまらない	417	20.7	26.9	33.1	34.5	33.7	31.9	25.0	34.3	31.0	27.3	22.3	26.0
ややあてはまる	516	35.9	39.3	38.9	37.8	38.6	39.0	36.2	37.5	39.2	41.2	37.2	38.0
あてはまる	205	29.3	20.3	13.2	11.2	10.3	13.8	25.0	10.9	14.9	18.4	29.8	24.0

14)ルールに従い規律正しく過ごす時間													
あてはまらない	290	30.4	23.9	24.0	19.6	12.0	21.0	25.7	18.7	25.2	20.6	25.5	18.0
あまりあてはまらない	512	38.0	43.2	36.4	38.0	33.3	37.7	39.6	36.3	37.3	42.0	44.7	34.0
ややあてはまる	410	21.7	25.6	30.1	32.3	42.6	31.6	26.7	34.1	29.6	29.6	18.1	40.0
あてはまる	126	9.8	7.2	9.5	10.1	12.0	9.7	8.0	10.9	7.9	7.8	11.7	8.0
15)ファッションを楽しむ時間													
あてはまらない	632	54.3	49.1	45.9	45.9	45.1	47.3	45.5	46.5	45.4	48.8	50.0	52.0
あまりあてはまらない	471	25.0	32.5	37.5	37.6	36.3	35.5	35.3	37.4	35.8	34.0	30.9	26.0
ややあてはまる	198	17.4	15.8	13.7	14.2	14.8	14.7	14.4	12.8	16.3	14.8	13.8	22.0
あてはまる	38	3.3	2.6	2.9	2.4	3.8	2.6	4.8	3.3	2.4	2.5	5.3	0.0
16)自己を表現したり、個性的になる時間													
あてはまらない	133	4.3	6.4	12.0	11.3	14.5	10.3	8.8	11.2	12.6	5.8	4.3	8.3
あまりあてはまらない	283	12.0	14.6	24.3	26.5	25.4	22.2	17.6	26.6	19.7	17.4	15.2	16.7
ややあてはまる	576	41.3	43.1	42.9	45.7	45.7	44.8	39.6	45.0	45.3	39.3	45.7	47.9
あてはまる	319	42.4	35.9	20.8	16.5	14.5	22.7	34.1	17.3	22.4	37.6	34.8	27.1

Q6. あなたは、以下の1)から32)までのスポーツ種目に対し、「一般体育」として指導する能力がある種目はどれですか。また、授業の教材として利用していますか。注：数値は、全種目から上位10種目までの複数回答させたものを多重回答データとして合計した値である。

1.指導力があると思われる種目

	全体 (n)	年代					性別		役職				
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60-79歳 (%)	男性	女性 (%)	教授	助教授	講師	助手	その他 (%)
フィットネス・エクササイズ	415	43.5	33.2	31.6	28.8	27.3	26.9	58.7	29.0	32.0	34.7	34.4	36.7
陸上競技	366	26.1	25.2	25.9	30.1	34.3	29.8	16.3	30.0	25.6	26.1	31.2	28.6
体操競技	194	7.6	14.6	10.4	18.4	21.5	13.6	21.2	17.5	13.7	12.7	9.7	16.3
柔道	142	12.0	10.0	10.4	12.0	10.5	12.6	0.0	11.9	8.8	11.0	10.8	16.3
剣道	111	16.3	8.3	6.1	8.0	10.5	8.8	5.4	8.8	5.9	6.9	16.1	14.3
ダンス	149	12.0	12.6	9.6	12.3	10.5	9.2	66.3	9.2	10.0	17.6	11.8	10.2
水泳	631	45.7	44.4	47.6	50.6	52.9	47.8	47.8	51.2	46.1	45.3	46.2	46.9
ラグビー	142	10.9	8.6	8.3	12.6	17.4	12.6	0.0	13.8	8.5	9.8	8.6	8.2
バスケットボール	593	41.3	42.4	45.5	48.8	45.3	45.2	45.7	48.5	45.1	41.2	43.0	40.8
バレーボール	774	54.3	61.0	58.3	61.7	53.5	59.2	58.2	58.3	62.2	58.0	50.5	63.3
サッカー	457	28.3	36.4	34.8	35.6	33.7	39.8	3.8	36.0	36.3	31.8	25.8	40.8
野球	319	25.0	22.6	21.1	31.9	19.8	28.3	1.1	27.1	22.4	23.3	24.7	16.3
ソフトボール	661	46.7	46.7	54.3	53.4	45.3	55.1	22.8	53.7	51.7	43.3	50.5	46.9
ハンドボール	203	12.0	13.2	16.3	18.1	15.1	16.2	11.4	15.8	15.9	13.9	17.2	14.3
ゴルフ	389	20.7	24.9	30.7	37.1	27.3	31.6	19.0	33.8	32.0	24.1	19.4	18.4
硬式テニス	698	43.5	59.6	62.0	49.4	33.1	53.7	51.1	46.3	61.7	56.7	46.2	57.1
軟式テニス	171	8.7	8.9	12.0	16.3	19.8	13.1	13.0	17.3	11.0	8.6	10.8	14.3
卓球	558	25.0	38.1	46.5	47.2	43.0	41.8	46.7	45.0	44.9	37.6	32.3	36.7
バドミントン	660	47.8	53.0	55.9	48.8	36.6	49.3	56.5	47.1	53.2	53.1	47.3	51.0
ライフル射撃	9	0.0	0.6	0.3	0.6	2.3	0.8	0.0	1.2	0.5	0.4	0.0	0.0
弓道	17	1.1	0.9	0.3	1.8	3.5	1.4	0.5	1.7	0.0	1.6	0.0	6.1
アーチェリー	39	0.0	2.9	1.9	3.7	5.8	3.3	1.1	4.2	2.7	2.0	0.0	2.0
ヨット	27	2.2	2.9	1.9	1.2	2.3	2.2	0.5	1.3	2.2	2.4	1.1	8.2
ボート・カヌー	45	2.2	6.3	4.0	1.5	0.6	3.7	1.6	1.5	4.9	4.9	3.2	4.1
スキー・スノーボード	65	6.5	6.6	5.3	3.1	3.5	5.6	0.5	3.5	5.9	6.1	7.5	2.0
登山	114	2.2	6.9	9.4	8.0	15.7	9.7	1.6	10.6	8.5	6.5	3.2	8.2
キャンプ	269	21.7	19.2	22.7	18.7	20.9	21.1	15.2	20.0	22.0	17.6	23.7	20.4
サイクリング	91	10.9	9.5	6.1	4.3	6.4	7.6	3.3	5.0	6.6	9.4	11.8	10.2
乗馬	10	0.0	0.3	0.8	0.9	1.7	0.8	0.5	1.3	0.2	0.8	0.0	0.0
スキー	857	65.2	66.5	71.1	61.7	57.0	67.6	54.9	63.7	69.5	64.5	67.7	57.1
ボウリング	177	9.8	15.2	15.8	12.9	8.1	13.7	13.0	13.5	14.1	15.9	9.7	6.1
スケート	300	15.2	20.3	26.2	23.0	24.4	22.1	27.2	24.0	23.2	20.8	17.2	26.5
ビリヤード	22	6.5	2.0	0.8	0.9	1.7	1.8	1.1	1.0	0.7	1.6	6.5	8.2
フライングディスク	82	15.2	11.2	4.8	2.5	1.7	6.5	4.3	2.1	6.6	9.0	14.0	18.4

2.指導力がないが身に付けたいと思っている種目

	全体 (n)	年代					性別		役職				
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60-79歳 (%)	男性	女性 (%)	教授	助教授	講師	助手	その他 (%)
フィットネス・エクササイズ	219	22.8	22.3	19.4	14.0	13.1	18.6	17.3	16.0	19.5	21.0	20.2	18.4
陸上競技	45	6.5	3.4	4.2	3.1	3.4	4.1	1.8	3.1	2.9	5.8	4.5	6.1
体操競技	33	4.3	3.1	2.4	2.1	3.4	2.9	1.8	2.2	2.4	4.5	2.2	2.0
柔道	47	8.7	4.0	4.2	2.4	3.4	3.5	6.5	3.3	4.0	4.9	4.5	4.1
剣道	66	5.4	2.8	7.2	6.8	5.5	5.7	5.4	6.2	6.1	4.9	4.5	0.0
ダンス	121	13.0	11.0	6.6	12.3	10.3	9.9	11.9	10.1	10.7	7.6	11.2	18.4
水泳	143	18.5	15.9	9.6	10.3	8.3	11.6	14.9	9.5	11.5	16.5	15.7	14.3
ラグビー	91	16.3	8.0	7.8	6.2	4.1	8.3	3.6	5.1	6.9	10.7	12.4	16.3
バスケットボール	64	15.2	6.1	4.2	4.5	2.1	5.7	3.6	3.1	4.3	8.0	10.1	12.2
バレーボール	34	6.5	1.5	2.4	3.4	3.4	2.8	3.0	3.1	2.1	3.1	3.4	4.1
サッカー	108	16.3	9.2	8.7	7.9	7.6	8.5	12.5	7.7	7.5	12.5	11.2	14.3
野球	30	2.2	2.8	2.4	2.1	3.4	2.8	0.6	2.2	2.9	3.1	1.1	2.0
ソフトボール	40	4.3	4.6	1.5	4.5	2.1	2.6	7.1	2.6	2.7	4.9	2.2	10.2
ハンドボール	36	6.5	0.9	3.3	4.5	2.1	2.8	4.2	4.0	1.9	1.3	4.5	8.2
ゴルフ	444	42.4	43.4	38.2	29.1	34.5	36.7	41.1	33.4	34.4	44.2	51.7	40.8

硬式テニス	292	39.1	22.6	17.0	24.3	37.2	24.1	26.8	27.5	17.9	23.7	38.2	28.6
軟式テニス	42	4.3	2.1	1.8	5.5	6.2	3.2	4.8	5.3	1.9	3.6	1.1	4.1
卓球	77	10.9	3.7	5.4	6.8	11.7	6.1	8.3	7.3	6.1	4.5	7.9	10.2
バドミントン	116	17.4	9.2	7.5	8.6	13.8	8.9	14.3	9.7	7.5	11.2	12.4	14.3
ライフル射撃	220	13.0	15.9	18.8	21.6	20.7	20.5	7.7	20.2	17.3	18.8	18.0	12.2
弓道	143	8.7	9.5	11.9	14.0	15.9	12.1	11.9	15.8	10.7	8.5	10.1	10.2
アチェル	251	15.2	22.0	20.0	23.3	20.7	21.2	20.2	21.3	22.9	18.3	18.0	24.5
ヨット	343	23.9	27.2	33.4	27.7	26.9	31.1	15.5	29.7	29.3	27.2	24.7	30.6
ボート・セーリング	304	32.6	30.6	27.2	20.9	15.2	27.1	15.5	20.2	27.5	28.6	34.8	28.6
スキューバダイビング	389	35.9	38.8	36.4	29.8	13.8	34.5	21.4	26.4	37.1	37.1	32.6	38.8
登山	170	22.8	17.4	11.3	11.6	13.8	14.7	10.7	11.4	14.9	16.5	15.7	26.5
キャンプ	257	31.5	26.0	22.7	15.8	14.5	21.5	20.8	16.5	25.1	22.3	25.8	32.7
サイクリング	147	9.8	15.3	11.9	11.0	11.0	11.9	14.3	11.2	14.4	13.8	5.6	12.2
乗馬	397	28.3	28.1	34.6	40.1	31.7	34.0	31.0	35.2	37.1	27.7	23.6	38.8
スキー	159	16.3	18.3	13.1	9.6	8.3	12.6	17.3	9.0	12.3	21.9	14.6	16.3
ボウリング	103	12.0	8.0	7.2	10.6	7.6	8.5	10.1	9.5	8.8	7.6	5.6	10.2
スケート	158	26.1	15.0	11.0	9.9	13.1	13.1	14.9	9.7	12.0	15.6	23.6	26.5
ビリヤード	161	7.6	8.3	10.7	20.2	22.1	13.6	11.9	19.1	11.5	8.9	2.2	16.3
フランクダンス	131	6.5	12.8	12.8	7.9	11.7	11.4	8.3	9.9	10.1	14.3	13.5	6.1

3.教材として利用している種目

	全体 (n)	年代					性別		役職				
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60-79歳 (%)	男性	女性 (%)	教授	助教授	講師	助手	その他 (%)
フィットネス・エクササイズ	314	32.5	22.6	30.2	27.3	17.8	22.0	48.8	24.6	27.3	24.5	32.9	20.9
陸上競技	126	14.5	4.9	11.8	11.4	15.1	11.5	4.1	11.8	10.3	7.9	4.7	23.3
体操競技	63	4.8	2.1	4.6	7.4	9.2	5.2	5.8	7.5	4.9	2.2	2.4	7.0
柔道	69	8.4	2.7	6.9	6.1	7.2	6.7	0.0	8.1	4.4	3.9	4.7	4.7
剣道	59	4.8	4.6	4.0	5.1	7.2	5.6	1.2	6.2	3.6	3.9	8.2	2.3
ダンス	141	10.8	11.3	10.6	13.5	11.8	5.0	51.7	10.9	11.1	14.4	10.6	11.6
水泳	296	26.5	19.8	26.4	25.6	27.0	25.4	17.4	27.4	23.2	21.0	23.5	23.3
ラグビー	54	8.4	3.0	4.3	3.7	7.2	5.1	0.6	4.9	3.6	5.2	3.5	4.7
バスケットボール	649	54.2	54.9	54.3	51.9	53.3	55.0	45.9	54.2	52.1	55.5	54.1	60.5
バレーボール	810	62.7	70.1	64.9	67.7	66.4	67.6	63.4	66.4	65.2	70.3	64.7	76.7
サッカー	501	43.4	39.6	38.8	43.1	47.4	45.4	16.9	45.4	39.4	37.1	36.5	55.8
野球	94	7.2	3.7	7.5	12.8	7.9	8.9	1.2	11.1	6.4	4.4	4.7	7.0
ソフトボール	613	53.0	50.9	50.6	51.2	48.7	55.4	22.1	51.0	50.5	50.2	52.9	51.2
ハンドボール	130	10.8	8.5	11.2	11.8	12.5	11.0	7.6	11.6	11.6	8.7	7.1	11.6
ゴルフ	335	21.7	25.6	28.2	30.3	29.6	29.2	20.3	30.2	27.6	25.8	27.1	18.6
硬式テニス	762	60.2	66.5	68.1	58.9	53.9	64.1	57.0	58.0	67.8	65.9	61.2	69.8
軟式テニス	128	8.4	6.4	10.6	13.1	15.8	11.4	6.4	15.0	8.2	5.7	9.4	14.0
卓球	625	54.2	51.5	51.7	51.2	52.0	50.9	56.4	49.9	53.1	50.2	51.8	67.4
バドミントン	746	55.4	65.9	63.5	60.3	55.3	60.9	66.3	59.5	62.4	66.8	57.6	60.5
ライフル射撃	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
弓道	4	2.4	0.3	0.0	0.3	0.0	0.4	0.0	0.2	0.0	0.9	1.2	0.0
アチェル	37	1.2	2.1	2.3	4.0	5.9	3.5	1.2	3.9	2.6	3.1	1.2	2.3
ヨット	12	0.0	1.2	1.4	1.0	0.0	1.1	0.6	0.6	2.1	0.4	0.0	0.0
ボート・セーリング	23	0.0	3.0	2.3	1.7	0.0	1.9	1.7	1.1	3.6	0.9	2.4	0.0
スキューバダイビング	20	0.0	1.8	2.0	2.4	0.0	1.8	0.6	1.7	2.8	0.4	0.0	0.0
登山	38	1.2	3.0	4.0	3.7	1.3	3.4	1.7	2.1	5.2	1.7	2.4	4.7
キャンプ	100	10.8	9.5	7.5	8.4	5.9	8.8	5.2	8.1	9.0	7.0	11.8	4.7
サイクリング	20	0.0	1.5	2.0	1.7	2.0	1.6	1.7	2.1	1.8	0.4	1.2	2.3
乗馬	4	0.0	0.0	0.3	1.0	0.0	0.4	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0
スキー	503	43.4	44.5	47.1	38.0	28.9	42.8	37.2	38.1	45.1	44.1	41.2	46.5
ボウリング	60	2.4	7.6	4.0	4.4	3.9	5.1	4.7	4.1	5.7	6.1	5.9	2.3
スケート	134	10.8	11.0	11.2	10.4	12.5	10.7	13.4	11.1	10.8	11.4	7.1	16.3
ビリヤード	1	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0
フランクダンス	76	10.8	11.9	4.3	3.4	2.0	6.2	6.4	2.6	7.5	7.4	11.8	18.6

4.機会があれば利用したいと思っている種目

	全体 (n)	年代					性別		役職				
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60-79歳 (%)	男性	女性 (%)	教授	助教授	講師	助手	その他 (%)
フィットネス・エクササイズ	164	30.3	19.4	16.0	10.0	7.7	14.7	20.3	10.2	17.8	17.0	24.1	27.5
陸上競技	38	2.6	2.3	3.3	5.2	4.6	4.0	0.7	5.3	3.0	2.8	2.5	0.0
体操競技	22	5.3	1.7	1.0	2.8	2.3	2.0	2.1	2.8	0.9	1.4	2.5	7.5
柔道	37	5.3	2.0	2.7	4.8	5.4	3.5	3.5	4.8	3.0	1.9	3.8	2.5
剣道	34	1.3	1.3	4.3	3.6	5.4	3.1	4.2	4.3	3.3	1.4	1.3	5.0
ダンス	80	13.2	6.7	6.7	6.8	10.0	7.1	10.5	7.1	8.2	5.2	10.1	15.0
水泳	159	19.7	17.1	10.3	14.9	19.2	14.4	18.2	14.5	12.1	15.6	25.3	20.0
ラグビー	58	6.6	5.7	5.7	4.0	6.9	6.0	2.1	4.3	5.1	7.5	3.8	10.0
バスケットボール	31	5.3	2.7	3.0	3.6	0.8	2.8	3.5	2.3	1.8	4.7	3.8	5.0
バレーボール	22	2.6	2.3	0.7	3.6	1.5	2.2	1.4	1.8	1.5	3.8	1.3	0.0
サッカー	62	5.3	6.4	4.3	7.6	5.4	5.3	9.8	5.6	5.7	7.1	6.3	2.5
野球	37	1.3	3.3	3.0	5.6	2.3	4.0	0.0	4.8	3.3	2.4	1.3	2.5
ソフトボール	42	3.9	2.7	2.7	6.8	4.6	4.2	2.8	5.3	3.3	2.8	3.8	2.5
ハンドボール	36	3.9	1.0	4.0	4.8	4.6	3.3	4.2	3.8	2.7	2.4	6.3	5.0
ゴルフ	353	32.9	34.4	32.7	35.3	30.0	33.5	34.3	31.5	35.0	32.1	43.0	27.5
硬式テニス	97	10.5	9.4	8.3	9.6	9.2	8.2	16.1	9.9	7.9	9.9	8.9	10.0
軟式テニス	33	1.3	1.3	0.7	5.2	10.0	3.5	1.4	6.3	1.5	0.9	0.0	2.5
卓球	37	1.3	1.7	2.3	5.2	8.5	3.7	2.1	5.6	2.1	1.9	1.3	2.5

バドミントン	50	5.3	4.3	3.7	6.0	5.4	5.0	2.8	5.6	3.9	5.2	2.5	5.0
ライフル射撃	86	6.6	8.0	7.3	10.4	6.9	9.0	2.8	9.6	6.6	6.6	11.4	7.5
弓道	98	7.9	7.4	9.7	10.0	12.3	10.0	6.3	13.2	7.6	7.5	5.1	7.5
アチリ	186	13.2	14.0	19.3	19.7	20.8	18.5	13.3	20.8	18.7	10.8	17.7	12.5
ヨット	193	17.1	16.4	20.0	19.3	17.7	20.1	5.6	18.3	18.1	17.9	19.0	17.5
ボートレーシング	204	22.4	23.4	20.3	14.9	14.6	21.3	5.6	15.7	20.5	20.8	26.6	20.0
スノーボード	228	25.0	23.7	25.0	17.7	14.6	23.5	9.1	17.5	25.1	22.2	26.6	17.5
登山	132	15.8	11.4	14.3	10.0	13.8	13.5	5.6	11.4	13.3	11.3	15.2	17.5
キャンプ	249	32.9	22.7	24.7	16.5	31.5	24.5	16.8	22.3	24.5	21.2	26.6	35.0
サイクリング	179	17.1	20.1	17.7	14.1	13.8	16.7	18.2	14.2	20.8	17.0	11.4	25.0
乗馬	183	14.5	12.4	20.0	19.7	20.0	18.1	11.9	18.3	18.4	14.6	13.9	15.0
スキー	221	26.3	21.1	21.0	17.7	23.8	20.7	23.1	21.8	16.6	23.6	27.8	22.5
ボウリング	155	19.7	12.0	13.0	13.7	23.8	15.1	13.3	18.0	12.4	11.8	13.9	22.5
スケート	171	21.1	15.1	13.7	15.7	23.1	15.9	18.2	18.3	13.3	17.5	15.2	15.0
ビリヤード	94	6.6	7.7	7.0	10.0	15.4	9.2	6.3	10.7	6.6	8.0	6.3	17.5
フランクティク	126	15.8	14.4	11.7	10.8	6.9	12.0	11.2	8.1	12.7	16.5	13.9	12.5

Q6-1あなたの専門とする研究領域は何ですか。

	全体 (n)	年 代					性 別		役 職				
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60-79歳 (%)	男性	女性 (%)	教授	助教授	講師	助手	その他 (%)
体育原理	53	6.5	2.0	4.9	3.4	6.3	4.4	1.7	4.0	5.1	2.5	2.2	6.7
体育史	59	5.4	2.6	3.2	5.6	8.6	4.7	3.9	6.5	3.4	2.9	3.3	4.4
体育社会学	88	7.6	5.8	7.3	8.0	4.6	6.8	6.2	7.3	6.1	7.5	5.4	2.2
体育心理学	89	12.0	7.8	5.1	6.8	5.7	6.6	7.9	6.3	5.6	10.0	7.6	4.4
運動生理学	206	16.3	18.8	16.5	13.0	13.2	16.8	10.1	13.7	18.3	13.3	19.6	22.2
バイオメカニクス	62	5.4	7.0	4.9	3.1	2.9	5.1	2.2	3.8	4.6	5.0	9.8	4.4
体育経営管理	40	2.2	3.5	1.6	3.1	5.7	3.1	2.8	3.1	3.2	2.5	1.1	8.9
発育発達	39	0.0	2.0	4.6	3.4	2.3	2.6	6.2	3.8	3.4	2.1	1.1	0.0
測定評価	51	1.1	3.5	3.5	4.6	5.7	3.7	5.1	4.2	4.1	4.2	2.2	0.0
体育方法	252	19.6	20.3	20.5	19.1	14.9	20.7	11.2	18.9	20.2	20.4	16.3	20.0
保健	25	1.1	1.7	1.6	3.1	1.1	2.0	1.1	1.9	1.5	2.5	2.2	2.2
体育科教育学	74	1.1	3.8	5.9	7.1	8.6	5.6	5.6	7.4	6.6	2.1	2.2	0.0
スポーツ人類学	5	0.0	0.9	0.0	0.3	0.6	0.3	1.1	0.2	0.0	1.3	0.0	2.2
スポーツ医学	21	3.3	1.7	1.4	1.5	1.1	1.6	2.2	1.0	1.7	3.3	1.1	2.2
健康教育	64	4.3	2.9	5.1	5.9	6.9	4.6	6.7	6.1	3.2	4.6	5.4	4.4
運動学	83	6.5	6.1	7.0	6.2	5.7	6.6	4.5	7.1	5.6	5.4	9.8	6.7
体力学	26	3.3	2.0	1.4	2.5	1.7	2.0	1.7	1.9	1.7	2.1	3.3	2.2
栄養学	7	0.0	0.6	0.5	0.3	1.1	0.6	0.0	0.6	0.2	1.3	0.0	0.0
ダンス	37	3.3	3.5	2.2	2.8	2.9	0.3	19.1	1.7	3.4	3.8	4.3	2.2
その他	23	1.1	3.5	2.4	0.3	0.0	1.9	0.6	0.6	1.7	3.3	3.3	4.4

Q6-2あなたは、一般体育として指導する能力があるのはどれですか。また、授業の教材として利用しているものはどれですか。

1.指導力があると思われる領域

	全体 (n)	年 代					性 別		役 職				
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60-79歳 (%)	男性	女性 (%)	教授	助教授	講師	助手	その他 (%)
体育原理	202	11.5	8.7	14.8	16.5	28.6	17.0	5.0	20.9	14.3	7.5	7.8	20.0
体育史	211	12.6	12.0	13.2	17.7	28.0	17.6	7.8	20.3	13.8	11.3	11.1	24.4
体育社会学	254	11.5	14.3	17.0	23.4	29.7	20.2	13.4	23.8	18.7	13.3	10.0	15.6
体育心理学	229	19.5	17.5	14.3	17.7	22.0	17.2	16.8	19.6	13.1	21.3	15.6	8.9
運動生理学	505	43.7	42.9	37.5	34.7	35.7	39.3	31.8	35.5	39.7	40.4	43.3	37.8
バイオメカニクス	203	25.3	21.0	17.0	10.2	6.6	17.2	3.9	10.9	17.7	18.8	23.3	15.6
体育経営管理	109	6.9	5.5	7.0	9.0	15.4	9.0	2.8	11.1	6.7	4.6	4.4	15.6
発育発達	285	9.2	18.1	25.6	22.8	24.2	20.5	28.5	25.0	21.7	20.0	10.0	11.1
測定評価	281	13.8	19.5	22.9	21.0	25.8	22.4	14.0	24.0	19.7	21.7	15.6	13.3
体育方法	552	46.0	39.7	43.7	44.9	35.2	42.9	35.8	42.3	43.1	40.8	37.8	44.4
保健	207	12.6	12.8	19.1	17.1	13.2	14.3	25.1	15.3	17.5	15.8	12.2	11.1
体育科教育学	263	14.9	14.9	19.9	22.5	27.5	20.0	20.1	24.0	21.2	11.3	12.2	24.4
スポーツ人類学	66	5.7	5.0	3.5	5.1	7.7	5.2	3.4	5.2	4.4	4.6	3.3	11.1
スポーツ医学	170	16.1	12.8	14.0	11.7	11.5	13.5	8.4	11.6	14.0	12.1	16.7	15.6
健康教育	450	25.3	32.1	35.3	38.3	32.4	32.0	47.5	35.9	34.2	33.8	27.8	26.7
運動学	334	19.5	26.2	28.3	24.0	23.1	27.6	11.2	24.2	29.8	22.1	24.4	26.7
体力学	409	24.1	34.4	35.0	29.0	23.6	33.0	17.9	28.1	34.0	31.3	35.6	28.9
栄養学	137	14.9	14.0	8.6	9.0	7.7	9.6	15.1	9.1	9.4	14.2	13.3	8.9
ダンス	99	9.2	9.6	6.7	7.5	4.4	1.0	49.2	5.2	7.1	12.9	7.8	6.7
その他	25	2.3	2.9	2.4	0.6	1.1	1.9	1.7	1.3	1.5	2.9	4.4	2.2

2.指導力はないが身に付けたいと思っている領域

	全体 (n)	年 代					性 別		役 職				
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60-79歳 (%)	男性	女性 (%)	教授	助教授	講師	助手	その他 (%)
体育原理	88	7.6	6.6	8.3	7.5	6.2	7.7	5.8	7.2	8.7	6.6	4.4	8.3
体育史	101	8.7	8.2	9.8	7.2	8.0	8.7	6.9	8.5	6.5	11.4	11.1	4.2
体育社会学	135	12.0	9.1	10.4	12.6	14.2	11.3	11.0	14.0	8.2	11.4	12.2	6.3
体育心理学	344	35.9	33.3	27.8	24.2	24.7	29.0	26.0	24.8	27.2	35.4	35.6	33.3
運動生理学	281	22.8	23.0	23.7	23.5	23.5	23.4	22.5	21.2	24.5	27.1	17.8	29.2
バイオメカニクス	303	33.7	29.2	23.4	23.5	19.1	25.2	24.3	21.6	24.3	31.4	32.2	20.8

体育経営管理	94	6.5	7.2	7.1	8.5	9.9	8.2	5.8	8.5	7.6	7.4	11.1	2.1
発育発達	144	18.5	12.3	11.8	11.3	9.3	11.3	15.0	9.3	12.5	15.7	13.3	14.6
測定評価	129	18.5	10.7	11.5	7.2	11.1	9.8	15.6	9.1	11.4	9.2	14.4	18.8
体育方法	46	13.0	1.6	3.3	3.8	4.3	3.5	5.8	3.0	3.3	3.9	5.6	10.4
保健	59	4.3	6.0	5.0	4.1	4.3	4.4	7.5	3.6	5.7	4.8	4.4	10.4
体育科教育学	67	14.1	5.0	6.2	3.8	3.7	5.3	6.9	4.4	6.3	3.9	6.7	16.7
スポーツ人類学	264	14.1	21.1	23.7	22.9	22.8	22.3	19.1	23.9	23.4	17.5	20.0	16.7
スポーツ医学	494	40.2	52.5	36.7	34.8	39.5	40.2	45.1	34.7	40.9	53.7	37.8	45.8
健康教育	175	16.3	17.6	13.6	12.6	13.0	13.2	21.4	12.9	14.4	15.3	21.1	14.6
運動学	176	17.4	13.2	13.9	13.3	19.8	14.3	15.6	15.7	13.4	15.3	12.2	12.5
体力学	185	15.2	14.8	13.0	19.5	14.2	14.6	21.4	17.4	13.4	15.3	16.7	12.5
栄養学	460	41.3	40.3	42.3	34.1	31.5	38.1	38.2	34.3	41.1	41.0	37.8	43.8
ダンス	42	4.3	1.6	3.6	5.1	3.7	3.6	2.9	4.0	4.4	0.9	2.2	6.3
その他	6	1.1	0.6	0.3	0.3	0.6	0.7	0.0	0.6	0.5	0.9	0.0	0.0

3.教材として利用している領域

	全体 (n)	年代					性別		役職				
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60-79歳 (%)	男性	女性 (%)	教授	助教授	講師	助手	その他 (%)
体育原理	154	12.2	6.7	10.8	13.9	25.6	13.9	4.3	17.1	11.0	6.8	2.9	19.5
体育史	191	12.2	10.2	12.2	19.4	27.9	16.8	9.3	20.0	14.7	9.1	8.8	17.1
体育社会学	233	12.2	15.3	16.3	22.3	23.7	20.5	9.9	24.2	16.8	15.0	8.8	14.6
体育心理学	230	21.6	17.5	15.5	21.0	23.8	19.3	16.0	22.4	15.4	18.6	14.7	12.2
運動生理学	582	54.1	50.0	48.1	46.3	44.8	48.8	41.4	45.8	49.0	50.5	50.0	43.9
バイオメカニクス	171	18.9	17.2	18.1	7.8	9.9	15.3	6.2	11.3	16.0	13.2	25.0	17.1
体育経営管理	67	8.1	4.5	3.5	5.5	10.5	5.9	2.5	7.3	3.4	5.0	4.4	7.3
発育発達	265	8.1	18.2	23.0	26.5	23.8	20.9	29.0	26.0	21.5	18.6	14.7	2.4
測定評価	200	14.9	14.0	16.6	17.5	19.8	16.9	13.6	18.7	13.6	18.6	11.8	12.2
体育方法	345	27.0	27.4	30.6	29.1	25.6	29.6	22.2	28.6	30.4	23.6	30.9	34.1
保健	202	18.9	15.9	17.2	15.5	18.0	15.4	25.3	15.7	16.5	18.6	16.2	19.5
体育科教育学	141	5.4	9.2	13.1	12.6	14.0	11.0	14.8	14.3	12.3	6.8	4.4	12.2
スポーツ人類学	50	6.8	4.5	2.9	4.2	4.7	3.9	4.3	4.6	3.4	5.0	1.5	4.9
スポーツ医学	219	17.6	21.7	18.4	17.2	12.8	18.8	12.3	14.9	18.8	21.8	26.5	14.6
健康教育	470	31.1	39.5	42.0	38.5	34.9	35.9	58.0	35.3	42.4	43.6	30.9	31.7
運動学	243	8.1	18.8	24.8	21.0	16.3	20.7	16.7	21.6	23.0	13.2	19.1	19.5
体力学	393	20.3	32.2	36.7	32.4	29.7	34.1	21.6	33.5	35.6	30.5	20.6	22.0
栄養学	220	23.0	22.9	20.4	12.9	12.2	16.7	27.2	13.7	19.1	25.0	20.6	22.0
ダンス	51	4.1	5.7	3.2	4.5	2.9	0.5	28.4	2.6	4.5	8.2	2.9	2.4
その他	22	1.4	3.5	2.0	0.3	1.2	1.7	2.5	1.0	1.6	3.6	2.9	2.4

4.機会があれば利用したいと思っている領域

	全体 (n)	年代					性別		役職				
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60-79歳 (%)	男性	女性 (%)	教授	助教授	講師	助手	その他 (%)
体育原理	59	5.0	4.8	5.0	5.2	8.1	6.1	2.0	5.6	5.4	6.3	4.1	2.4
体育史	92	10.0	8.3	8.0	9.3	7.4	8.8	5.9	8.8	5.7	11.2	10.8	9.5
体育社会学	109	12.5	8.3	10.3	9.7	12.2	9.4	13.7	10.9	7.1	12.1	10.8	9.5
体育心理学	260	28.8	27.2	23.7	20.4	21.6	23.8	24.8	22.5	20.5	27.2	33.8	31.0
運動生理学	168	16.3	14.8	17.7	13.0	16.2	15.1	19.0	14.8	15.2	18.9	10.8	14.3
バイオメカニクス	199	26.3	20.3	18.0	17.1	12.8	18.8	14.4	17.6	15.8	25.2	18.9	11.9
体育経営管理	55	5.0	4.5	4.3	5.9	6.1	5.2	3.3	6.0	4.8	3.4	4.1	7.1
発育発達	128	8.8	12.8	12.7	8.9	14.9	11.8	11.8	11.6	13.1	8.7	12.2	19.0
測定評価	99	7.5	7.9	10.0	7.4	13.5	8.8	9.8	10.2	9.5	6.8	8.1	7.1
体育方法	58	8.8	1.7	5.0	6.7	8.8	5.2	5.2	7.4	3.3	2.4	8.1	7.1
保健	58	3.8	5.2	5.3	4.8	7.4	5.7	3.3	6.7	4.2	4.9	5.4	2.4
体育科教育学	52	5.0	2.4	4.3	7.1	6.1	4.8	5.2	6.3	5.4	1.9	4.1	2.4
スポーツ人類学	241	10.0	22.8	24.7	22.3	22.3	22.7	19.0	22.2	26.2	17.5	18.9	16.7
スポーツ医学	338	30.0	33.8	30.0	29.7	31.1	30.1	35.9	27.8	35.1	31.1	27.0	38.1
健康教育	179	16.3	16.6	14.3	18.2	17.6	16.5	15.7	18.5	15.2	13.6	16.2	23.8
運動学	162	8.8	13.1	13.0	18.2	19.6	15.6	10.5	18.5	15.2	9.7	9.5	7.1
体力学	152	8.8	14.8	13.3	16.4	12.2	12.8	20.3	12.3	15.2	16.5	12.2	11.9
栄養学	386	36.3	35.9	40.7	29.7	34.5	36.2	30.1	32.2	39.0	37.9	36.5	28.6
ダンス	38	8.8	2.4	2.3	3.7	4.7	3.1	5.9	3.2	3.9	1.9	2.7	11.9
その他	10	1.3	0.3	1.7	0.0	2.0	1.0	0.7	0.7	0.6	1.0	1.4	0.0

Q7. あなたの一般体育の授業において、以下の1)から3)までの項目は「授業のねらい」としてどの程度あてはまりますか。

注：現在、一般体育担当していれば、そのねらいを、担当していなければ、受け持つことを想定して記入。

	全体 (n)	年代					性別		役職				
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60-79歳 (%)	男性	女性 (%)	教授	助教授	講師	助手	その他 (%)
1) 楽しく時のたつのを忘れる。													
あてはまらない	64	1.1	5.2	6.1	2.8	7.4	5.5	1.1	5.0	6.1	4.9	0.0	2.1
あまりあてはまらない	166	13.3	9.2	13.3	14.7	13.7	13.6	7.0	14.7	13.4	8.6	7.4	12.5
ややあてはまる	640	38.9	48.8	46.7	52.0	52.0	50.2	40.6	50.2	48.5	47.7	48.4	43.8
あてはまる	443	46.7	36.7	33.9	30.6	26.9	30.7	51.3	30.2	32.0	38.7	44.2	41.7
2) くつろいだ気分になる。													
あてはまらない	76	4.4	7.5	5.6	3.7	7.4	6.1	3.7	4.8	7.6	5.7	5.3	2.1
あまりあてはまらない	329	27.8	24.8	22.7	27.9	24.0	25.9	21.4	26.5	25.7	21.3	22.1	35.4

ややあてはまる	632	40.0	45.5	48.4	50.9	52.0	48.2	47.1	49.2	48.3	48.4	46.3	33.3
あてはまる	275	27.8	22.2	23.3	17.5	16.6	19.8	27.8	19.5	18.4	24.6	26.3	29.2
3) 知識や教養を高める。													
あてはまらない	33	2.2	2.3	2.1	3.1	2.9	2.7	1.1	3.3	1.7	2.5	2.1	4.2
あまりあてはまらない	254	11.1	14.8	20.9	21.7	25.4	20.4	13.0	22.6	18.6	15.6	12.8	22.9
ややあてはまる	667	45.6	54.2	47.9	54.1	48.0	52.0	45.1	51.7	52.2	53.1	44.7	35.4
あてはまる	355	41.1	28.7	29.1	21.1	23.7	24.9	40.8	22.4	27.5	28.8	40.4	37.5
4) 人間関係を深める。													
あてはまらない	23	1.1	2.9	1.1	0.9	2.9	1.9	1.1	1.3	1.5	2.9	1.1	4.2
あまりあてはまらない	107	5.6	5.8	10.7	9.5	6.3	8.8	4.3	9.0	10.5	5.7	4.2	2.1
ややあてはまる	620	38.9	48.7	42.5	51.7	50.9	49.2	36.4	49.6	48.7	45.5	38.9	37.5
あてはまる	581	54.4	42.7	45.7	37.8	40.0	40.1	58.3	40.0	39.4	45.9	55.8	56.3
5) 健康や体力を増進させる習慣や態度を養う。													
あてはまらない	10	1.1	0.9	0.8	0.3	1.1	0.9	0.0	0.8	1.0	0.4	0.0	2.1
あまりあてはまらない	72	6.7	5.5	4.8	4.8	7.3	6.0	1.6	5.9	5.6	3.7	6.3	6.3
ややあてはまる	502	31.1	39.2	37.1	39.1	39.3	40.4	24.1	39.3	36.3	42.2	28.4	35.4
あてはまる	736	61.1	54.5	57.3	55.8	52.2	52.8	74.3	54.1	57.2	53.7	65.3	56.3
6) 社会や人のために役立つ習慣や態度を養う。													
あてはまらない	69	6.7	7.8	5.9	2.4	3.4	5.4	3.8	3.4	6.1	6.1	7.4	8.3
あまりあてはまらない	339	34.4	30.1	27.3	22.0	16.9	26.3	22.6	22.1	26.7	29.1	34.0	27.1
ややあてはまる	591	35.6	43.8	44.5	48.9	46.1	45.5	43.0	45.3	46.5	45.5	34.0	45.8
あてはまる	314	23.3	18.3	22.3	26.6	33.7	22.8	30.6	29.1	20.8	19.3	24.5	18.8
7) 疲労をとり、身体を休める。													
あてはまらない	149	15.6	14.5	12.3	9.2	5.1	11.6	9.1	7.8	15.4	12.7	11.6	8.3
あまりあてはまらない	527	51.1	43.4	36.3	40.1	36.4	41.3	33.7	37.0	37.4	48.8	46.3	39.6
ややあてはまる	496	26.7	33.5	40.8	40.4	40.3	37.2	40.6	41.1	39.9	27.5	32.6	43.8
あてはまる	142	6.7	8.7	10.7	10.4	18.2	9.9	16.6	14.1	7.3	11.1	9.5	8.3
8) 自然にふれる。													
あてはまらない	198	14.4	17.9	14.7	14.1	12.5	15.1	15.0	11.8	18.3	16.4	9.5	22.9
あまりあてはまらない	493	40.0	34.9	38.8	40.4	37.5	37.7	36.9	38.0	37.9	38.9	35.8	27.1
ややあてはまる	435	24.4	32.3	34.7	33.0	35.8	33.6	29.9	35.7	30.3	30.7	37.9	31.3
あてはまる	189	21.1	15.0	13.9	12.5	14.2	13.7	18.2	14.4	13.4	13.9	16.8	18.8
9) 日常生活から解放される。													
あてはまらない	82	6.7	6.6	7.2	5.2	5.2	6.6	3.7	5.2	7.6	6.1	5.3	8.3
あまりあてはまらない	297	28.9	25.1	20.3	23.3	18.5	23.5	18.7	20.3	23.0	25.0	29.5	22.9
ややあてはまる	643	40.0	45.8	47.9	53.1	55.5	50.3	41.7	53.0	47.7	45.1	44.2	47.9
あてはまる	288	24.4	22.5	24.6	18.4	20.8	19.6	35.8	21.5	21.8	23.8	21.1	20.8
10) 実益や収入と結びつく能力を養う													
あてはまらない	695	55.6	56.4	55.3	52.3	41.6	52.4	58.1	51.0	55.6	53.3	55.8	50.0
あまりあてはまらない	512	37.8	37.0	37.2	40.4	45.7	39.7	34.4	39.8	38.7	38.9	33.7	41.7
ややあてはまる	87	5.6	5.8	7.0	5.5	10.4	6.6	6.5	7.1	4.9	7.0	10.5	6.3
あてはまる	16	1.1	0.9	0.5	1.8	2.3	1.2	1.1	2.1	0.7	0.8	0.0	2.1
11) 勝利の喜びや達成感を味わう。													
あてはまらない	75	5.6	5.8	6.1	5.2	5.7	5.6	6.4	5.3	6.6	5.7	3.2	4.2
あまりあてはまらない	252	18.9	19.6	15.2	22.3	21.1	19.8	14.4	20.6	18.3	16.8	16.8	29.2
ややあてはまる	698	53.3	49.3	55.7	52.6	56.0	54.1	48.1	52.9	55.1	54.5	51.6	37.5
あてはまる	289	22.2	25.4	22.9	19.9	17.1	20.5	31.0	21.2	20.0	23.0	28.4	29.2
12) 好奇心を満たす。													
あてはまらない	71	0.0	3.2	4.8	7.4	10.3	5.7	3.7	7.7	5.9	1.6	1.1	2.1
あまりあてはまらない	281	14.4	15.6	20.0	24.6	33.9	22.7	13.9	26.1	21.6	15.6	9.5	20.8
ややあてはまる	720	55.6	56.9	57.9	53.8	46.6	55.9	49.7	52.3	56.9	57.0	62.1	47.9
あてはまる	238	30.0	24.3	17.3	14.2	9.2	15.8	32.6	14.0	15.7	25.8	27.4	29.2
13) 修業・研修をつむ。													
あてはまらない	205	27.8	18.1	13.6	12.9	14.1	15.3	16.6	13.5	15.5	13.1	24.5	29.2
あまりあてはまらない	568	38.9	46.9	45.6	42.5	35.6	43.8	40.1	39.8	46.3	48.4	39.4	39.6
ややあてはまる	422	24.4	28.9	32.3	35.4	36.7	33.1	28.3	36.4	29.8	32.0	27.7	22.9
あてはまる	115	8.9	6.1	8.5	9.2	13.6	7.8	15.0	10.3	8.4	6.6	8.5	8.3
14) ルールやマナーに従い規律正しく過ごす。													
あてはまらない	71	7.8	5.8	5.9	4.0	5.1	5.4	5.4	4.8	5.6	5.7	5.3	8.3
あまりあてはまらない	254	27.8	24.3	20.3	15.7	10.3	19.2	20.4	14.4	22.5	24.2	18.9	22.9
ややあてはまる	664	35.6	49.7	49.6	55.1	54.3	50.9	48.4	54.2	49.9	46.3	48.4	41.7
あてはまる	322	28.9	20.2	24.3	25.2	30.3	24.6	25.8	26.6	22.0	23.8	27.4	27.1
15) ファッションを楽しむ。													
あてはまらない	620	52.2	46.1	46.3	48.9	47.4	47.8	45.2	49.3	47.9	42.0	48.4	47.9
あまりあてはまらない	511	26.7	37.1	42.8	40.3	39.3	39.9	35.5	39.0	39.3	43.6	31.6	35.4
ややあてはまる	157	15.6	14.8	10.4	9.8	12.1	11.1	16.1	10.5	11.9	12.3	15.8	14.6
あてはまる	19	5.6	2.0	0.5	0.9	1.2	1.2	3.2	1.1	1.0	2.1	4.2	2.1

16) 自己を表現したり、個性的になる。													
あてはまらない	82	2.2	6.3	5.3	5.8	10.9	6.7	3.2	7.3	5.6	6.6	2.1	8.3
あまりあてはまらない	296	17.8	19.0	21.1	29.8	21.8	22.5	22.5	24.9	23.2	18.9	14.7	20.8
ややあてはまる	652	43.3	49.3	52.3	48.5	50.6	51.2	40.6	49.2	51.5	47.1	52.6	50.0
あてはまる	282	36.7	25.4	21.3	16.0	16.7	19.5	33.7	18.6	19.8	27.5	30.5	20.8
17) 運動技能を高める。													
あてはまらない	28	7.8	2.0	1.6	1.8	1.1	2.0	2.7	1.5	2.0	2.5	3.2	6.3
あまりあてはまらない	139	14.4	11.2	9.6	10.4	9.7	10.5	10.2	8.8	13.2	9.8	7.4	16.7
ややあてはまる	693	40.0	52.7	53.1	54.6	54.9	53.3	48.7	54.1	52.4	52.9	48.4	47.9
あてはまる	455	37.8	34.0	35.7	33.2	34.3	34.2	38.5	35.6	32.4	34.8	41.1	29.2
18) 定期的な運動の機会を与えること。													
あてはまらない	17	1.1	0.6	2.1	1.2	1.2	1.3	1.1	0.8	2.4	0.8	1.1	0.0
あまりあてはまらない	60	6.7	3.5	3.7	5.2	6.4	4.7	3.8	4.6	4.4	4.9	4.2	2.1
ややあてはまる	533	26.7	36.6	37.9	46.6	50.3	42.8	29.0	45.5	40.0	36.5	29.5	41.7
あてはまる	703	65.6	59.4	56.3	47.0	42.2	51.2	66.1	49.1	53.2	57.8	65.3	56.3
19) スポーツ指導者としての能力を身につける。													
あてはまらない	406	37.8	39.6	33.2	22.9	20.9	29.5	38.4	23.2	33.5	37.4	40.0	37.5
あまりあてはまらない	525	36.7	40.5	39.6	42.8	37.2	40.8	36.2	39.5	41.6	43.6	35.8	29.2
ややあてはまる	289	14.4	14.5	21.7	27.5	32.0	23.0	17.3	29.9	19.3	12.8	16.8	18.8
あてはまる	89	11.1	5.5	5.6	6.7	9.9	6.6	8.1	7.3	5.6	6.2	7.4	14.6
20) 生涯にわたってスポーツを実践する態度を養う。													
あてはまらない	14	0.0	1.7	1.1	0.6	1.1	1.1	0.5	1.0	1.2	0.8	0.0	4.2
あまりあてはまらない	63	3.3	4.3	5.3	4.0	6.8	5.1	2.1	4.0	5.8	5.3	2.1	6.3
ややあてはまる	490	31.1	35.2	37.6	40.5	37.5	39.5	25.1	39.4	37.2	36.5	33.7	25.0
あてはまる	749	65.6	58.8	56.0	54.9	54.5	54.2	72.2	55.6	55.7	57.4	64.2	64.6
21) スポーツを見る能力を養う。													
あてはまらない	74	5.6	6.4	5.1	6.4	4.0	5.6	5.3	5.0	6.4	4.9	4.2	10.4
あまりあてはまらない	292	21.1	24.9	20.9	20.1	24.7	22.8	18.7	20.2	24.7	21.7	26.3	14.6
ややあてはまる	646	44.4	46.5	50.3	50.2	52.9	50.2	43.3	52.1	47.4	52.0	40.0	39.6
あてはまる	301	28.9	22.3	23.8	23.4	18.4	21.4	32.6	22.7	21.5	21.3	29.5	35.4
22) スポーツに関する経営的能力を養う。													
あてはまらない	490	45.6	45.1	38.7	30.4	28.2	36.1	43.5	29.4	37.7	46.7	45.3	50.0
あまりあてはまらない	560	33.3	39.0	44.5	46.9	43.1	43.7	37.6	45.7	44.6	39.3	35.8	31.3
ややあてはまる	226	20.0	13.0	15.2	19.3	24.7	17.0	17.7	21.0	15.4	11.1	18.9	16.7
あてはまる	35	1.1	2.9	1.6	3.4	4.0	3.1	1.1	3.8	2.2	2.9	0.0	2.1
23) リーダーシップを養成する。													
あてはまらない	135	15.6	13.6	11.7	5.8	6.3	10.0	12.3	6.7	10.0	13.5	15.8	22.9
あまりあてはまらない	419	30.0	31.8	35.2	34.4	21.7	32.5	26.2	28.5	36.2	33.2	30.5	20.8
ややあてはまる	597	45.6	45.7	41.9	46.0	52.0	45.9	44.9	48.8	44.5	41.0	46.3	47.9
あてはまる	161	8.9	9.0	11.2	13.8	20.0	11.6	16.6	16.1	9.3	12.3	7.4	8.3
24) プロポジションをよくする。													
あてはまらない	348	30.0	31.2	28.5	21.2	21.3	26.9	23.7	23.3	26.0	29.1	33.7	35.4
あまりあてはまらない	610	41.1	44.2	47.2	50.6	44.8	49.1	31.2	46.8	50.2	46.3	34.7	37.5
ややあてはまる	306	27.8	21.1	20.5	24.2	29.9	21.0	37.6	25.6	19.6	21.7	29.5	27.1
あてはまる	47	1.1	3.5	3.7	4.0	4.0	3.0	7.5	4.2	4.2	2.9	2.1	0.0
25) 筋力・持久力・柔軟性等を高める。													
あてはまらない	69	8.9	7.2	5.9	3.0	2.3	5.2	5.3	4.0	5.1	5.7	10.5	6.3
あまりあてはまらない	299	21.1	26.8	20.0	20.4	25.9	23.3	18.2	21.0	23.2	24.6	23.2	25.0
ややあてはまる	655	45.6	46.4	52.0	52.4	49.4	50.7	47.1	51.7	50.2	49.6	41.1	52.1
あてはまる	291	24.4	19.6	22.1	24.1	22.4	20.8	29.4	23.3	21.5	20.1	25.3	16.7
26) 身体感覚を高め、運動の意識化を図る。													
あてはまらない	22	3.3	1.7	1.1	1.5	2.3	1.9	0.0	1.9	1.5	1.2	2.1	2.1
あまりあてはまらない	163	17.8	13.6	10.7	12.5	10.9	12.9	9.1	10.5	13.7	12.3	15.8	14.6
ややあてはまる	693	42.2	49.4	52.9	53.2	63.8	54.9	39.8	56.7	50.9	51.6	42.1	52.1
あてはまる	435	36.7	35.3	35.3	32.8	23.0	30.2	51.1	30.9	34.0	34.8	40.0	31.3
27) 人間性・全体性を回復する。													
あてはまらない	51	3.3	6.4	3.2	3.4	1.7	4.2	2.1	3.1	4.6	3.7	6.4	2.1
あまりあてはまらない	239	26.7	20.5	16.0	17.1	16.2	18.3	17.1	15.7	18.3	21.3	18.1	25.0
ややあてはまる	717	36.7	53.2	56.1	56.4	60.7	56.1	47.6	56.8	55.5	54.9	45.7	47.9
あてはまる	304	33.3	19.9	24.6	23.2	21.4	21.5	33.2	24.5	21.5	20.1	29.8	25.0
28) 文化を享受する能力を身につける。													
あてはまらない	99	12.2	10.5	6.1	6.4	4.6	7.7	6.4	5.5	6.9	7.8	16.8	14.6
あまりあてはまらない	411	40.0	35.5	30.1	29.4	25.3	31.4	30.5	26.9	31.0	37.9	37.9	33.3
ややあてはまる	580	32.2	38.7	45.9	47.1	52.9	44.9	41.2	49.8	43.5	39.1	31.6	45.8
あてはまる	220	15.6	15.4	17.9	17.1	17.2	16.0	21.9	17.7	18.7	15.2	13.7	6.3
29) 人間としての徳を身につける。													
あてはまらない	150	11.1	16.5	12.0	8.3	6.4	11.4	11.2	9.0	13.0	11.1	15.8	16.7
あまりあてはまらない	516	48.9	45.1	38.4	37.1	29.8	39.2	40.1	35.2	41.9	43.9	42.1	35.4

ややあてはまる	498	27.8	31.5	38.9	42.3	46.8	38.5	36.4	41.7	37.0	36.1	29.5	37.5
あてはまる	144	12.2	6.9	10.7	12.3	17.0	10.9	12.3	14.0	8.1	9.0	12.6	10.4
30) 人間と自然や社会との関係を考える。													
あてはまらない	146	17.8	14.5	9.4	9.1	8.7	10.9	12.4	8.2	11.6	12.7	12.6	27.1
あまりあてはまらない	460	44.4	37.7	34.8	33.8	28.3	35.5	31.7	32.4	36.9	35.7	47.4	20.8
ややあてはまる	531	25.6	38.8	41.2	43.6	44.5	41.1	38.2	43.7	40.4	40.2	28.4	39.6
あてはまる	173	12.2	9.0	14.7	13.4	18.5	12.5	17.7	15.6	11.1	11.5	11.6	12.5
31) スポーツ科学の専門的知識を身につける。													
あてはまらない	164	21.1	16.5	10.8	9.5	10.8	11.7	18.6	9.1	11.7	14.8	23.2	22.9
あまりあてはまらない	415	41.1	34.1	31.8	31.1	26.5	31.6	36.1	28.6	34.5	35.0	41.1	27.1
ややあてはまる	554	26.7	41.9	43.7	45.1	48.8	44.4	33.3	48.2	40.7	42.0	28.4	41.7
あてはまる	155	11.1	7.5	13.7	14.3	13.9	12.1	12.0	14.1	13.2	8.2	7.4	8.3

Q8.大学における一般体育全般について、あなたはどのような考えやイメージをお持ちですか。

	全体 (n)	年代					性別		役職				
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60-79歳 (%)	男性	女性 (%)	教授	助教授	講師	助手	その他 (%)
1) 大学教育において一般体育は必要である。													
あてはまらない	31	0.0	1.4	2.6	3.3	2.8	2.5	1.1	2.8	2.2	1.6	1.1	2.1
あまりあてはまらない	57	5.5	4.0	4.5	4.5	3.3	4.0	5.9	3.9	4.8	4.9	3.2	2.1
ややあてはまる	308	19.8	27.4	25.1	18.1	21.0	23.8	17.2	21.5	23.9	23.0	30.5	18.8
あてはまる	941	74.7	67.1	67.7	74.2	72.9	69.7	75.8	71.9	69.1	70.5	65.3	77.1
2) 一般体育の基本理念は明確であるほうがよい。													
あてはまらない	24	2.2	1.4	3.2	1.5	0.0	2.0	0.5	0.9	2.9	2.0	1.1	0.0
あまりあてはまらない	59	1.1	6.9	5.0	3.6	1.7	4.3	4.8	3.0	6.3	4.5	4.2	4.2
ややあてはまる	377	23.1	31.1	30.8	26.7	22.7	28.8	24.6	27.0	29.2	30.7	25.3	27.1
あてはまる	876	73.6	60.6	61.0	68.2	75.7	64.8	70.1	69.1	61.7	62.7	69.5	68.8
3) 大学が地域に還元する資源として、スポーツは重要な文化財である。													
あてはまらない	37	1.1	2.3	3.5	3.0	2.8	3.0	1.6	2.2	3.6	2.5	3.2	0.0
あまりあてはまらない	115	4.4	6.9	8.8	10.7	10.1	8.9	7.0	10.7	7.5	8.2	6.4	2.1
ややあてはまる	415	16.7	27.4	33.5	34.0	35.8	31.6	28.6	34.6	32.7	23.5	27.7	27.1
あてはまる	763	77.8	63.4	54.3	52.2	51.4	56.5	62.7	52.4	56.3	65.8	62.8	70.8
4) 一般体育は在学期間にわたって行われるほうがよい。													
あてはまらない	72	6.6	4.6	5.8	5.7	5.0	5.4	5.9	5.2	5.1	5.7	5.3	6.3
あまりあてはまらない	147	7.7	13.5	10.3	12.4	7.2	10.5	13.9	10.1	12.4	11.5	10.5	8.3
ややあてはまる	394	31.9	29.2	30.5	26.3	33.9	30.2	25.7	29.0	29.0	32.0	28.4	29.2
あてはまる	715	53.8	52.7	53.3	55.6	53.9	53.9	54.5	55.6	53.5	50.8	55.8	56.3
5) 一般体育は在学期間の前半に行われるほうがよい。													
あてはまらない	539	44.0	45.0	43.2	38.1	31.2	41.3	38.0	37.0	44.6	38.8	51.1	45.8
あまりあてはまらない	495	41.8	39.5	37.9	33.2	38.7	37.2	39.7	36.6	34.6	45.9	30.9	41.7
ややあてはまる	186	12.1	10.0	13.1	18.7	16.8	14.0	15.2	17.3	13.6	9.1	14.9	8.3
あてはまる	99	2.2	5.4	5.9	10.0	13.3	7.5	7.1	9.1	7.3	6.2	3.2	4.2
6) 一般体育は在学期間の後半に行われるほうがよい。													
あてはまらない	669	46.2	51.0	51.5	52.4	47.1	50.3	52.2	49.6	54.6	44.9	53.7	50.0
あまりあてはまらない	567	45.1	44.1	41.9	42.5	42.4	43.1	42.9	44.1	38.4	49.4	36.8	47.9
ややあてはまる	77	8.8	4.0	6.1	4.8	9.3	6.0	4.3	5.7	6.5	4.5	9.5	2.1
あてはまる	8	0.0	0.9	0.5	0.3	1.2	0.6	0.5	0.6	0.5	1.2	0.0	0.0
7) 一般体育は在学期間の任意の時期に選択できたほうがよい。													
あてはまらない	317	13.3	21.5	21.3	28.4	31.8	23.9	24.5	26.3	26.3	17.3	18.9	21.3
あまりあてはまらない	328	23.3	22.1	24.5	27.8	26.0	24.8	23.4	28.2	22.4	22.6	23.2	23.4
ややあてはまる	387	37.8	30.1	32.5	24.5	25.4	29.9	25.5	25.7	28.9	36.2	27.4	40.4
あてはまる	290	25.6	28.4	21.6	19.4	16.8	21.3	26.6	19.8	22.4	23.9	30.5	14.9
8) 一般体育に理論・講義は必要である。													
あてはまらない	56	2.2	3.4	4.8	4.2	5.6	4.8	1.1	4.9	3.9	3.3	3.2	6.3
あまりあてはまらない	131	8.8	6.9	10.2	11.0	13.4	10.1	8.6	11.6	9.0	7.4	11.7	8.3
ややあてはまる	423	23.1	32.8	29.9	36.1	30.7	32.9	26.9	32.8	30.8	33.3	34.0	25.0
あてはまる	717	65.9	56.9	55.1	48.7	50.3	52.2	63.4	50.7	56.4	56.0	51.1	60.4
9) 授業科目の設定には第1に学生のニーズを反映させたほうがよい。													
あてはまらない	46	0.0	4.0	4.0	3.0	3.9	3.6	2.2	3.2	4.3	2.9	2.2	4.2
あまりあてはまらない	211	12.2	17.8	16.4	15.2	13.9	16.3	15.1	15.1	17.8	18.0	14.0	8.3
ややあてはまる	741	52.2	55.3	58.6	53.0	56.7	55.0	57.8	56.4	55.4	55.3	47.3	58.3
あてはまる	334	35.6	22.9	21.0	28.9	25.6	25.0	24.9	25.2	22.4	23.8	36.6	29.2
10) 授業科目の設定には第1に教育理念を反映させたほうがよい。													
あてはまらない	69	6.7	5.7	5.9	4.5	3.4	5.0	6.0	3.6	6.3	6.1	7.5	4.2
あまりあてはまらない	315	32.2	24.9	24.8	22.1	17.9	23.0	27.2	21.4	22.5	23.8	32.3	41.7
ややあてはまる	662	47.8	52.7	48.5	46.6	54.2	49.8	49.5	48.2	51.4	53.3	41.9	47.9
あてはまる	285	13.3	16.6	20.8	26.9	24.6	22.2	17.4	26.8	19.8	16.8	18.3	6.3
11) 授業科目の設定には第1に社会のニーズを反映させたほうがよい。													

あてはまらない	69	1.1	6.0	5.6	5.1	5.1	5.0	6.5	4.1	6.5	5.3	6.3	4.2
あまりあてはまらない	383	36.3	29.7	32.3	24.5	23.7	28.0	32.3	25.8	28.4	34.4	32.6	31.3
ややあてはまる	743	50.5	56.9	52.9	58.5	57.6	56.7	52.2	58.6	54.9	52.9	50.5	56.3
あてはまる	136	12.1	7.4	9.3	11.9	13.6	10.3	9.1	11.5	10.1	7.4	10.5	8.3
12)学生の希望する種目を履修できるようにするのがよい。													
あてはまらない	24	1.1	1.1	1.3	2.7	2.8	2.0	1.1	2.4	1.7	1.6	0.0	2.1
あまりあてはまらない	100	5.6	5.7	8.0	8.9	8.5	7.3	8.0	9.2	7.0	5.3	7.4	4.2
ややあてはまる	720	50.0	54.0	54.3	56.3	52.5	55.2	48.7	54.3	56.3	51.6	52.1	50.0
あてはまる	485	43.3	39.1	36.4	32.1	36.2	35.5	42.2	34.0	35.0	41.4	40.4	43.8
13)部活動、サークル活動について単位の修得を可能にするべきだ。													
あてはまらない	477	41.8	42.4	37.1	31.1	26.0	35.2	39.8	29.9	42.9	34.8	44.7	27.1
あまりあてはまらない	394	31.9	29.8	28.6	31.1	27.1	28.6	37.6	30.5	25.3	34.0	31.9	35.4
ややあてはまる	303	14.3	17.2	22.5	25.1	33.9	23.9	14.0	28.6	19.3	18.9	12.8	22.9
あてはまる	158	12.1	10.6	11.7	12.7	13.0	12.4	8.6	11.0	12.5	12.3	10.6	14.6
14)授業で担当する科目は自分の専門性が重視されるべきだ。													
あてはまらない	56	3.3	4.0	6.1	3.6	2.3	4.2	3.8	3.0	5.8	5.7	1.1	2.1
あまりあてはまらない	230	13.3	17.1	19.0	16.6	16.9	17.7	14.5	16.4	18.8	16.0	11.6	31.3
ややあてはまる	575	37.8	44.9	41.0	44.4	44.6	43.5	41.4	44.1	41.8	43.4	45.3	39.6
あてはまる	472	45.6	34.0	33.9	35.5	36.2	34.6	40.3	36.4	33.7	34.8	42.1	27.1
15)自己点検・自己評価の導入を積極的に図りたい。													
あてはまらない	34	2.2	2.9	3.2	2.1	1.7	2.5	2.7	1.7	3.1	3.3	4.2	0.0
あまりあてはまらない	159	7.8	12.0	13.3	14.2	6.7	12.0	11.9	10.3	12.5	15.2	11.6	8.3
ややあてはまる	634	41.1	47.7	47.1	46.6	53.9	48.3	42.7	48.7	48.0	47.5	40.0	45.8
あてはまる	504	48.9	37.4	36.4	37.1	37.6	37.2	42.7	39.3	36.4	34.0	44.2	45.8

Q9. あなたの研究に対する姿勢やテーマについてお尋ねします。あなたが自分の研究に対する考え方として、以下にあげる項目はどの程度当てはまりますか。

	年代					性別		役職					
	全体 (n)	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60-79歳 (%)	男性 (%)	女性 (%)	教授	助教	講師	助手	その他 (%)
1) 自分の研究によって自然を保護し、地球の環境を守る。													
あてはまらない	435	46.7	37.9	32.6	27.3	25.7	31.8	38.7	26.6	34.3	38.0	44.7	40.4
あまりあてはまらない	539	36.7	40.2	42.4	43.3	33.7	40.0	44.6	39.6	41.0	43.7	34.0	44.7
ややあてはまる	252	14.4	15.5	17.4	22.0	25.7	19.7	12.4	24.2	16.3	13.1	17.0	10.6
あてはまる	104	2.2	6.3	7.6	7.4	14.9	8.4	4.3	9.6	8.4	5.3	4.3	4.3
2) 自分の研究は科学技術の発展に貢献している。													
あてはまらない	321	28.9	28.7	25.2	20.4	16.9	22.7	32.8	17.6	25.8	30.2	37.2	23.4
あまりあてはまらない	568	41.1	39.4	43.8	45.9	40.7	42.2	46.8	44.6	44.5	38.0	35.1	44.7
ややあてはまる	345	24.4	25.3	23.6	26.0	32.2	26.8	17.2	29.6	21.3	25.7	21.3	27.7
あてはまる	100	5.6	6.6	7.3	7.7	10.2	8.3	3.2	8.2	8.4	6.1	6.4	4.3
3) スポーツ科学者として、他領域の科学者に気後れる時がある。													
あてはまらない	222	13.3	19.8	16.6	16.1	13.5	16.9	15.2	15.0	16.1	21.0	16.8	17.0
あまりあてはまらない	461	40.0	32.2	35.6	33.3	37.1	35.0	31.5	34.8	35.3	34.6	26.3	46.8
ややあてはまる	497	30.0	36.8	34.6	40.2	42.7	37.0	38.6	41.1	34.6	33.7	38.9	27.7
あてはまる	151	16.7	11.2	13.2	10.4	6.7	11.0	14.7	9.2	13.9	10.7	17.9	8.5
4) あなたの研究テーマは世界的、普遍的な問題につながるものである。													
あてはまらない	190	7.9	14.9	12.1	16.4	16.9	13.5	18.5	13.3	16.3	12.7	16.0	10.6
あまりあてはまらない	425	33.7	29.8	33.8	30.7	33.7	32.4	29.3	31.9	31.8	33.6	27.7	34.0
ややあてはまる	448	30.3	35.5	35.6	33.0	28.7	34.2	31.0	34.7	33.5	33.2	25.5	40.4
あてはまる	268	28.1	19.8	18.5	19.9	20.8	19.9	21.2	20.1	18.4	20.5	30.9	14.9
5) 競技方向のために研究をしている。													
あてはまらない	352	20.0	28.9	29.3	25.1	20.7	22.8	46.7	23.4	30.2	25.4	28.4	21.3
あまりあてはまらない	300	16.7	16.0	24.3	22.4	34.1	22.5	22.8	27.0	20.9	16.0	17.9	27.7
ややあてはまる	375	30.0	27.5	24.8	31.0	29.6	29.4	20.1	29.9	25.9	28.7	26.3	27.7
あてはまる	309	33.3	27.5	21.6	21.5	15.6	25.4	10.3	19.7	23.0	29.9	27.4	23.4
6) スポーツや人間の原理原則を追求している。													
あてはまらない	166	13.3	16.7	13.7	10.4	5.0	12.0	14.5	8.0	15.8	14.0	20.0	8.5
あまりあてはまらない	365	30.0	31.3	25.8	27.8	20.6	27.4	27.4	25.0	27.8	27.6	32.6	36.2
ややあてはまる	496	31.1	30.7	36.3	42.0	45.0	36.9	37.6	41.0	35.0	37.4	28.4	25.5
あてはまる	309	25.6	21.3	24.2	19.8	29.4	23.7	20.4	26.0	21.3	21.0	18.9	29.8
7) 自分は研究者として天賦の才能がある。													
あてはまらない	482	31.1	32.2	38.9	37.6	38.4	35.1	42.7	35.9	39.3	29.9	35.8	40.4
あまりあてはまらない	638	51.1	51.4	46.8	48.8	40.1	48.4	45.9	45.6	48.2	55.3	46.3	42.6
ややあてはまる	178	14.4	13.2	12.7	12.1	16.9	14.0	9.7	16.1	10.1	11.9	14.7	17.0
あてはまる	33	3.3	3.2	1.6	1.5	4.5	2.6	1.6	2.4	2.4	2.9	3.2	0.0
8) 自分の研究領域に誇りを持っている。													
あてはまらない	33	1.1	3.4	1.8	2.7	2.2	2.4	2.7	2.0	2.4	3.3	2.1	4.3
あまりあてはまらない	160	13.3	10.0	12.6	13.3	11.1	12.5	9.1	11.7	11.8	13.1	13.7	4.3
ややあてはまる	629	37.8	41.8	49.7	50.3	50.0	46.2	52.9	50.6	45.8	44.1	45.3	42.6

あてはまる	515	47.8	44.7	35.8	33.7	36.7	38.9	35.3	35.7	40.0	39.6	38.9	48.9
9) 業績がつくりやすいのでマイナーな研究領域の方が自分には向いている。													
あてはまらない	449	45.6	38.0	38.7	25.6	24.3	32.7	41.0	28.0	36.3	35.4	50.5	38.3
あまりあてはまらない	690	41.1	51.9	50.5	58.6	47.5	51.7	53.0	54.8	51.2	51.4	40.0	53.2
ややあてはまる	167	13.3	8.4	8.9	13.7	26.0	13.6	5.5	15.4	10.6	11.1	9.5	8.5
あてはまる	24	0.0	1.7	1.8	2.1	2.3	1.9	0.5	1.9	1.9	2.1	0.0	0.0
10) スポーツの研究者は内容よりも研究業績の数によって評価されるべきだ。													
あてはまらない	700	63.3	57.0	57.4	48.1	35.4	50.1	67.6	44.4	57.7	54.9	58.9	70.2
あまりあてはまらない	529	35.6	37.5	35.8	41.6	50.0	41.5	27.6	44.8	34.9	41.0	36.8	23.4
ややあてはまる	79	1.1	3.7	5.8	6.8	11.2	6.2	3.8	8.2	4.8	3.7	2.1	6.4
あてはまる	28	0.0	1.7	1.1	3.5	3.4	2.2	1.1	2.6	2.6	0.4	2.1	0.0
11) 研究は、十分納得のいく成果を導いてから発表している。													
あてはまらない	54	3.3	6.3	2.9	3.9	2.8	3.8	5.4	3.2	4.1	5.8	4.2	2.1
あまりあてはまらない	344	40.0	27.6	28.4	22.7	15.6	25.0	30.6	19.6	29.5	28.0	36.8	34.0
ややあてはまる	685	44.4	51.7	50.8	51.3	55.6	52.1	46.8	54.7	48.7	51.0	46.3	48.9
あてはまる	250	12.2	14.4	17.9	22.1	26.1	19.1	17.2	22.5	17.7	15.2	12.6	14.9
12) 最近3年間に原著論文を投稿した。													
あてはまらない	335	32.6	22.1	26.9	23.2	28.1	23.1	39.3	24.9	24.6	21.6	27.7	54.3
あまりあてはまらない	127	2.3	6.6	8.2	13.1	15.2	9.8	8.2	11.4	7.4	10.0	7.4	6.5
ややあてはまる	233	5.8	13.2	16.9	23.5	21.9	18.1	12.6	22.6	17.9	10.8	7.4	10.9
あてはまる	633	59.3	58.2	48.0	40.2	34.8	49.0	39.9	41.1	50.0	57.7	57.4	28.3
13) 研究業績の数には内容の社会的な意義は問わない。													
あてはまらない	347	31.1	28.2	30.8	25.5	16.5	25.5	35.0	24.1	26.9	28.7	37.0	25.5
あまりあてはまらない	624	41.1	52.8	48.6	47.5	43.8	48.8	44.4	45.2	53.3	48.1	42.4	53.2
ややあてはまる	253	20.0	16.7	15.4	20.5	31.8	20.3	15.6	23.4	16.3	18.6	16.3	14.9
あてはまる	69	7.8	2.3	5.2	6.5	8.0	5.4	5.0	7.3	3.5	4.6	4.3	6.4
14) 他の仕事(教育やクラブ指導、経営)が忙しくて研究はあまりしていない。													
あてはまらない	363	24.4	32.6	28.2	25.6	19.6	28.1	24.3	25.0	32.3	24.4	30.5	25.5
あまりあてはまらない	396	25.6	25.6	31.1	31.5	33.5	29.8	28.6	30.2	29.9	30.2	18.9	38.3
ややあてはまる	423	37.8	29.1	29.5	31.5	39.1	31.5	31.4	33.6	30.1	30.2	33.7	23.4
あてはまる	150	12.2	12.7	11.3	11.3	7.8	10.7	15.7	11.2	7.7	15.3	16.8	12.8
15) 何よりも研究を第一にしている。													
あてはまらない	306	20.0	20.1	25.5	25.3	20.1	21.8	30.4	23.4	22.0	23.8	23.2	19.1
あまりあてはまらない	566	41.1	38.7	42.4	44.0	47.5	43.4	37.0	43.6	41.8	41.8	37.9	48.9
ややあてはまる	325	25.6	26.7	21.8	22.0	25.1	24.4	22.8	23.4	25.5	25.0	25.3	21.3
あてはまる	137	13.3	12.6	10.3	8.6	7.3	10.5	9.8	9.7	10.7	9.4	13.7	10.6
16) 何よりも教育を第一にしている。													
あてはまらない	65	6.7	7.2	4.2	5.1	0.5	5.0	3.8	3.2	5.5	5.3	10.5	6.4
あまりあてはまらない	216	26.7	23.5	15.2	11.3	7.7	16.2	16.1	10.6	18.4	21.6	20.0	25.5
ややあてはまる	654	45.6	45.0	51.7	49.1	51.6	49.7	42.5	50.2	50.1	43.7	49.5	42.6
あてはまる	403	21.1	24.4	28.9	34.5	40.1	29.1	37.6	36.1	26.0	29.4	20.0	25.5
17) 何よりもクラブ指導を第一にしている。													
あてはまらない	470	36.0	30.7	36.7	36.4	39.5	33.5	46.7	38.8	33.5	28.3	37.2	43.5
あまりあてはまらない	457	29.2	32.4	34.8	34.9	39.0	34.5	33.7	34.5	37.6	30.7	28.7	39.1
ややあてはまる	287	16.9	23.2	23.7	20.6	18.1	22.7	15.2	21.0	21.8	24.6	22.3	8.7
あてはまる	115	18.0	13.8	4.7	8.1	3.4	9.3	4.3	5.6	7.2	16.4	11.7	8.7
18) 何よりも社会活動を第一にしている。													
あてはまらない	428	38.6	34.4	36.2	27.5	25.1	31.0	40.4	29.2	34.1	31.3	45.2	30.4
あまりあてはまらない	595	44.3	46.4	45.5	43.7	42.5	45.4	40.4	43.0	47.7	46.5	36.6	47.8
ややあてはまる	267	14.8	16.9	15.9	26.0	26.8	20.9	16.4	24.7	16.3	19.3	14.0	19.6
あてはまる	38	2.3	2.3	2.4	2.7	5.6	2.7	2.7	3.2	1.9	2.9	4.3	2.2

Q10. あなたは、以下にあげる内容についての程度満足していますか。

	全体 (n)	年代					性別		役職				
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60-79歳 (%)	男性 (%)	女性 (%)	教授	助教授	講師	助手	その他 (%)
1) 研究に必要な経費													
不満足である	579	50.0	51.7	44.4	35.5	35.9	42.4	47.8	36.1	44.3	52.1	50.5	55.6
やや不満足である	435	23.3	27.7	32.3	38.4	35.4	33.4	28.5	36.3	33.3	26.9	24.2	22.2
やや満足している	271	18.9	16.8	18.1	22.9	27.1	20.3	18.3	24.5	17.4	14.9	21.1	15.6
満足している	54	7.8	3.8	5.2	3.2	1.7	3.9	5.4	3.1	5.0	4.1	4.2	6.7
2) 研究や実験のための施設や設備、用・器具													
不満足である	629	41.1	57.8	47.4	40.6	40.4	45.9	52.9	41.5	47.9	58.6	44.2	44.4
やや不満足である	425	30.0	27.2	30.6	35.7	36.5	32.7	27.3	33.7	32.9	29.1	27.4	28.9
やや満足している	245	22.2	12.1	17.8	21.9	22.5	18.5	17.1	23.1	16.0	9.8	20.0	22.2
満足している	39	6.7	2.9	4.2	1.8	0.6	2.9	2.7	1.7	3.3	2.5	8.4	4.4
3) 体育領域内での情報交換や人的交流													
不満足である	241	18.9	24.0	17.1	14.7	14.5	16.9	26.3	13.4	20.3	21.7	27.7	13.3

やや不満足である	599	53.3	45.1	43.4	43.1	46.4	44.8	43.5	44.2	42.7	48.4	44.7	53.3
やや満足している	428	22.2	26.6	34.5	35.5	35.8	33.0	26.3	37.7	30.3	25.8	24.5	31.1
満足している	68	5.6	4.3	5.0	6.7	3.4	5.4	3.8	4.8	6.7	4.1	3.2	2.2
4) 他の学問領域との情報交換や人的交流													
不満足である	255	27.8	22.5	19.3	15.5	14.7	17.3	30.4	14.1	19.6	25.5	27.4	22.2
やや不満足である	669	56.7	48.0	51.1	50.3	49.2	50.1	52.2	50.7	49.8	46.9	56.8	62.2
やや満足している	353	14.4	26.6	25.1	28.7	31.1	28.1	15.2	29.2	26.3	25.5	14.7	15.6
満足している	56	1.1	2.9	4.5	5.6	5.1	4.5	2.2	5.9	4.3	2.1	1.1	0.0
5) 研究についての優秀な人材や学生の指導と育成													
不満足である	355	35.6	37.5	28.6	18.4	13.6	25.5	34.8	18.4	28.6	38.8	37.9	20.0
やや不満足である	677	48.9	48.8	52.0	51.6	53.7	51.2	50.8	52.2	52.4	48.3	46.3	55.6
やや満足している	266	12.2	12.5	18.3	26.7	29.9	21.2	13.3	26.5	18.3	11.2	13.7	22.2
満足している	27	3.3	1.2	1.1	3.3	2.8	2.2	1.1	3.0	0.7	1.7	2.1	2.2
6) 研究にともなう各種手続き													
不満足である	323	24.4	33.5	25.9	18.6	14.8	23.5	32.1	16.7	27.3	36.0	30.5	20.0
やや不満足である	766	53.3	52.8	58.7	59.6	65.3	58.5	52.7	63.4	56.8	51.2	45.3	62.2
やや満足している	217	22.2	12.8	13.9	20.1	18.8	16.7	14.7	18.6	13.8	12.4	23.2	17.8
満足している	17	0.0	0.9	1.6	1.8	1.1	1.4	0.5	1.3	2.2	0.4	1.1	0.0
7) 研究に必要な人員													
不満足である	503	33.7	43.0	40.6	34.3	31.6	37.6	42.3	33.3	42.3	43.6	35.8	33.3
やや不満足である	635	41.6	44.2	48.0	50.9	52.5	48.3	44.5	51.9	46.4	44.4	42.1	48.9
やや満足している	166	21.3	11.3	9.8	13.0	15.3	12.3	12.6	13.3	9.9	11.2	16.8	17.8
満足している	21	3.4	1.5	1.6	1.8	0.6	1.7	0.5	1.5	1.4	0.8	5.3	0.0

Q11. 学生時代にもっとも得意とした(専門としていた)スポーツ種目についてお尋ねします。

1. 種目名を記入してください。

	全体 (n)	年 代					性 別		役 職				
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60-79歳 (%)	男性	女性 (%)	教授	助教授	講師	助手	その他 (%)
フィットネス・エクササイズ	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
陸上競技	230	15.7	16.4	21.7	17.3	19.5	20.2	6.7	19.7	18.4	16.4	19.3	15.2
体操競技	148	3.4	9.7	11.8	16.3	12.8	11.0	18.4	15.1	12.0	7.5	6.8	6.5
柔道	49	4.5	2.7	5.4	3.9	3.0	4.6	0.0	4.4	3.8	4.4	2.3	2.2
剣道	54	3.4	5.2	3.9	3.6	5.5	4.3	4.3	4.0	3.6	4.0	11.4	2.2
ダンス	39	4.5	4.9	1.1	3.9	1.8	0.3	22.1	2.4	2.8	4.4	5.7	2.2
水泳	61	10.1	4.3	3.9	4.9	5.5	5.0	4.3	4.0	5.9	5.3	4.5	6.5
ラグビー	60	5.6	5.2	3.7	3.9	7.9	5.5	0.0	4.6	3.8	7.1	3.4	6.5
バスケットボール	108	6.7	5.5	10.1	9.5	11.6	8.9	8.6	11.7	7.2	8.0	4.5	4.3
バレーボール	114	7.9	9.1	9.6	10.1	7.3	8.9	9.2	10.1	10.0	5.8	6.8	10.9
サッカー	80	6.7	7.6	7.9	4.6	4.3	7.4	0.6	6.0	6.6	6.2	5.7	10.9
野球	43	7.9	2.7	2.8	2.9	4.9	4.0	0.0	3.2	2.6	4.0	6.8	4.3
ソフトボール	6	1.1	0.6	0.3	0.3	0.6	0.5	0.6	0.4	0.0	0.9	2.3	0.0
ハンドボール	49	1.1	2.7	5.1	4.9	3.7	4.0	3.7	3.6	5.4	2.7	2.3	4.3
ゴルフ	2	1.1	0.0	0.0	0.3	0.0	0.2	0.0	0.0	0.3	0.4	0.0	0.0
硬式テニス	36	4.5	4.3	2.0	2.9	1.2	2.3	6.7	1.6	3.3	3.1	4.5	6.5
軟式テニス	22	1.1	1.8	1.7	2.3	1.2	1.8	1.8	1.2	2.8	2.2	0.0	0.0
卓球	20	1.1	1.8	1.4	1.6	1.8	1.6	1.8	1.2	2.3	1.3	1.1	2.2
バドミントン	13	4.5	1.8	0.3	0.7	0.0	0.6	3.7	0.2	0.5	2.7	2.3	4.3
ライフル射撃	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
弓道	3	0.0	0.3	0.0	0.3	0.6	0.3	0.0	0.4	0.0	0.4	0.0	0.0
アーチェリー	1	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0
ヨット	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ボート・セーリング	1	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.1	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0
スケルトン・パラリンピック	5	0.0	0.6	0.6	0.0	0.0	0.5	0.0	0.2	0.8	0.4	0.0	0.0
登山	3	1.1	0.3	0.3	0.0	0.0	0.3	0.0	0.2	0.3	0.0	1.1	0.0
キャンプ	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
サイクリング	1	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0
乗馬	37	1.1	6.1	2.3	1.6	1.8	3.1	2.5	1.6	3.3	4.0	5.7	6.5
スキー	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ボウリング	7	0.0	1.5	0.0	0.3	0.6	0.5	1.2	0.2	0.5	1.3	0.0	2.2
スケート	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ビリヤード	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
アングリースポーツ	51	6.7	4.6	3.7	3.3	4.3	4.2	3.7	3.6	3.6	7.1	3.4	2.2

2. その種目の競技レベルは

	全体 (n)	年 代					性 別		役 職				
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60-79歳 (%)	男性	女性 (%)	教授	助教授	講師	助手	その他 (%)
国際レベル	47	2.3	4.8	2.8	4.5	3.0	3.6	4.9	3.8	2.6	6.1	1.1	4.2
国内トップレベル	291	9.1	18.0	20.2	30.3	34.5	24.1	18.5	31.7	19.3	17.5	18.4	8.3
学内レギュラークラス	496	48.9	38.7	42.0	34.1	41.8	39.8	38.9	36.1	40.7	43.2	39.1	52.1
学内準レギュラークラス	174	17.0	15.0	14.5	13.7	9.1	15.1	4.9	11.9	16.2	11.8	18.4	16.7
補欠クラス	151	13.6	12.6	14.8	11.5	5.5	12.9	6.2	10.9	13.7	12.2	11.5	10.4
競技レベルではなかった	93	9.1	10.8	5.7	6.1	6.1	4.6	26.5	5.6	7.5	9.2	11.5	8.3

3.学生時代の生活の中で、その種目はどのように位置づけられていましたか。

	全体 (n)	年 代					性 別		役 職				
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60-79歳 (%)	男性	女性 (%)	教授	助教授	講師	助手	その他 (%)
1. 何よりも競技活動を大切にしていた	508	42.7	43.2	42.5	39.4	30.2	41.0	37.1	37.3	41.9	46.5	35.2	41.7
2. 競技は大切にしていたが、競技と同じくらい大切なものがあった。	485	41.6	37.2	33.6	39.7	47.3	38.2	39.6	41.6	35.0	32.0	48.9	43.8
3. 競技も大切だが、もっと大切なものがあった。	188	13.5	13.5	15.8	15.2	16.0	15.0	13.8	15.0	15.5	14.9	10.2	14.6
4. 他にもっと大切なものがあったので、競技はどうでもよかった	65	2.2	4.8	6.7	4.2	5.9	4.7	8.2	4.7	6.6	4.8	5.7	0.0
5. 競技に対しても、それ以外のものに対しても打ち込んでいなかった。	15	0.0	1.2	1.4	1.6	0.6	1.2	1.3	1.4	1.0	1.8	0.0	0.0

3)経済的にめぐまれなくても、気ままに楽しく暮らせばよいと思う。	1	2	3	4
4)自分の欲望にできるだけ忠実に生きるのが、本当の生き方だと思う。	1	2	3	4
5)名もない銘柄やイミテーションは恥ずかしい。	1	2	3	4
6)家族のため、会社(大学)のため、自分が犠牲になって頑張るのは、すばらしいことだ。	1	2	3	4
7)同じ一生なら、苦勞しても成功者になりたい。	1	2	3	4
8)結婚しても、必ずしも子供を生む必要はない。	1	2	3	4
9)出世するためにはあらゆる努力をおしまない。	1	2	3	4
10)リーダーになって苦勞するよりは、のんきに人に従っているほうが気楽でよい。	1	2	3	4
11)自分のことを考える前に他人のことを考える方だ。	1	2	3	4
12)少し無理だと思われるくらいの目標をたてて頑張る方だ。	1	2	3	4
13)皆が認める銘柄品をつけていないと不安だ。	1	2	3	4
14)人は世間の目など気にせず、好きな人生を送るのがよいと思う。	1	2	3	4
15)他の人と違う個性的な生き方をしている。	1	2	3	4
16)早い機会に、ひとかどの人物になりたい。	1	2	3	4
17)配偶者以外でも、本当に愛し合える異性がいたら、性的交渉をもってもよい。	1	2	3	4
18)洋服など買うとき目立つものを買う方だ。	1	2	3	4
19)出世よりは、自分の人生をエンジョイする生活を送りたい。	1	2	3	4
20)自分を表現する手段としてファッションを重視する。	1	2	3	4
21)伝統的な宗教的習慣にあまりこだわらないで生活する方がよい。	1	2	3	4
22)スポーツで丈夫な身体づくりに励む。	1	2	3	4
23)平均的日本人と、ちょっと違う生活をしている。	1	2	3	4
24)スポーツで、疲れた神経をスカッとさせる。	1	2	3	4
25)フランス料理や懐石料理など、ご馳走には目がない。	1	2	3	4
26)皆と同じような生活をするのはつまらない。	1	2	3	4
27)月に何回かはスポーツや趣味のことをする。	1	2	3	4
28)小さい頃から、お山の大将になるのが好きな方だった。	1	2	3	4
29)あまり収入はなくても、やりがいのある仕事をしたい。	1	2	3	4
30)今の世の中、知恵を働かせれば成功できる。	1	2	3	4
31)遊びでも仕事でも、やりだすととことん熱中してまあまものにす る方だ。	1	2	3	4
32)ファッションのために金や時間をかけておしくない。	1	2	3	4
33)庭付き一戸建ての家よりは、小さくても便利な都心のマンションに 住みたい。	1	2	3	4
34)絵や置物(部屋にかざるもの)は、小さくても“本物”がいい	1	2	3	4
35)家族がうまくいくためには、自分の気持ちをおさえるほうだ。	1	2	3	4
36)食べるものには、たいへんこる方である。	1	2	3	4
37)服装や装身具は一流銘柄のものをつける。	1	2	3	4
38)古いものは、長い間ずっと受け継がれて残ってきたという良さがある のだから、できるだけ残そうとするほうだ。	1	2	3	4
39)頑張っ出て世してから、自分のやりたいことが出来るのだと思う。 となりへ続く	1	2	3	4

40)インスタント食品は食べない。	1	2	3	4
41)部屋に観葉植物をいつも置いている。	1	2	3	4
42)今の世の中、努力すれば成功できる。	1	2	3	4
43)グループのなかで注目の的になりたい。	1	2	3	4
44)仕事であまり認められなくても、趣味やレジャーで他人から尊敬されればよい。	1	2	3	4

Q 3. 次にあげるいろいろな要素についてどの程度満足していますか。あてはまる番号に○をつけてください。

	不満足である	やや不満足である	やや満足している	満足している
1) 精神の健康	1	2	3	4
2) 身体 of 健康	1	2	3	4
3) 食生活	1	2	3	4
4) 住生活	1	2	3	4
5) 衣生活	1	2	3	4
6) 家族関係	1	2	3	4
7) 友人関係	1	2	3	4
8) 余暇・レジャーへの参加	1	2	3	4
9) 休息・休養	1	2	3	4
10) 気晴らしや娯楽	1	2	3	4
11) 余暇時間の能力や個性の発揮	1	2	3	4
12) 大学経営	1	2	3	4
13) 課外（クラブ）活動の指導	1	2	3	4
14) 大学における教育環境（人的、施設等を含む）	1	2	3	4
15) 大学における研究環境（人的、施設等を含む）	1	2	3	4
16) 一般体育に対する評価	1	2	3	4
17) 一般体育の実技種目の種類や開設数	1	2	3	4
18) 社会活動	1	2	3	4
19) 自分らしさ	1	2	3	4
20) 生きがい	1	2	3	4

Q 4. スポーツ・身体活動で過ごす時間は、あなた自身にとってどのような時間ですか。以下にあげる項目について、それぞれあてはまる番号に○をつけてください。

	あてはまらない	あまりあてはまらない	ややあてはまる	あてはまる
1) 楽しく時のたつのを忘れる時間	1	2	3	4
2) くつろいだ気分になる時間	1	2	3	4

ウラのページへ続く

3)知識や教養を高める時間	1	2	3	4
4)家族・友人・知人などと人間関係を深めたり、 広めたりする時間	1	2	3	4
5)健康や体力を増進させる時間	1	2	3	4
6)社会や人のために役立てる時間	1	2	3	4
7)疲労をとり、身体を休める時間	1	2	3	4
8)自然にふれる時間	1	2	3	4
9)日常生活から解放される時間	1	2	3	4
10)実益と収入を多くする時間	1	2	3	4
11)勝利の喜びや達成感を味わう時間	1	2	3	4
12)好奇心を満たす時間	1	2	3	4
13)修業・研修をつむ時間	1	2	3	4
14)ルールに従い規律正しく過ごす時間	1	2	3	4
15)ファッションを楽しむ時間	1	2	3	4
16)自己を表現したり、個性的になる時間	1	2	3	4

Q 5. あなたは、以下の1)から34)までのスポーツ種目に対し、「一般体育」として指導する能力がある種目はどれですか。また、授業の教材としてどの種目を利用していますか。あてはまる番号を選択し回答欄に番号を記入して下さい。

1)フィットネス・エクササイズ	10)バレーボール	19)バドミントン	28)サイクリング
2)陸上競技	11)サッカー	20)ライフル射撃	29)乗馬
3)体操競技	12)野球	21)弓道	30)スキー
4)柔道	13)ソフトボール	22)アーチェリー	31)ボウリング
5)剣道	14)ハンドボール	23)ヨット	32)スケート
6)ダンス	15)ゴルフ	24)ボードセーリング	33)ビリヤード
7)水泳	16)硬式テニス	25)スキューバダイビング	34)フライングディスク
8)ラグビー	17)軟式テニス	26)登山	
9)バスケットボール	18)卓球	27)キャンプ	

*回答欄：いずれも指導能力のあると思う順番に10種目以内で記入して下さい。

①指導力があると思われる種目

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

②指導力はないが身に付けたいと思っている種目

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

となりへ続く

*いずれも利用頻度が多いと思う順番に10種目以内で記入して下さい。

教材として利用している種目

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

機会があれば利用したいと思っている種目

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

Q6-1. あなたの専門とする研究領域は何ですか。以下の1)から20)に示す研究領域の中から最も適切と思われる領域の番号を選び、箱のなかに記入して下さい。

--

Q6-2. あなたは、以下の研究領域に対し、一般体育として指導する能力があるのはどれですか。また、授業の教材として利用しているものはどれですか。あてはまる番号を選択し回答欄に番号を記入して下さい。

1)体育原理	6)バイオメカニクス	11)保健	16)運動学
2)体育史	7)体育経営管理	12)体育科教育学	17)体力学
3)体育社会学	8)発育発達	13)スポーツ人類学	18)栄養学
4)体育心理学	9)測定評価	14)スポーツ医学	19)ダンス
5)運動生理学	10)体育方法	15)健康教育	20)その他()

*運動生理学には生理学を含む

*あてはまる領域を指導能力があると思う順番に5領域以内で記入して下さい。

①指導力があると思われる領域

--	--	--	--	--

②指導力はないが身に付けたいと思っている領域

--	--	--	--	--

*あてはまる領域を利用頻度が多いと思う順番に5領域以内で記入して下さい。

教材として利用している領域

--	--	--	--	--

機会があれば利用したいと思っている領域

--	--	--	--	--

ウラへ進む

Q7. あなたの一般体育の授業において、以下の1)から31)までの項目は「授業のねらい」としてどの程度あてはまりますか。あてはまる番号に○をつけて下さい。

*現在、一般体育を担当している方は、そのねらいを、担当していない方は、受け持つことを想定して記入して下さい。

	あてはまらない	あまりあてはまらない	ややあてはまる	あてはまる
1) 楽しく時のたつのを忘れる。	1	2	3	4
2) くつろいだ気分になる。	1	2	3	4
3) 知識や教養を高める。	1	2	3	4
4) 人間関係を深める。	1	2	3	4
5) 健康や体力を増進させる習慣や態度を養う。	1	2	3	4
6) 社会や人のために役立つ習慣や態度を養う。	1	2	3	4
7) 疲労をとり、身体を休める。	1	2	3	4
8) 自然にふれる。	1	2	3	4
9) 日常生活から解放される。	1	2	3	4
10) 実益や収入と結びつく能力を養う。	1	2	3	4
11) 勝利の喜びや達成感を味わう。	1	2	3	4
12) 好奇心を満たす。	1	2	3	4
13) 修業・研修をつむ。	1	2	3	4
14) ルールやマナーに従い規律正しく過ごす。	1	2	3	4
15) ファッションを楽しむ。	1	2	3	4
16) 自己を表現したり、个性的になる。	1	2	3	4
17) 運動技能を高める。	1	2	3	4
18) 定期的な運動の機会を与えること。	1	2	3	4
19) スポーツ指導者としての能力を身につける。	1	2	3	4
20) 生涯にわたってスポーツを実践する態度を養う。	1	2	3	4
21) スポーツを見る能力を養う。	1	2	3	4
22) スポーツに関する経営的能力を養う	1	2	3	4
23) リーダーシップを養成する。	1	2	3	4
24) プロポーションをよくする。	1	2	3	4
25) 筋力・持久力・柔軟性等を高める。	1	2	3	4
26) 身体感覚を高め、運動の意識化を図る。	1	2	3	4
27) 人間性・全体性を回復する。	1	2	3	4
28) 文化を享受する能力を身につける。	1	2	3	4
29) 人間としての徳を身につける。	1	2	3	4
30) 人間と自然や社会との関係を考える。	1	2	3	4
31) スポーツ科学の専門的知識を身につける。	1	2	3	4

となりへ進む

Q 8. 大学における一般体育全般について、あなたはどのような考えやイメージをお持ちですか。以下の項目に最もあてはまると思われるものに○をつけて下さい。

	あてはまらない	あまりあてはまらない	ややあてはまる	あてはまる
1) 大学教育において一般体育は必要である。	1	2	3	4
2) 一般体育の基本理念は明確であるほうがよい。	1	2	3	4
3) 大学が地域に還元する資源として、スポーツは重要な文化財である。	1	2	3	4
4) 一般体育は在学全期間にわたって行われる方がよい。	1	2	3	4
5) 一般体育は在学期間の前半に行われる方がよい。	1	2	3	4
6) 一般体育は在学期間の後半に行われる方がよい。	1	2	3	4
7) 一般体育は在学期間の任意の時期に選択できた方がよい。	1	2	3	4
8) 一般体育に理論・講義は必要である。	1	2	3	4
9) 授業科目の設定には第1に学生のニーズを反映させた方がよい。	1	2	3	4
10) 授業科目の設定には第1に教育理念を反映させたほうがよい。	1	2	3	4
11) 授業科目の設定には第1に社会のニーズを反映させた方がよい。	1	2	3	4
12) 学生の希望する種目を履修できるようにするのがよい。	1	2	3	4
13) 部活動、サークル活動について単位の修得を可能にするべきだ。	1	2	3	4
14) 授業で担当する種目は自分の専門性が重視されるべきだ。	1	2	3	4
15) 自己点検・自己評価の導入を積極的に図りたい。	1	2	3	4

Q 9. あなたの研究に対する姿勢やテーマについてお尋ねします。あなたが自分の研究に対する考え方として、以下にあげる項目はどの程度当てはまりますか。

(注；スポーツ科学とはスポーツ科学、健康科学、体力科学、人間科学など、いわゆる、体育・スポーツ・健康科学全般を指します。)

	あてはまらない	あまりあてはまらない	ややあてはまる	あてはまる
1) 自分の研究によって自然を保護し、地球の環境を守る。	1	2	3	4
2) 自分の研究は科学技術の発展に貢献している	1	2	3	4
3) スポーツ科学者として、他領域の科学者に気後れする時がある。	1	2	3	4
4) あなたの研究テーマは世界的、普遍的な問題につながるものである。	1	2	3	4
5) 競技力向上のために研究をしている。	1	2	3	4
6) スポーツや人間の原理原則を追求している。	1	2	3	4
7) 自分は研究者として天賦の才能がある。	1	2	3	4
8) 自分の研究領域に誇りを持っている。	1	2	3	4
9) 業績が作りやすいのでマイナーな研究領域の方が自分には向いている。	1	2	3	4

ウラへ続く

10)スポーツの研究者は内容よりも研究業績の数によって評価されるべきだ。	1	2	3	4
11)研究は、十分納得のいく成果を導いてから発表している。	1	2	3	4
12)最近3年間に原著論文を投稿した。	1	2	3	4
13)研究業績の数には内容の社会的な意義は問わない。	1	2	3	4
14)他の仕事(教育やクラブ指導、経営)が忙しくて研究はあまりしていない。	1	2	3	4
<hr/>				
15)何よりも研究を第一にしている。	1	2	3	4
16)何よりも教育を第一にしている。	1	2	3	4
17)何よりもクラブ指導を第一にしている。	1	2	3	4
18)何よりも社会活動を第一にしている。	1	2	3	4

Q10. あなたは、以下にあげる内容についてどの程度満足していますか。

	不満足である	やや不満足である	やや満足している	満足している
1) 研究に必要な経費	1	2	3	4
2) 研究や実験のための施設や設備、用・器具	1	2	3	4
3) 体育領域内での情報交換や人的交流	1	2	3	4
4) 他の学問領域との情報交換や人的交流	1	2	3	4
5) 研究についての優秀な人材や学生の指導と育成	1	2	3	4
6) 研究にともなう各種手続き	1	2	3	4
7) 研究に必要な人員	1	2	3	4

Q11. 学生時代もっとも得意とした(専門としていた)スポーツ種目についてお尋ねします。
特にそのようなスポーツ種目がない場合は記入しなくても結構です。

①種目名を括弧の中に記入してください。() (1種目に限る)

②その種目の学生時代の競技レベルは? あてはまる番号に○をつけて下さい。

- | | |
|---------------|------------------|
| 1. 国際レベル | 4. 学内準レギュラークラス |
| 2. 国内トップレベル | 5. 補欠クラス |
| 3. 学内レギュラークラス | 6. 競技スポーツではなかった。 |

③学生時代の生活の中で、その種目はどのように位置づけられていましたか。あてはまる番号に○をつけて下さい。

- 何よりも競技活動を大切にしていた。
- 競技は大切にしていたが、競技と同じくらい大切なものがあった。
- 競技も大切だが、もっと大切なものがあった。
- 他にもっと大切なものがあったので、競技はどうでもよかった。
- 競技に対しても、それ以外のものに対しても打ち込んでいなかった。

本調査に対するご意見、ご感想がありましたらご自由にお書きください。

ご協力有難うございました。